滿洲日報
夕刊
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 村本武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

臨時議會無事終了
災害費及び機構改革の追加豫算案成立
けふの貴族院本會議

【東京特電九日發】災害對策及び在滿機構改革に要する經費を含めた九年度追加豫算案は九日午前貴族院本會議に於いて豫算委員會決定通り卽ち政府原案のまゝ可決となり追加豫算案は此に成立を告げ臨時議會は大團圓となり十日貴族院に於て閉會式を行はるゝことゝなつた

滿鐵定款を改めよ
阪谷男、岡田首相に迫る

貴族院本會議（九日）

【東京九日發國通】十二日に亘つた臨時議會の幕を降ろす九日の貴族院本會議は午前十時十五分開會、日程に入り

一、昭和九年度歳入歳出豫算追加案外三件

を上程豫算委員長柳澤伯より委員會の經過を報告し質問として

阪谷芳郎男 對滿行政統一のため對滿事務局設置は結構だが滿鐵を如何にするか由來滿洲問題は鐵道から起るといはれ鐵道統一はもとより國防上からは問題ないが滿洲で日本が滿鐵を持ち又滿洲國も鐵道を持つとなれば經濟的利害衝突起る懸念あり滿鐵株を滿洲國も所有し得る樣何故定款を改正せぬか

岡田首相 條文整理改正は目下研究中だが滿鐵株の所有問題は今後善處する

次で討論に入り

前田利定子 緊急を要する東北冷害及養蠶地窮乏對策に政府の議會召集遲延を責め轉じて豫算內容に移り豫算の少額にして當面の問題を解決し得ぬを詰り東北振興調査會急設を希望し最後に政府は本豫算を以て果して充分との信念を持つかを疑ふが本豫算の精神に鑑み贊成すると述べ討論を終り豫算案件を一括採決滿場起立して可決次で

一、罹災救助基金法附則の適用に關する請願外一件

を委員長報告通り採擇に決し午前十一時四分散會

お土産案だけ處分して散會

衆議院本會議（九日）

【東京九日發國通】最終日の衆議院本會議は案の見るべきものなく僅かに議案十六件、請願二十五件の御土産案が殘つてゐるのみで午前十一時十五分開會、議長より島田委員長の報告中速記錄に誤りあつたその申出あつたから訂正すると述べ、日程に入り

一、大阪、神戸兩市内中間區域に上水道敷設に關する懸議案外十五件一括上程、委員長報告通り可決

一、山間住民救濟に關する請願外二十四件一括上程、委員長報告通り決議

後議長より挨拶あり午前十一時三十分散會した

岡田首相談話

【東京九日發國通】本日昭和九年度追加豫算をはじめ各法律案が議會を通過したことは洵に喜ばしい次第である、この豫算案及法律案は主として本年各地に起つた各種災害に關するもので政府では災害地方の善後措置のためには出來るだけの事をしたいと思つてゐる、この豫算成立により直ちに計畫の實施に急ぐ心算であります

國難打開を目指し 總裁に高橋翁推戴
床次系の新黨計畫筋書

【東京特電九日發】政友會に居殘つた床次系は議會に於ける政友會の爆彈的動議に發生した黨內の混亂に刺戟されて新黨計畫の具體的活動を決意した模樣である、卽ち其の筋書は高橋翁を總裁に推戴し擧國一致國難打開の方針の下に一大政黨を組織する事を目標とするものと觀られる、而して今後政友會と政府が不卽不離の關係を持續すれば通常議會も大體異變なかるべく從つて床次系は政友會脫黨の契機を求め難いが、これに反して政友會が政府と正面衝突する形勢となればこの新黨計畫は急速に具體化すべく注目さる

明年度の全税收入 八億五千八百萬圓
＝歳入好調に大藏當局樂觀

【東京九日發國通】大藏省では八日明年度歳入豫算中增税收入概算として總額八億二千八百七十萬圓を發表したが、九年度豫算に比して五千三百四十萬圓の自然增收となり之に六年度より實施した約二千五百萬圓程の減税に依る減收を加算すれば正に金解禁直前の好景氣時代にも匹敵すべき歳入好調を示し此の分で行けば租税收入の最も好調といはれた昭和三年九億一千五百萬圓のレコードに近づくのも間もないであらうと當局は頗る樂觀してゐる、なほ大藏省では臨時利得税創設に依る增收三千萬圓は全く臨時歳入として租税收入概算の中に計上してゐないが、之を加算すれば明年度全税收入は八億五千八百七十萬圓を超す事となるわけである

政局の前途益々多事
通常議會再び解散の危機を孕み
政界に惡氣流潛む

【東京特電九日發】臨時議會の紛爭はそのまゝ通常議會に持越し政局の前途ます／＼多事なるものがある、卽ち政友會は批判なる聯引をなしたゝめ却つて政府に押され黨內の不統一を暴露してその立場を惡化せしめ、折角軌道に乘かけた政民聯携も事實上破綻に瀕するに至り

一方 民政黨はます／＼與黨的立場を濃厚にするに至つた、然し臨時議會は前哨戰であり、今回の紛爭は通常議會に解決を持越されたが政友會內の結束力の脆弱から政府と戰ひ拔き得るや疑問であつて幹部は對內策から强硬なる態度を持續して再び解散の危機を孕むやも知れず、民政黨はむしろ

解散 を希望し與黨的立場を利用して第一黨を目指すべく政府もまた敢て解散を辭せないであらう、而してこの空氣は早くも反映して床次一派並びに國民同盟一部には新黨計畫行はれ政界は微妙な動きを見せつゝあり、更に貴族院の氣流もまた必ずしも岡田內閣に全幅の信賴を寄せず一部には惡氣流相當に潛むものあり、政界の前途ます／＼多事ならんとしてゐる

在滿機構改革に伴ふ新官制案閣議へ
十一日決定・直に樞府へ御諮詢

【東京特電九日發】在滿機構改革に伴ふ豫算案も災害豫算とゝもに無事議會を通過したので政府は來る十一日の閣議に新官制案を附議し直に樞密院に御諮詢の手續を執ることゝなつた、而してその實施は本月下旬となる筈で吉田書記官長は近く林陸相及南關東軍司令官と會見駐滿大使館の關東局長、內閣對滿事務局長の人選に付打合せを遂げる事となつた

對滿事務局官制案

【東京九日發國通】在滿行政機關改革に伴ふ關係勅令案に關しては法制局私案を中心に陸軍外務拓務の關係三省に於て愼重なる最後的調整を加へた結果左記政府案の決定を見た、要項左の如し

第一條 對滿事務局は內閣總理大臣の管理に屬し左の事務を司る
一、關東局に關する事務
二、各廳對滿行政事務の統一保持に關する事務
三、涉外事項に關するものを除くの他滿洲に於ける拓殖事業の指導獎勵に關する事務
四、南滿洲鐵道株式會社及滿洲電信電話會社の業務監督

第二條 對滿事務局に左の職員を置く
總裁（親任）次長（勅任一名）秘書官（勅任一名）事務官（奏任五名）通譯生（判任一名）秘書官は事務官其他高等官をしてこれを兼ねしむ

第三條 前條の事務官の他事務官四名を置く內閣總理大臣の奏請により陸軍佐官尉官又は海軍佐、尉官より內閣に於てこれに補す

第四條 前二條の職員の他內閣總理大臣の奏請に依り關係各廳高等官の中より內閣に於て事務官を命ずる事を得

第五條 對滿事務局に參與を置き局務を參與せしむ、參與は內閣總理大臣の奏請に依り關係各廳勅任官の中より內閣に於てこれを命ず

第六條 總裁は內閣總理大臣の指揮監督を受け局務を統理し諸部の職員を指揮監督し判任官以下の進退を銓衡す、總裁は第一條第三條の事務につき外務大臣を經由し領事館を指揮監督す

第七條 次長は總裁を輔佐し局務を掌理す（第八條より第十一條迄略）

關東局官制案

第一條 在滿洲國大使館に關東局を設置す

第二條 關東局は左の事務を司る
一、關東州廳の監督その他關東州における政務の管理
二、特に定むるものを除くの他滿鐵附屬地の行政の管理
三、滿鐵及電々會社の業務の監督

第三條 滿洲國駐劄特命全權大使は內閣總理大臣の監督を受け關東局の事務を統理す、但し涉外事項に關するものについては外務大臣の監督を受く

第四條 大使は第二條の權限を行ふにつき職權又は特別の委任に依り命令を發しこれに一年以下の懲役若くは禁錮、二百圓以下の罰金、拘留又は科料の罰則を附する事を得

第五條 大使は安寧秩序を保持するため臨時緊急を要する場合においては前條の制限を越ゆる罰則を附したる命令を發することを得、前項の規定により發したる命令は發布後直ちに內閣總理大臣を經て勅裁を請ふべし若し勅裁を得ざる時は大使は直ちにその命令の將來に向つて效力なきことを公布すべし

第六條 大使は關東廳及び滿鐵附屬地の安寧秩序を保持するため必要ある時は當該地方の陸海軍の司令官に兵力の使用を請求する事を得

第七條 大使は第二條の權限を行ふにつき所轄官廳の命令又は處分にして正規に違ひ公益を害し又は權限を侵すものありと認むる時はその命令又は處分を停止し又は取消す事を得

第八條 大使は第二條の權限に屬する事項を行ふための處分職員を統督し奏任官の進退は內閣總理大臣を經て之を上奏し判任官の進退は之を銓衡す、但し關東州廳に屬する判任官の進退は關東州長官の具情により之を行ふ

第九條 大使は內閣總理大臣を經て前條に規定する處分職員の叙位叙勳を上奏す

第十條 關東局に官房及び左の三部を置く
司政部、警務部、監理部
官房及び各部の事務の分掌は大使之を定む

第十一條 關東州に關東州廳を置く、關東州廳に官房、內務部及び警察部を置く、官房及び各部の分掌は大使之を定む

第十二條 關東州を五區に分ち各區に民政署を置く、その位置名稱及び管轄區域は大使之を定む

第十三條 關東州及び滿鐵附屬地に警察署及び消防署を置く、その位置名稱及び管轄區域は大使之を定む

第十四條 關東局に左の職員を置く、總長、司政部長、警務部長、監理部長、關東州廳長官（以上勅任）秘書官專任一人（奏任）事務官專任十七人（奏任、內一人を勅任となす事を得）（以下職員略す）

前項の事務官の他事務官二人を置く、內閣總理大臣の奏請に依り陸軍佐尉官同相當官の中より內閣において之に補す

前二項の職員の他內閣總理大臣の奏請に依り在滿洲關係各廳高等官の中より內閣に於て事務官を命ずる事を得

第十五條 總長は大使を助け局務を總理し官房及び各部の事務を監督す

第十六條 司政部長、警務部長及監理部長は大使及び總長の命を受け部務を掌理し部下の官吏を指揮監督す

警務部長は警察及び衞生の事務の執行に關し大使及び總長の命を受け警視、警部、警部補、巡查及び消防手を指揮監督す、但し關東州に於ては大使の特に命ずる場合に限る

第十七條 關東州廳長官は關東州廳の長となり大使の指揮監督を受け關東州內の行政事務を管理す

第十八條 關東州廳長官はその職權又は特別の委任に依り命令を發し之に三月以下の懲役若しくは禁錮、百圓以下の罰金、拘留又は科料の罰則を附する事を得

第十九條 關東州廳長官はその管內の安寧秩序を保持するため兵力を要する時は之を大使に具情すべし、但し非常急變の場合に際しては直ちに當該地方の陸海軍の司令官又は守備隊長に兵力の使用を請求する事を得

第二十條より四十一條迄略す

兩局分課規定並に職員特別任用に關する件

【東京特電九日發】對滿事務局及關東局の分課規定及同職員特別任用に關する件左の如し

對滿事務局分課

一、秘書官室（秘密事項、總裁次長事務）
一、庶務課（文書、人事、會計、統計、調査、對滿行政事務の統一保持に關する事務、滿洲事情普及）
一、殖産課（産業、金融、租税、拓殖、滿鐵及び電々會社事務監督、交通、通信）
一、行政課（關東州及滿鐵附屬地の行政、警務、教育、法務、社會事業）

關東局分課

▲官房
一、文書課 文書—審議事務を含む—統計記錄報告）
二、秘書課（人事、機密）

▲司政部
一、行政課（地方行政、兵事事務、教育、神社、宗教、外事、法務、司獄、土木—主として國
二、經理課（豫算決算、金錢出納物品關係）
三、財務課（租税—國税、地方税—關税、國有財産—金融、通貨、爲替）
四、殖産課 軍需工業、動員、資源調査、林野、農業、畜産、水産、工業、鑛業—滿鐵直營のもの及その子會社にして特に指定するものを除く—貿易、保險取引所

▲警務部
一、警務課（警察庶務、行政警察—營業許可、風俗、交通取締、興行、工場監督、建築制限等—刑事警察、消防）
二、警備課（鐵道警備治安維持計畫、匪賊反滿抗日に關する治安諜報、匪賊の鎭壓防衛、防空、警備に屬し他課に屬せざるもの）
三、高等警察課（特別高等警察、高等警察、外事警察）
四、衞生課（防疫、保健衞生、阿片、獸疫豫防、醫務、細菌檢査）

▲監督部
一、交通課（滿鐵會社業務監督—地方行政、教育、衞生を除く—陸運、水運、海務局に關する事項）
二、遞信課（電々會社の業務監督、電信電話の監督、電氣事業及び瓦斯事業の監督、航空、氣象、遞信官署に關する事項）

對滿事務局及び關東局の職員の特別任用に關する件

第一條 對滿事務局次長は文官任用令第二條又は第三條の規定による資格を有せざるも現役陸軍將校より高等試驗委員の銓衡を經て特に之を任用することを得

第二條 關東軍參謀長たる陸軍將官は文官任用令第二條又は第三條の規定による資格を有せざるも關東局總長に特に之を兼任することを得

第三條 關東局總長は外交官、領事官及び書記生任用令第一條又は第三條の規定による資格を有せざるも滿洲國駐在の大使館參事官は特に之を兼任する事を得

第四條 關東憲兵隊の司令官たる陸軍將官は文官任用令第二條又は第三條の規定による資格を有せざるも關東局警務部長に特に之を兼任することを得

第五條 南滿洲鐵道附屬地を管轄する帝國領事館の總領事、領事又は副領事は文官任用令第五條の規定による資格を有せざるも關東局事務官に特に之を兼任することを得

華府條約廢棄 精査委員會
明後十一日から開會

【東京九日發國通】華府條約廢棄通告案は去る五日政府より樞府に御諮詢を奏請したので樞府は平沼騏一郎男を委員長とする九名の審査委員を指名したが第一回精査委員會は十一日から開會して同通告案の審議を急ぎ十九日の樞府本會議に上程し其の決定を俟つて二十日我政府から米國政府へ通告する筈である

"內地資本家は滿洲に明朗性を求める"
高田、石田兩會頭歸連

十一月末東京で開催された日本商議總會、日滿實業協會總會に出席した大連商議會頭高田友吉、同奉天會頭石田武亥兩氏は九日入港のばいかる丸で歸連したが高田氏は船中語る

日本商議で問題になつたのは日滿通貨本位制と中小商工業者擁護に就いてであつたが、日滿通貨本位制に就いては內地財界の人も一樣に解決の急務であることに贊同すると共に全會一致その促進につとめることに決したが、さてその具體案といふことになると却々の大問題で專門家の研究に俟たねばならない、中小商工業者の擁護に就いては商工大臣も意思表示をした、今後は赤字公債の見通しもつき金融も圓滿に行はれ、低金利政策もとられるだらうから景氣も回復し自然一般業者も浮びあがつて來るだらうといふ樣に語つてゐた、關西の風水害も被害の割合に急速に復興しつゝあるが、これはその反動として需要增加或は失業者救濟の糸口を與へたこと等による復興景氣の結果だと考へる

◇

內地財界の對滿感は滿洲にもつと明朗さを求めてゐる樣だ、非常に抽象的だがこの明朗性が現在の滿洲に缺けてゐるため內地資本家は朝鮮をめざして投資しつゝある、殊に電氣、パルプ工業、鐵、金、家畜等への投資は注目すべきものがあり、こゝ五年以內に朝鮮の諸情勢は急速な躍進的變化を起すものと期待されてゐる

◇

臨時議會には四ケ所の在滿邦人團體から附屬地返還の請願書が提出されてゐた樣子だつたがこの問題に就いてはくはしく知らない

瀋陽縣營の實費施療所
各所に設置計畫

【奉天電話】縣內の治安も大體確保を見た瀋陽縣では今後諸種の産業施設に主力を注ぐ事に決定を見たが之と共に王道善政を徹底せしめるため貧困者救濟の縣營實費施療所を縣內各所に設置すべく計畫を進めて居るが滿洲國の會計年度が來年六月となつて居る關係上計畫の實現に種々支障があるので縣當局で康德二年度の警備費の削減に依つて經費を捻出する模樣である

黃郛氏南下

【北平特電九日發】財政部長に就任した黃郛氏は事務引繼ぎのため二十日北平發南下するが當方南京に滯在する筈である

たこま丸 十日午後一時大連港外着豫定

人事

▲高田友吉氏（大連商議會頭）九日入港ばいかる丸で歸連
▲石田武亥氏（奉天商議會頭）同上
▲南日良吉氏（日本棉花金州支店長）同上
▲湯川浩氏（陸軍一等主計）同上來滿
▲山崎長七氏（南滿ドロマイト取締役）同上
▲鵜飼賢一氏（飛島組取締役）同上
▲寺山雄二氏（三菱造船技師）同上
▲中村應氏（神戸税關監視部長）同上
▲落合文雄氏（O・S・K調度課長）九日出帆うらる丸で離連
▲菊田直次郎氏（滿鐵鐵道部庶務係長）九日午前九時十分發列車で新京へ
▲大場鑑次郎氏（關東廳警務局長）九日午後一時三十分着列車で歸任

蛇涌

日比谷座はれて俳優家路につく御苦勞、御苦勞。

◇

災害豫算と在滿機構改革の二人三脚、しつかり手を組んでゴールに入つた。

◇

大汽丸が乘込むと聞いて、日本海、浪騒ぐ、荒浪なればこそ優秀船がいるのだ。

◇

〃瞼の母〃〃瞼の子〃——瞼押何んぞ涕涙の繁きや！

◇

濠の四溫日和、ブランコに未來の提督が遊ぶ風景もあつた。

哭くな青春 (66)
三上於菟吉
吉邨二郎畫

街に歎く者（その一）

さつきは、新橋驛で、列車を捨てたが、妙な、うしろめたさが感じられて、そのまゝ、母親の待つ佗しい住居に、歸る氣にはなれなかつた。

彼女は、七彩のネオンが、宵空を光發で、燿らしてゐる、銀座の方へ、歩いて行つた。

彼女の、胸からは、もう昨日あのやうに氣になつてゐた、白川平助の幻さへ、すつかり消えてしまつてゐた。靴音は、いつになく輕かつた。生れてこの方の、始めての經驗——一人の男性を、完全に得たことの歡喜が、いつも、心を閉してゐる、憂鬱さを追ひ拂つてくれてゐた。

——わたしは、急ぎはしないわ。でもいつか屹度、あの方と、この舖道を、大びらに並んで歩ける日が來るのだわ——

彼女は、これまで、この街頭で、さも幸福さうに、生き／＼して腕を組んで歩いてゆく若い男女の連れを見るたびに、自分一人だけが沙漠の中に置き去りにされたもののやうな、苦痛に心を嚙まれることが、しば／＼だつた。

それが今夜は、獨りぼつちで歩いてゐる自分が、さんざめかして行き過ぎる、流行服に身を固めた一切の男女よりも、充ち足りて感じられた。

彼女が、とある、毛皮屋の輝いた窓の前まで來たとき、行き過ぎやうとした、黑く光るコートを着た娘が、

「まあ、さつきさん！」

と、朗だかな、唄ふやうな調子で、呼びかけるのに氣がついた。

はつとして、顏を上げると、それは、いつぞや銀座で別れたまゝの、百合子だつた。

彼女が笑み返すと、百合子の、睫毛を染めた、大きな目が、自分が、連れてゐるこの晩秋の夜、外套も着ずに、露はな二の腕に、鳥肌立たせてゐるやうな、紫紺のワンピースを着た、乏し氣な娘を、さし示すやうにしてゐた。

「この方、あなた、御存じないでせう？」

と、百合子は、妙に好奇的な口振りで、さつきに言ひかけた。

「はあ——」

と、さつきは、遠慮深く、外套なしの娘を見た。

娘は、斷髮を、くしや／＼に波打たせて、細い首に、模造眞珠の襟飾りを、卷つけてゐたが、顏色は、濡れ紙のやうに靑ざめ、目は光なく、どんよりしてゐた。口紅が黑く乾いて、凋み朽ちて行く花のやうに見える。

彼女は、さつきを眺めて、いくらか取りすましたやうに、無表情な顏で會釋をした。

「この方が、今夜、大變寂しさうにして、歩いてゐなさるので、これから、お茶でも上げようと思つてゐたところよ」

と、百合子は、例のおせつかいな口調で、

「あなたも、お約束がないのならお交際なさいね」

さつきは、未知の娘と、知り合ひになりたい氣持もなかつたが、何となしに、首肯づいてしまつた。

「この方は、わたしのお友達で、さつきさんと仰言るのよ。この方も屹度、あなたのために、力になつて下さるわ」

百合子は、行きつけの喫茶店、フロイラインの方に歩きながら、乏し氣な娘の耳に囁いた。

娘は、相變らず、無表情な目つきで、頷いて見せるのだつた。

船會社の亂戰中に一枚加はる大汽

優秀船二隻の建造計畫樹て 幹部が頑強な割込み工作

日本海の爭覇戰

京圖線、拉濱線の開通並に羅津港の築港によりその將來を保證された日本海は飛躍時代をめざし、最近日本海々運線上に猛烈な爭覇戰が展開されてゐる、事變前まで僅かに滿鮮航路によつてのみ命脈を保つてゐた日本海は北鮮諸港の勃興を契機として急激に活氣づき裏日本の新潟、伏木、敦賀の三港と北鮮の雄基、羅津、清津の三港間に貨物船、旅客船の航路が慌しく開設され、目下島谷汽船、北陸汽船、北日本汽船、朝鮮郵船、近海郵船、山下汽船、大連汽船等の各船會社入り亂れて群雄割據の亂戰となつてゐる(カットは日本海を縱横に走る各船會社の航路圖)

今各汽船會社の日本海就航狀態を

鳥瞰 すると左の如くである

▲朝鮮郵船 新潟、雄基、清津間(月三回)敦賀、清津、元山間(月二回、冬期四回)
▲島谷汽船 新潟、清津、雄基間(月三回)
▲北陸汽船 伏木、雄基、清津(月三回)
▲北日本汽船 敦賀、清津、雄基(月二回)敦賀、清津、浦鹽(月三回)
▲その他、大阪商船、日本汽船、澤山商會、橋本商事等の貨物船(何れも不定期)

かくの如き亂立狀態を呈してゐるが、殊に去る十月一日を期して實施された京圖線のスピードアップならびに新京、大連間特急〝あじあ〟の増配などに伴ひこれら日本海定期航路經營の諸會社は

優秀 船の就航、航行定期回數の増加などによつて自警ラインに日滿連絡貨客を吸收すべく、種々計畫を樹て

まづ北日本汽船は敦賀、清津、ウラヂオ三角航路に就航の天草丸(三〇一八噸)を廢し、新にしべりあ丸(三〇一八噸)を加へて敦賀、清津定期船滿洲丸と共に月三回の定期をなさり、また大連汽船でも敦賀、大連定期船河南丸、河北丸の營口寄港を廢し日本海横斷のスピードアップを計つたが、これに對して山下汽船は明春より一萬噸大型貨物船を就航せしめ、清津敦の歐洲向き航路を開拓することに決定した、さらに朝鮮郵船、島谷汽船兩社においても優秀船増配のプランが進められてゐる

大連 汽船の暗躍があることも殊に注目されるものに、神戸大連間の商船ラインへの割込を畫して失敗した大連汽船は裏日本の新情勢に早くも目をつけ羅津、新潟間の定期航路新設を計畫、一昨年これを遞信省當局に申請したが、さきに大汽は外國船購入から遞信省當局に不信をかつて居り、また內地汽船會社の自衛運動が禍ひして遞信省でこの大汽の割込を顧みもせず認可せぬため大汽の日本海割込は未だに實現されない、しかし大汽は依然としてこの希望を棄てず、年額五十萬圓程度の損失は見越しても萬難を排してこれを實現すべきであるとの首腦部の强硬意見の下にさらに熱心に諸工作を進めて居り、七千五百噸時速平均二十ノットの優秀船二隻を建造し、新潟羅津間隔日就航の計畫案を作成既に造船圖案も完成して居り、過般來任の津田駐滿海軍部司令官に對しても右案を提示し國策的見地よりの必要性を說きこの計畫に對する支持を求めたが、更に近く增田大汽專務は新京に赴き在滿主要機關の諒解を求めた上、明春の在滿新機構實施を期し愈々積極的に

活動 を開始する模樣でありその動向は頗る注目される、なほこの大連汽船の進出は日本海定期航路經營の諸汽船會社に大脅威であつて、これら諸會社は極力この阻止に向つて潛行運動を續けてゐるが朝鮮郵船は朝鮮總督府に賴り、また北日本汽船は大阪商船、島谷汽船は內地資本家筋を、それぞれバックとしてこの大汽進出に挑戰して居り、此日本海飛躍時代に備へての各汽船會社の對立抗爭は愈々激化されつゝある

軒を連ねて大商店仕舞ひ

北鐵讓渡交涉成立を見越し この年末の寂れ方

【ハルビン特電八日發】北鐵讓渡交涉は近く成立するものと一般に觀測されてゐるが、早くもキタイスカヤ街の商店街には深刻な影響を及ぼし、各商店とも最大の顧客たる北鐵從業員の客足がメッキリ減り、年末を控へながら例年にない寂れ方だ、また各商店とも月賦販賣を中止して觀望してゐるが、先を見越して閉店するものも多く雜貨店スウィストノフは八日閉店し、最大の洋服店カザチコフも近く閉店する由で投賣を開始した

近日發賣 コクレズ 二重時計硝子

三人制團體卓球

午前中の成績

本社後援、滿洲卓球協會主催の第一回三人制團體卓球大會は九日午前九時より伏見臺小學校屋內體育場に於て十三チーム參加の下に開催したが、滿洲卓球界の最初の試みたる三人制團體爭霸戰とて觀衆堂に滿ち非常な盛會を呈した午前中の戰績左の如し

◇第一回戰

▼南山寮4—0丸一クラブ 川島(3—0)上瀨、田代(3—0)岡本、青木(3—0)太田(二回戰)川島(3—0)岡本

▼滿鐵用度4—0大連商業 鮫島(3—0)谷、小川(3—0)原、大島(3—0)中山(二回戰)小川(3—1)原

▼滿洲銀行4—0國際運輸B 藤(3—0)弘中、相島(3—0)菊川、河田(3—0)因藤(二回戰)河田(3—0)弘中

▼國際運輸A組4—0大林組 宮本(3—1)古根、弘中(3—0)二階堂、永野(3—0)深井(二回戰)宮本(3—0)古根

▼大商クラブ(棄權)國際商事(寫眞は試合)

八ツ脚の豚

耳が三ツに尾が二ツの畸形

【奉天電話】去月三十日興京縣南雜木上挾河村農業富恩榮方に、かねてより飼育してゐた牝豚が十三匹の子豚を產んだところ、そのうち一匹は耳が三つ、足が八本、しかも尾が二つといふ畸形、飼主の富はこれを知つて不吉の極みだと附近の畠に放棄したが五時間の後その豚は死亡した、

爾來數日間この話は村から村へ傳はり大した騷ぎであつたが、奉天の觀相家崔洗ツイ先達て、奉天の觀相家崔沈藩なるものが偶々同地に來合せ珍しいとてその豚を拾つて持ち歸り、アルコール漬として現在奉天の大西關大街路北三番地華金店方に保管してゐるので物見高い群衆で每日同家は大賑ひである、この豚は近く南滿醫大に資料として寄贈する筈

救はれる狂母

〝瞼の娘〟から愛の書翰

【チチハル特電九日發】惡性なる黴毒に冒された老狂女が手に握つてゐた一通の戶籍謄本が實の娘と結ぶ奇しき緣の糸となつた北滿嫕邊夜話がある——長崎縣西彼杵郡伊王島村生れ福島ミヤ(五〇)は今を去る三十年前闇に咲く

大和撫子 として黑龍江省大黑河に異域の客を迎へてゐるうち一支那人に落籍され人目も羨む生活を營んでゐた處、惡性の腦黴毒から遂に半ば狂人化するに至つたゝめ夫からも見放され、本春故郷の身をチチハルの舊友の某滿人宅に寄せたものゝ、故郷に殘したわが娘戀しさから矢も楯もたまらず去る十一月廿三日領事館警察署に古ぼけた戶籍謄本を持參して娘の搜査を願出たので同署でも原籍地に照會

痛く同情 し求める〝瞼の娘〟みつ子は同縣同郡高濱村に現存してゐることが判明、しかも親を想ふ憐愛に溢るゝ一通の手紙と金六十圓を送付してきたのでミヤは近く歸國することゝなつたが、みつ子の寄せた手紙は次の文のまゝ

私の實母福島ミ[illegible]警察署よりの[illegible]して御地で御厄[illegible]居ることを知り[illegible]が生れて僅か九[illegible]洲に渡つたさい[illegible]ゐるのみで、私[illegible]唯一目あつた[illegible]が、今ではその[illegible]りません、然し[illegible]いへども、肉身[illegible]て行く覺悟は[illegible]唯今の私は[illegible]る位で殆んど[illegible]が、こゝに六十[illegible]お送り致します[illegible]願ひでは御座い[illegible]歸宅する樣お取[illegible]

チチハル日本[illegible]

バカな暖かさデスなあ…

氷が溶けてスケーターの悲憤

まだ二三日は續きさうです

この二三日めつきり暖かくなり大陸的の酷寒から解放された感があるが、この現象はさうも全滿を通してさうらしい安東では例年にない早い結氷を見てスケートファンを悦ばせてゐた鴨綠江も二三日來の小春日和に再び流水を見るに至つた、奉天も同樣で八日の如きは氣溫も十度といふ著しい昇り方で、恰も解氷期の感があり暖かくて助かりますれ、滿洲も日本人が殖えて平和境となつたお蔭ですよと喜ぶものがあるかと思へば一方では每夜徹夜までして撒水し立派に出來上つたリンクが一夜の中にサラリと溶け氷どころか黑い土が現れ、スケーターをして悲憤慷慨させてゐる等悲喜交々の情景を描いてゐるが、十二月に這入つて十度を越したのは大正九年の十度九以來十四年度振である、これも所謂三寒四溫的現象と觀られてゐるが、右に關し春草山では語る

▽…**今月** 初めに冬らしい寒さが訪れ氣溫も零下四、五度位だつたが六日頃から南風が強く氣溫も上昇した、これは南支方面にあつた高氣壓が更に南下したためで、兩三日の氣溫は十度を越え一昨日昨日の最高は十一度と例年に比しバカに暖かいが、今日あたりが絕頂と見られ低氣壓の東進と共に本格的寒さに入るでせう、然し今の

▽…**北滿** はシベリアにおける高氣壓の影響で冬は北風に見舞はれるのだが今年は何故か反對の現象が現はれ緩慢な南風が襲ふので十二月の氣溫は三十年來初めての暖かさだ、併しかういふ現象は突然反對に變るものであるから充分警戒を要すると

× × ×

歲急激に惡化の模樣はないかと思ひます……

【ハルビン特電九日發】北滿の冬は例年十二月初めにおいて零下十度乃至十五度となり獨特の極寒の季節に入るのだが本年は非常に暖かく結氷も一週間餘り遲れたが、八日の如きは正午三度で松花江の氷の表面が溶け交通に支障を來したほどだつた、ハルビン氣象觀測所員の談によれば

御眞綿を捧持して

(寫眞は御眞綿を捧持し傳達のため八日午後二時新京に到着した新京驛到着の土岐事務官)

[illegible]活動の外務省警察官の警護の下に、宮內省土岐事務官は之れを捧持し傳達のため八日午後二時新京に到着した

左黨・よろこべ!お酒は下つたゾ

たゞし、お臺所には別口の大異變來る お米は反對に暴騰

歲末泣き笑ひ

【奉天電話】季節外れに上るビールの値上げは左黨に大脅威であつたが、今度は飛び上るほど嬉しい快ニュースが愛酒家にもたらされた——といふのは、關稅改正でビールの稅金がピンとはね上つたと

反對 に、淸酒は輸入が從來の一樽三十五圓十錢から二十四圓へと十一圓十錢、瓶入一打十七圓九十錢から一リットル四十錢即ち打につき約八圓引下げとなつたので、奉天の內地酒輸入商では寄々値下げ方を協議中のところ、漸く引下げに意見一致、八日から內地酒一樽につき十五圓、一升瓶二打入一箱二十圓方の大値下げを斷行した

これから正月を迎へようといふ愛酒家にとつては正に一大福音で、酒屋のこの英斷は大好評を受けてゐる

一方先日來ずり高を辿つてゐたお米の値段が最近出廻り依然閑散な缺くところからこの一兩日來俄然急騰を告げ、臺所を預かるマダム達を驚ひ上らせてゐる、即ち撫順精米三斗入一叺九圓、奉天精米も同じく八圓八、九十錢といふ値段で二、三日前に比べると一叺に付

實に 一圓五、六十錢の暴騰、こんな大暴騰は未だ例が無い、この原因は本年の收穫が非常に不作なこと、品種が惡くおまけに打續く出廻不振で奉天のストックも漸次減少しつゝあることなどにあるが、何としても米は日本人の常食であるだけに打擊を受ける範圍も大きく、可なりの手持をしてゐるながら一時に一圓五十錢も値上する如き橫暴に對しては市民間に早くも囂々たる非難の聲が揚り、警察當局の嚴重な取締を切望する聲が高い

感激の〝義人村上〟

紅綬褒章の御沙汰に

【東京電話】既報の如く北滿の義人、目下帝大都築外科に入院加療中の村上久米太郞氏に對し、六日附畏くも紅綬褒章下賜の有難き御沙汰があつた(寫眞は恩賞の傳達され病院のベッドに感激する村上氏の看護の神代夫人愛兒、右端は賞勳局の福原氏)

も村上氏が身を挺して尊い人命救助に當つた功勞を思召され

女房斬り犯人まだ捕はれず

既報八日午後二時頃市內[illegible]十八番地柏村方を訪れ[illegible]コヨシさんの左頰に重傷を負はせて逃走した犯人については、その所轄署において鋭意眞犯人嚴探中であるが未だ逮捕に至らず、九日は新京市外西山會王家溝方面から續々苦力を召喚し參考人として取調べたるも午前中は大した收穫もなかつた樣である

而して事件は前後の狀況を綜合するに單純な惡戲とは認め難く相當計畫的犯行と見られ所轄署では兇器のチャチな點より目下の所傷害事件として取扱つて居るが、若し犯人が他に兇器でも所持して居たとすれば殺人未遂事件として重視する要があるので犯行の原因、動機、實況等について種々調査を進めつゝあり怨恨說を中心に眞犯人の檢擧に努めて居る

癌治療の福音

人工ラヂウム實用化 理研、仁科博士が研究

【東京特電九日發】一グラム二十萬圓もする滅法に高いラヂウムを人工的に造ることは世界物理學者の研究の焦點となつてをり、わが國でも理研仁科研究室で斯界の權威仁科博士の指導の下に研究を進めてゐたが、いよ〳〵實用的階段までに進み一大センセイションを捲起してゐる

この人工ラヂウムの本體は色々な物質に天然ラヂウムから出るアルファー線や百萬ボルト級の高電壓により、水素原子などをあてるとあてられた物質の原子核に變化を生じラヂウム性の新原素が出來るといふのである

そしてその醫療的、工業的本物のラヂウム以上に優るといはれるので、その醫療化されゝば人類の病患一大福化をもたらし、瀕死む人にとり起死回生の福音となるらう

天氣豫報 (十日) 北西の風 曇り (溫度下り)

滿潮 (午前十一時三十分)
干潮 (午前五時五十分 午後五時十五分)

各地溫度 (九日午前十一時)

大連 十一度	奉天 八度	旅順 十度	新京 六度
營口 九度	新義州 六度	ハルビン 三度	承德

親鸞聖人 (70)

梅檀篇

吉川英治作　村山耕花畫

落花諒闇（五）

「衞門――」

ふたゝび僧正は呼んだ。襖のさかひに、

「はいつ」

高松衞門はすぐ手をついて、

「お召でございますか」

「火急に使を立てゝもらひたい。中務省へ」

「畏まりました。――して御口上は」

「前若狭守範綱どの、御猶子、十八公麿どのが望みにまかせ、今宵、得度の式を當院に於て仕る由を――」

「え」

「慈圓が、身にひきうけたと申せ。然し、中務省の役人から、何かの、試問はあらう」

「その折は、何と、申したものでございませうか」

「たゞ、かう云へ。不肖ながら、天台六十二世の座主、覺快法親王より三昧の戒儀をうけて、青蓮院の傳燈をあづかり申す慈圓が、身にかへての儀と」

「はつ」

「一山三塔の衆へは、慈圓より、あらためて道理を明白に申し傳ふべう候と。――わかつたか」

「わかりました」

「使者の歸りを、待つのぢや。い

そいで」

「はいつ」

高松衞門は、廊を、つゝゝと小走りに退がつた。

範綱は、幾度となく、僧正の好意に、感涙をのんだ。そして、十八公麿の頭をなでゝ、

「うれしいか」

「はい」

十八公麿は、無心にいふ。

然し、慈圓僧正が、身にひきうけてまで云ひきつて、官へ印可をなさりにやつたのは、一朝の決斷ではなかつた。先刻からの座談のうちに、炯眼、はやくも、十八公

衞門は、耳を疑ふやうに、

「まいちど、伺ひまするが、お得度あるおん方は？……」

「こゝに居られる、十八公麿どのである」

「や、その和子様が……。して、お幾歳でございまする」

「九歳です」

と、範綱が答へた。

「それではまだ、童形で御修行あるはずの法規でございます。古來からの山門の傳習をお破りあそばしては、恐れながら、一山の衆が不法を鳴らして、うるさう騷ぎはいたしませぬか」

麿の非凡を見て、

（この子、凡にあらず）

と見てゐたに、ちがひないのである。

これとよく似た話が、後に十八公麿が師とあふいだ黑谷の法然上人にもある。

法然房の君が、まだ勢至丸といつた稚い頃、父を亡つて、ひとり故鄕の美作國から京へのぼつて

くる道すがら、ある貴人が、白馬の上から彼の姿を見かけて、

（あの童子は、凡者ともおぼえない。どこへ參るのか、身上を聞いてやれ）

と、從者にいつた。

從者が、なぜですかと、問ふと白馬の貴人は、かういつた。

（おまへ達には、わからぬか。あの童子の眸は、褐色をおびて、瞳に向ふと、さながら瑠璃のやうに光る。なんて、凡人の子であらうぞ）

と、云つたといふ。

果せるかな、勢至丸は、やがて後の法然上人となつた。

その時の白馬の貴人は、九條關白忠通公で、縁といはうか、不思議といはうか、慈圓僧正の父君であつた。

えいぐわとえんげい

豪華を誇る陣容 『建設の人々』

全國ファン待望の問題の映畫

本社後援で推薦封切

全日本映畫ファン待望の裡に完成した第一映畫社第一回作品『建設の人々』その第一映畫社が創立されるに當つて全日本的な問題となつたと同じく、此『建設の人々』も亦全日本的話題の中心となるに充分な大作である

原作　久米正雄

脚色　川口松太郎

監督　伊藤大輔

應援　溝口健二

撮影　酒井宏

日本映畫界を代表するこの堂々たる巨匠陣に加へるに出演俳優は鈴木傳明、中野英治、月田一郎、山田五十鈴を始め第一級俳優の總出動である、この豪華を誇るスタッフによつて作り出されたオールトーキー、この一篇第一映畫社をして日本映畫界一方の雄たらしめ又全松竹系資本を大同團結せしめた日本映畫配給會社を設立せしめたのである、本社は明春大連に上映されるべきであつたのを特に後援することによつて來る十三日より内地一流館と日を同じうして封切全市ファンの前に捧げることになつたが讀者は優待することになつてゐる、尚は併映映畫については目下銓選中であるが決定次第發表する（寫眞は『建設の人々』の一場面、山田五十鈴と夏川大二郎）

舞踏教師協會のテイダンス

滿洲舞踏教師協會では九日午後一時より四時三十分まで東亞會館に於て第四回テイ・ダンス・パーテイを開催するが會費は一圓である

問題の映畫推薦封切

【映樂館上映】

第一映畫社　第一回作品　全發聲映畫

『建設の人々』大會

京阪神松竹座と同日封切

問題の第一映畫社第一回作品『建設の人々』は全日本の映畫ファン待望裡に完成した、原作は久米正雄、監督は日本の最高峰伊藤大輔、演ずるは鈴木傳明、中野英治、夏川大二郎、月田一郎、山田五十鈴等一流スターの競演、最初滿洲は明春封切の豫定であつたが、特に本社が後援することによつて京阪神と日を同じうして十三日より公開、全市ファンの前に捧げることゝなつた

十三日より公開

滿洲日報社

慢性胃腸病には

治療藥 アイフ

壊れた胃腸へ 治療と賦活!

この症状

慢性胃腸病は人目には左程大病と見えぬけれど決して油斷のならぬ病氣である。即ち胃腸の內壁には恐るべき疵や爛を生じ機能がすつかり損じてをるため

◉常に下痢や軟便で便には粘液血液膿汁等が混じる
◉食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲツプが出る
◉腹部が膨つてゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛む
◉種々滋養物を食しても少しも身に附かず身體が衰弱する
◉元氣甚しく衰へ顏色頗る悪く神經過敏で短氣となる
◉少しの酒や少しの不消化物にもすぐ下痢し痛むなどの

諸症狀に執拗な病苦を伴ふのみでなく往々にして胃癌や胃潰瘍を誘發し、或は消化吸收機能の衰退から甚しい榮養不良を來して肺尖加答兒其他怖るべき諸病を誘起すること尠くない

良い治療

然るに病勢甚だ執拗であるから何よりもまづ良好適切な治療を施さねばならぬ。從つて胃腸內壁の病變部即ち疵や爛れの患部をよく治療すると共に粘膜を強め粘液胃液の分泌を整へ萎縮を興奮せしめ蠕動亢進を制し下痢を止め胃痛腹痛を靜め更に食慾を進め消化を良くし機能を旺盛にする好適な治療藥が肝要である

治療藥**アイフ**が盛んに賞用されるのもこの理由に外ならぬ

藥價

胃と腸の兩病には**アイフ**(粉末)
三服入 二十錢 | 八日分 一圓五十錢 | 四十五日分 七圓
四日分 七十五錢 | 七日分 三圓 | 特製十二日分 五圓

胃病には健胃**アイフ**(錠劑)
七十五錠入 五十錢 | 三百四十錠入 二圓
百六十錠入 一圓 | 千錠入 五圓

大阪市東區清水谷西之町
發賣本舗 順和商會
振替貯金口座大阪三四五番 電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

全國到る所の有名なる藥店に販賣す

東京 東京市本郷區眞砂町九番地 振替東京六二〇六番 電話(小石川)四〇一〇番
大連 大連市山縣通一丁目 振替大連三七六五番 電話七六〇六番

滿洲日報
朝刊十二頁共夕刊
發行所 株式會社 滿洲日報社
代表電話 編輯局・營業局・廣告部・印刷所
支社 東京・大阪・新京・奉天

會期短き割合に多大の收穫を收む

第六十六回臨時議會の成績

【東京九日發國通】去る十一月二十七日召集された第六十六回臨時議會は災害救濟の使命を果して愈々九日の午前中を以て最終の幕を閉づるに至つた、今議會はその目的が災害救濟にあつたもの、岡田内閣成立後最初の議會の事とて野黨政友會をはじめ各政黨とも一齊に政府施政に嚴正批判の烽火をあげ政府もよく最後まで隱忍自重防戰に努め、爲に會期は再度に亘り延期され正味九日間に及ぶ討議を終つて二億一千百萬圓の災害救濟豫算を成立せしめたるをはじめ風水害による被害者に對する租税減免法案、凶作地に對する政府米臨時交附案等の重要施設を決定し、なほわが對滿國策の根幹を確立する在滿機關改革案を實現する政府の提案全部を原案通り成立せしめ日數の短きに拘らずその收穫の大なる點において頗る注目すべきものがあつた

政局の微妙な動き

通常議會で政府政友決戰か

【東京特電九日發】全國を襲つた旱害冷害風水害等の未曾有の慘害救濟を使命として召集された第六十六回臨時議會は去月二十七日開會以來十二日間、九日午前を以て貴衆兩院とも災害對策、在滿機構改革に伴ふ費用等政府提出豫算案並に議員提出の各建議案等一切を議了し

終幕

を告げ十日午前十一時貴族院に於いて閉院式擧行の旨既に仰出された、本議會に於て政府は臨時緊急を要する災害豫算の審議を求めたところ議會に於ては劈頭より農村窮乏に對する岡田内閣施政の檢討とともに災害豫算とはおよそ縁遠い人權蹂躙問題や在滿機構改革問題、陸軍パンフレット問題等に貴重な審議時間を奪はれそのため政府は

再度

會期延長の止むなきにいたり更に政友會が突如提出した農村救濟豫算追加案の爆彈的動議を契機として俄然議會は大混亂に陷り解散に直面する等一觸即發の危機を極めたがその結果脆弱政府も強氣に一轉して虚々實々の術策を講じ遂に政友會は敗退して險風一過解散の危機を脱したが今後政黨間の離合集散は

一段

と拍車をかけるものと見らる、政友會は野黨の色彩を無言のうちに鮮明化したので來る通常議會に於て政府と政友會は眞劍に鎬を削るべく政治季節を迎へて政界の微妙な動きは興味深い

政府との協力を市町村民に望む

災害豫算通過に際し

◇……高橋藏相語る

【東京九日發國通】災害豫算成立に關し高橋藏相語る

豫算も無事通過し今後はこれが實行について政府當局者は勿論のこと地方の人が一緒になつて建設に努力しなければ效果は擧らない、市町村部落の人が奮起して政府に協力する事を心から望む、岡田首相の言明は今後實際に仕事に當つて豫想外に捨て置けぬものがあれば改めて考へるといふ意で事實災害救濟の實際の仕事を行つて見なければ將來どうなるかといふ事は豫想出來るものではない、政友會の今議會に於ける態度は憲政常道復歸といふ點から觀て甚だ遺憾であつたと思つてゐる

鈴木總裁招宴

【東京九日發國通】鈴木政友會總裁は尾ケ岡茶寮に久原氏以下院内外總務を昨夜招待議會勞の宴を張つたが黨紀肅正や次期政戰への善後策を協議した、尚原中氏以下三總務は默然の筈

影薄き聯携運動

政策協定の前途も暗し

【東京特電九日發】臨時議會における政民兩黨關係の惡化は政民聯携にも反映し兩黨ともこれに期待を懸ける者が少くなつて來た、兩黨聯携委員はなほ聯携に對する未練を捨てず運動を繼續するであらうが、兩黨の空氣が今日の如くになつては最早聯携は全く形式的となつてしまつた觀があり、從來の行懸り上聯携委員の會合が續けられるとしてもこれに期待を持つことは望み得ない有樣となつた、なほ米穀政策その他兩黨の政策協定の前途にも暗影を生じ、その妥協成立が漸く困難視されるに至つた

最終日議會雜觀

廣田外相と嚴父の父子親善風景

いきり立つ工藤氏

【東京特電九日發】

◇…貴族院本會議の傍聽席に山羊の樣な白いあごひげのお爺さんがしきりに大臣席を見つめ廣田外相もまたいつになく傍聽席を見上げて時々ほゝえむ、聞けば右お爺さんは非常時外交を背負つて立つ廣田外相の嚴父德平翁(八七)で生れて初めて傍聽し、しかも息子の大臣振りを見て「結構ですたい」

◇…何彼につけ、けちをつける民政の工藤鐵男君、今日も本會議で前日島田豫算委員長が報告の最後に意見を述べたのは不都合だと

いふのでしきりに發言するが議長が取合はぬので憤慨して議場を出てしまつた。

◇…請願二十五件、建議案十六件、これで災害地出身の議員はお土産が出來たので「給仕上野驛に電話をかけて寢臺券を豫約してくれ」

新機構

年内に實施

【東京九日發國通】政府は在滿機構改革に要する經費六萬圓の協贊を得たので來る十一日の閣議に於て對滿事務局官制並に關東局官制

を決定、直に樞密院に御諮詢の手續をとり同豫算が十二月十六日より實施する方針であるので、なるべく速かに實施する方針で樞密院の審議を促進、年内に實施する方針である

當分は内務省舊廳舍を使用

―對滿事務局―

【東京九日發國通】議會終了と共に對滿事務局は近く内閣直屬機關として店開きの筈だが當分の内内務省舊廳舍を使用する事に決定した、なほ總裁は林陸相之を兼任し次長は文官として現資源局長官松井春生氏の轉任を見る筈であるが文官事務官五名、武官事務官四名の顏觸れは未だ内定迄に至つてゐない

"滿洲國人に滿鐵の株を持たせよ"

阪谷男と首相の問答

【東京特電九日發】八日貴族院本會議における阪谷芳郎男(公正)の緊急質問並にこれに對する首相の答辯の要旨左の如し

阪谷男「在滿行政機關統制は結構であるが滿洲における紛擾は兎角鐵道關係から起る、從つて日滿兩國民がこれを共有することはこの利害の衝突を避けるために有效な一方法である、然るに現在の當該法我ては「日滿兩國政府及び兩國民」とあり、從つて滿洲國人の滿鐵株所有は不可能となつて居る、これは政府當局の怠慢ではないか」

岡田首相「條文の改正並に將來の方策は目下研究中である、又滿洲國人に滿鐵株を所有せしめるか否かに付ては將來の大問題で政府は是に對し善處したい」

『滿洲事變に還る』關東軍の首腦部

南大將と板垣少將

◇皇軍の使命は不變であり、我對滿國策は不動であることはいふまでもないが、事變以來關東軍の首腦部は幾たびか更迭してゐる、軍司令官は本庄、武藤、菱刈の三將軍が此の三年間に歴任し、今また南大將が菱刈大將と更迭することゝなつた。之に伴うて此の間幕僚の異動も相當頻繁であつて、事變當時の人々の殘留するもの極めて尠少となつた折柄、板垣少將が岡村氏に代つて參謀副長に就任した。

◇昭和六年の夏だ。師團長會議に臨んで時の陸相南次郎氏は滿洲問題の重大化を力說し、全陸軍將兵に向つて異常なる注意を喚起した。事態の推移を正視し、我國是の眞髓を把握するものは陸相所說の眞意を會得したのであるが、當時幣原イズム萬能の若槻内閣であり、南京政權の鼻息を窺ふために滿蒙抛棄論すら公然と唱へた我政治家、資本家たちであり、殊にソウエートの宣傳をそのまゝ鸚鵡返して「我等のソウエートを守れ」などと非國民言辭を弄して憚らなかつたもの、存在した我が日本の自己忘却時代であつたから、南陸相の演說は忽ち各方面に衝撃を與へ、囂々たる雜音が陸相の演說を取り捲いた。

◇當時を想起して微苦笑を禁じ得ないものは南將軍のみではなからう。「陸相の演說は滿蒙の事態を認識せざる所論」として眞向から反駁した内地有力紙は二三にして止まらなかつた。政黨政治家はやがて到るべき自己の運命を想見せずして黨利黨略と政權爭奪に浮身をやつし、陸相の此の警告を殆ど顧みなかつた。斯くて九・一八事件の突發に際し愕然として事態の實相を把握するに苦しみ、自己の立場を見出すに惱んだ此等の人々であつた。當時滔々たる認識不足の渦中に處し、決然起つて名分を正し皇軍の威信を保持して國權の恢弘と使命の展開に邁進した關東軍不朽の勳業を感謝するものは、時の南陸相の苦衷と關東軍幕僚の徒を率ゐた板垣參謀の功績を忘れぬ筈である。

◇南將軍は事變半にして政變と共に荒木將軍は陸相を讓り軍事參議官の閑職に就いた。荒木、眞崎兩氏の努力が三宅坂を支配するとともに南大將等はもはや永久に復活の時機が去つたと批評するものがあつた。ところが其の後二年荒木大將が遂に三宅坂を去つて林大將が陸相となり部内の勢力關係に變調を來すに伴ひ、南將軍の立場は再び重きを加へたやうに見られた。斯くて半年あまり前から關東軍司令官更迭說が頻に傳へられ南、荒木兩大將が其の候補に擬せられたが、間もなく荒木說は影を潛め南說一本となり、次いで南内閣說まで描かれてそれが消えた頃關東軍司令官本極まりとなつた。

◇南大將は菱刈大將と同じ九州出身であるが、陸南の後者の豪宕一點張りに比して大分人の前者は寥快の中に一脈の才氣を包容する。「茫漠として拔け目なし」の語が此の人を評するに相應はしいともいふ。鬼に角騎兵監、參謀次長、陸相等中央における樞要職務を秉掌し來つた此の將軍を迎へたことは新機構の實施を前にして一層有意義であるとも想像し得る。

◇板垣少將は一旦滿洲を去つて暫く閑地に休養したが、滿洲は此の人を必要として先頃再び來滿し滿洲國軍政部顧問の職にあつた。岡村氏に代つて再び關東軍のスタッフを率ゐる。其の卓識と其の實行力とは西尾參謀長を輔佐して新軍司令官と好個のバッテリーをなすに違ひない。斯くて事變當時の陸相と軍高級參謀とが相共に關東軍に入ることは「滿洲事變に還れ」のスローガンが漸く叫ばるゝ今日、決して偶然の機縁として之を見るべきでない。(M・C・O)

＝寫眞は南大將と板垣少將＝

點心

頗る平民的な赤鬼廳長

皆川豐治氏

◇…國務院總務廳人事處長から新設錦州省總務廳長の椅子に納まつたのが皆川豐治氏嘗ては仙臺地方裁判所檢事だつたこともあるが、身分保障のある司法官に何の未練もなく敢然法服を脱いで滿洲國入りを斷行した、一寸毛色の變つた總務廳長で、この點熱河省總務廳長中野琥逸氏と好一對である。

◇…内地で檢事といへば一般から「赤鬼」の尊稱?を奉られ泣く兒も默る位畏怖されてゐる、一面秋霜烈日の嚴しさを感ぜしめるがわが皆川さんに到つては頗る平民的で毫もさうした感じを與へないのみか「法律なんか三年前に忘れて了つた、元來僕は法律を知らない司法官でね、ハツハヽヽ」と笑ひに紛らし、坊主頭をクルクル撫で廻しながら應酬まことに如才がない。

◇…來任匆々記者が感想を叩くと

「僕が滿洲國に來たのは一昨年の六月で建國後間もないゴタゴタの最中だつた、以來國務院に入り机にばかり囓りついてゐたので、机の上の勉强はしたが、まだ一回も地方に出たことが無い勿論錦州も始めてだ、實際についての勉强はこれからで何も知らない箱入り娘が嫁に來たやうなものさ、何分よろしく」と

五中全會けふ確實に開會

委員續々南京に集合

【南京九日發國通】五中全會の開會を明十日に控へ列席の中央委員及び候補者中央委員は續々當地に集合しつゝあり、支那側の消息によれば當日迄に來京委員は百三十名に達すべく委員總數百六十七名の三分の二を僅に超過し確實に開會し得る見込が立つた

當面を糊塗せん

五中全會代表派遣につき

西南派 中央に保證要求

【香港八日發國通】王寵惠氏南下の結果に就き當地消息通は一時的妥協の成立を傳へてゐる

即ち王寵惠氏は蔣介石氏の命を含んで西南諸領袖に對し和戰兩方面から說得を進め之に對し軍備擴充の途中にある西南は今直ちに中央が武力討伐に出でることを怖れ一面王寵惠氏より中央も西南の抱懷する政策の履行を望むものであるが西南の協力なき限り履行不能だとの膝詰めの交渉に會ひ結局一時的の妥協で當面を糊塗することになつた模樣である、第五回中央全體會議出席の西南側六代表が孫科と同行北上したのも此の間の消息を語るものである

胡漢民氏は從來の主張上絕對に中央と相容れぬ立場にあるから一時的にもせよ妥協成立の上今度こそ外遊其の他の逃避策に出ることが考へられる、尚ほ西南側が第五中全會議代表派遣に就き

一、政府主席に國民黨元老といふ理由から蕭佛成氏を推すこと
一、汪精衛氏を他に移し宋子文氏を任命すること
一、西南側より數名を入閣せしむること
一、吳鐵城氏を罷免すること

の諸項に對し中央の保證を要求した模樣であると

香港丸惜別宴

十日大連出帆を最終航とし船齡三十六年の大阪商船はんこん丸は輝かしき日滿連絡の使命を完了し大阪へ歸還の上愈々解體される事になつたので、最後のお別れのため九日午前十一時より大連市關係有志を同船に招待し惜別の宴を開いた、列席者八十餘名、田畑船長及び渡部大連支店長の挨拶あり、小川市長答辭を述べ同船に對し感謝狀を贈つた

遠藤廳長一行

【延吉特電九日發】九日午前七時五十六分遠藤國務院總務廳長、清水民政部總務司長は延吉を通過、圖們を視察し同日午後二時四十八分着列車にて更に來延直に間島省長訪問、同三時三十分同省廳官以上の全廳員並びに滿洲國側各官公署長および日本側官民有志と省長應接室にて會見、挨拶を述べ延吉旅館に少憩の後同六時料亭における地方官民有志の招宴に臨み延吉宅島旅館に分宿した

十日は午前九時より領事分館、衞戍病院、憲兵隊、〇〇〇司令部、〇〇〇隊等を訪問、同十時三十分自動車にて龍井に向ひ總領事館を訪問、こゝでも地方官民と會見の後再び歸延一泊十一日午前七時五十五分發列車にて敦化に向ふ豫定

人事

▲白井喜一氏(奉天鐵道事務所長) 九日午後六時三十分着列車にて來連
▲武田虎一氏(大安汽船常務) 同上來連遼東ホテルへ
▲倉田芳松氏(大安汽船專務) 同上
▲伊東阪二氏 九日午後五時飛行機にて着連ヤマトホテルへ
▲川島芳子氏 九日天津丸にて來連ヤマトホテルへ
▲山崎元幹氏(滿鐵理事) 九日午後十時三十分着列車にて歸連
▲中村練習艦隊司令官一行六名 同上着連

大觀小觀

高橋達磨翁を擁して新黨を樹立せんとする政友分離派の筋書▲十數年前「清新の天地に一城を築かん」と豪語して政友會を脱し▲名も政友本黨と稱した床次氏としては恐ろしく萎縮したものである▲こんな御時勢となれば慾のない者ほど強い▲無一物中無盡藏壺中の風光黨人よく解するや否や▲八十一の達磨さん▲慾なし得なし軍部なし政黨なし▲〃金もなければ死にたくもなし〃だかどうかは知らぬが▲今樣六無齋を極め込んで國を思ふ一途に云ひたい放題に云ひ、やりたい放題に遣ることろ▲國民何とはなしに斯の人を賴もしがる▲さいつていつまでもこの翁をインフレ政策の親玉とし好景氣の打出の槌でも持つてゐると思つたら凡そあてが外れよう▲議會に於いても「赤字財政の締くゝりは增稅より他に方法なし▲たゞ時期が大切だ」と率直に語つてゐる▲慾なければ人氣を氣兼ねする苦勞もなく▲ボンと增稅案を出して〃手を懸崖に撒して絕後に蘇れ〃と▲國民に一喝を浴びせんやも計るべからず▲とにかく面白いお爺さんである

災害豫算を續る波瀾の跡を見る
政府の拙戰と政友の不用意

◇政友會が投じた爆彈的提議は最早豫算總會の質問が終りに近づき政府が延長した會期で間に合せやうといふ空氣の濃つてゐた時である。名は休憩の動議であるが、事實は議事を中止する不測の突風だから、政府は完全に面喰つて周章狼狽した。この議會開會以來政府の無力さ無策さは遺憾なく暴露され、殊に軍部がパンフレット問題で實行の意思なしなど言つて曖昧を見せたものだから、政友會は政府の足元を見て、逐日猛進猛撃を加へて來た。而も議會の題目は農民黨を以て目せらるゝ政友會の得意の壇場であるし、解散を氣構へた總選擧對策も多分に織込まれてどうせ通常議會で解散になるなら、この議會で絶好時機を選べといふ氣流が横はつてゐた。無論政府と同じく内心はビク／＼ものである多數議員の内情は見透されてゐるが、群衆的昂奮に驅らるゝ議場心理は又格別で、政府が高橋藏相の出現に氣を好くし少々甘く見てゐた油斷がその虚に乘ぜしめたことは否まれない。

◇政府の對議會策は拙劣を極め事毎に無統制を暴露した。又災害豫算は今議會提出の七千餘萬圓を加へ十、十一兩年度分を合し二億一千百餘萬圓になつてゐるが、軍事費は十年度だけで十億圓に達し又昭和七年度以來支出した時局匡救費は五億三千萬圓であるが、軍事費はこの三年間で二十五億に垂んとしてゐる。政友會の主張に從へば時局匡救對策當時の農村收入減は約十二億でそれに今度の災害約八億を加へると二十億以上になるのに匡救事業費は十年度にガタ落ちになるし今日僅々七千萬圓の災害費を出してお茶を濁すなどは以ての外だといふのだ。即ち政府は時局匡救費に準ずる一億五千萬圓と、地方財政調整費三千萬圓を來る通常議會の劈頭に出せといふのが一億八千萬圓要求の緊要動議の内容である。

◇勿論政友會のみならず、民政黨も國民同盟も亦貴族院方面でも災害豫算の寡少に對し甚だ不滿があるので、政友會と同樣の論議は他の各派でも繰返してゐるが、所謂健全財政と稱せらるゝ藤井藏相の豫算を踏襲してゐる政府としては九年度も十年度も拔差しならぬ財政計畫になつてゐる。高橋藏相は公債政策を還元し赤字公債の漸減方針を固執するものではないと言明してゐるが、十年度豫算を變更する勇氣はないし又その時日もないと、高橋財政の數字的出現は十一年度以降のことにしてゐる。これに對しては民政黨は健全財政を破壞するものとして依然政友會と一致する高橋藏相の方針を難じてゐるが、何れにしても十年度においては最早毫末の餘裕もないといふ考へ、俄然右の爆彈的動議が現れたのだから驚いたり憤つたり倉皇として解散決意の緊急閣議を開くに至つた。

◇それは結論的には既定の明年度豫算の防衛であるが、政府が災害豫算寡少の攻撃を浴びながら、既定豫算を防護するために連日鬪つて來て遂に最後の段階へ乘り揚げたことは議會對策の拙劣が多分の原因を有つ。幸ひに民政黨が政友會の態度を難じ反對したが、若し政友會が巧妙なる作戰の下に民政黨を利用し豫算增加の要求をしたならば政府は一堪りもなく崩壞したであらう。この點政友會も聊か騎虎の勢ひに逸つた觀があり議事引延策としても今少し方法手段があつた筈だ、兎に角臨時議會の政戰を通觀して政府は不用意だつたし政友會も豫め態度を決せずして出たところ勝負で押して行つたため、不測の波瀾を起したが、是非は國民の判斷に待つ外はない（一二・六東京ＹＨ生）

安東奉天兩省が農民救濟運動
十五縣の救濟が急務

【安東電話】匪賊と天災と經濟關係より著るしく疲弊せる東邊道及び奉天省東部地方の救濟は刻下の急務とされ、兩省は去る六日より數日に亘り奉天で對策協議立案し民政部の認可を得べく猛運動を開始することゝなつた

即ち安東省では通化、桓仁、寬甸、臨江、輯安、長白の七縣、奉天省では西豐、清原、柳河、海龍、東豐、西安、金川、濛江の八縣を應急救濟すべしとして安東省では既に各縣參事官の意見を酌んで立案、許民政廳長、[illegible]總務廳長らが奉天省と協議を續けてゐるが、六日よりの協議會には治安にたづさはる軍部その他の列席もあり協議の結果、安東省公署より[illegible]總務廳長、副島財務[illegible]長其他縣參事官三名、奉天省公署より二名をあげ合計十名より成る窮民救濟委員會を組織することゝなつた、かくて協議の結果、民政部より臨時救濟費として二百萬圓の醵出を申請し、それによつて物資を購入して窮民に配布一時的救濟を爲すべしとするもののやうである

ただ民政部の認可如何は問題視されてゐるが、救濟委員會においては最も合理的な方策を今後も協議する筈で、目下の案に就ては民政部の認可を得べく兩省首腦部を動員するものと見らる

去る五日奉天省へ離別の宴に向つた安東省長は救濟協議會にも列席九日午後五時十分歸安したが語る

住民の生計を良くするのにはなんといつても治安が第一だ、今度の救濟も治安維持と並行して行はねば効果がないだらう、集家法も一段落着いたものと見らるゝが、これら集家部落の治安はまだ完全とはいへない、この點今後大いに力が入れらるゝだらう、今度の應急救濟の外に根本的救濟案を考へねばならない上下協力一體となつて王道實現に努力することだ

滿蒙輸出組合西部事務所
大阪商工會議所ビル內に設置

【大阪特電九日發】設立を見た日本滿蒙輸出組合は定款第一章第四條「本會は主たる事務所を東京市及大阪市に置く」に據つて西部事務所は既報の如く、北區堂島濱通り大阪商工會議所ビル內に大阪滿蒙輸出組合と相隣して開設されることに決定、事務理事には中谷虎司氏が推薦されてゐる、これらは共に聯合會東京本部の正式許可を俟つて來る十五日頃からいよ／＼事務開始の見込みである

因に中谷理事は大阪府會議員にして商工會議所議員を兼ねる有力者で西日本洋服組合長であり大阪ラシヤ組合副組長その他多數の要職についてゐる

大阪辦公處は果然大繁昌
質問殺到・面喰ふ係員

【大阪特電九日發】去る一日から開設された滿洲帝國駐日公使館商務官大阪辦公處は豫想以上の繁忙さで税目の適用、税率の問合せその他「贈物用のカレンダーやポスターは無税でよいか」など歳末色を織込んだ質疑まであつて大阪の對滿關係が如何に密接なものであるかを如實に物語つてゐる、中には某化粧品製造業者の如き價格が餘り高過ぎるから自分の工場について製造現場を是非みて欲しいなどの申込みさへあつて、[illegible]々の景氣はまづ上々吉である、六郷、中尾兩商務官は交々語る

色々な質問を多數持込まれて、流石に對滿貿易の王座を占める大阪だと感じてゐる、まだ始めたばかりで一般に汎く知られるやうになればまだ／＼忙しくなるだらう、これでこそ辦公處を開設した効があるといふものだ、直接業者の人々に接して感じたのは從來殆んど運送屋委せで關税や運賃について案外に不案內な人が多いことである、われ／＼は役人の臭みを去つて、どんな問合せにも快く應ずる心算であるから遠慮なくどし／＼と利用して貰ひたいものである

埠頭水先案內人增員に反對運動
水先人組合活動を開始

今回大連海務局においては滿鐵埠頭事務所と協議の結果大連港における水先案內人の定員を增加することになり近く大連港規則が改正されるが、これに對し大連水先人組合はその必要なしとし猛然反對氣勢を揚げたのでその成行は頗る注目されるに至つた、大連港の港務は逐年進展し出入船舶の增加と共に水先人も當初僅かに四人であつたのが大正十二年に五人となり、更に昭和四年には七人に增加され今日に至つたものであるが最近寺兒溝第二棧橋及び甘井子特別棧橋完成し、且つ特產輸出季に入れる昨今の繁忙期においては既に現在の七人でも手薄であるとしこの增員が立案されるに至つたのであるが、これに對し水先人組合においてはこの當局の意向を認識不足の事であるとし明年度以降埠頭の竣工と共に大連港の施設擴張完成し現在以上或る程度の出入船舶數の增加を見るとしても過去及び現在の實際より觀て全港の水先業務が精々五人の日勤によつて優に操作し得て絶對に支障なく萬一それ以上に增員するにおいては徒らに組合內の統制を攪亂して運營上の能率を低下するものであると主張してゐる、しかしてこの反對主張貫徹のため植松組合長は海務局長並びに埠頭事務所長に對し陳情したが、今後當局の態度如何によつてはさらに積極的行動に出づべく對策を進めてゐる

滿人第二世の中等學校增設へ
州內代表愈々陳情

關東州內に於ける滿人の中等學校入學希望者の急激なる增加と、これに伴ふ入學難の激化に鑑みその緩和策として滿人子弟を收容すべき中等學校の增設については既報の如く大連市でも張本政市議等を中心として、過般來市會其の他關係方面に陳情中のところ、今回關東州在住國民代表即ち、大連張本政、旅順潘修海、金州曹世科、普蘭店孝秀東、貔子窩劉家溶諸氏連名で菱刈關東長官宛陳情書を提出するに至つた右陳情書に依れば關東州內における本年度公學堂卒業生は男子一千三百七十名、女子二百六十名、合計二千名近くに上るが、一方滿人中等學校の收容能力は男女合計僅かに約二百二十名で、卒業生數の一割三分強に當るといふ現狀のために毎年上級學校に入學し得る者は入學志願者の二割七分程度である、このために少くとも男女生徒計五、六百名を收容せしめ得る中等學校を增設し、州內在住滿人子弟の昇學の途を開かれたしといふので、やうやく州內全體の問題となり、運動も熱を帶びるに至り成行注視されてゐる

北鐵ソ聯幹部不法行爲を敢行
ポルトガル人と結び

【ハルビン八日發國通】多大の疑惑の眼を以て見られてゐた北鐵ソ聯幹部と、北滿經濟界に悪名を流してゐるポルトガル國籍人スキデルスキーとの結托關係はこの程次の如く判明し當地各方面に非常なセンセイションを捲き起してゐる、即ちスキデルスキーは北鐵沿線全林區の三分の二を有し且つ穆稜炭坑の株主として木材石炭の北鐵賣込みに依つて巨利を博してゐたが先般スキデルスキーが關係して極東猶太銀行設置にルディ局長等北鐵ソ聯幹部と連絡して北鐵收益金中より三百萬圓をこれに預金せしめ同樣の手段を以て露亞銀行にも北鐵の金を預金せしめ直にこれを全部スキデルスキーが流用し銀行を破產させた外スキデルスキー個人名義を以て北鐵より數百萬留を借り更に北鐵運賃の不拂等の不法行爲に依り現在北鐵に對して五百十萬五千百二十五金留の負債を持つに至つたが、これに對し北鐵ソ聯幹部は數次に亘る滿洲國側幹部の抗議に對しても言葉を左右にして何等これが回收方法を講ぜず北鐵財政窮乏の折柄このソ聯側幹部の行爲は頗る不可解なものとされ一般より極めて疑惑視され、かゝる不法行爲を糺彈すべしとの聲が高まつてゐる

大陸科學審議會
法制局で官制立案中

【新京電話】滿洲國政府では國內產業開發に資するため國務總理大臣直屬の機關として大陸科學研究院を設立して廣範圍に亘り自然科學の研究に着手する事になつたがこれ等國策上重要な技術的部門の調査審議をなすため大陸科學審議會を設立して愈々具體的調査研究に取りかゝる事となり、目下法制局においてこれが官制の立案を急いでゐる、該審議會は國務總理大臣の監督下にあつてその諮問に應じ國策上重要なる技術的事項を調査審議するもので同會には總裁副總裁各一名、議員十五名を置くほか幹事長幹事若干名を置き、總裁には國務總理大臣が兼務し幹事長には大陸科學研究所理事官が當り、總裁の指揮を受け實務を處理する事になつて居る

工專勝つ
對大連俱樂部ラグビー　19—3

大連俱樂部對南滿工專のラグビー戰は九日午後一時半より大連運動場に於て渡邊（主審）岡島、延光（線審）三氏審判、工專先蹴で開始、大俱軍終始工專軍を壓したが逸機せるに反し、劣勢の工專軍後半奇襲に出て得點し19對3で工專勝つ

（大俱）		（工專）
1	トライ	1
0		1
0	ゴール	0
0		2

大俱（3—3／0—16）工專

經過 ◇前半…十分大俱工專十碼前ルーズの球をドリブルに移して右隅に岡澤押へトライして戰ひをリードし爾後十五分まで大俱の壓迫續く▼十五分工專漸く攻勢に出ても大俱の老巧なる守勢にはゞまれてチャンスとならず二十五分迄中央線をはさんで一進一退のゲームを續ける裡漸く二十九分中央線タイトの球工專に出で佐々木、中村と渡つてトライ、ノーゴール3對3の同點で前半を終る

◇後半…六分大俱ドロップ、アウトの球を追うてFWドリブルに移し工專十碼前まで攻入りしも成らず却つて八分大俱陣二十五碼內ルーズの球工專に出てTB線を右に流して光田トライ、野尻コンバート▼更に二十五分中央線ルーズの球工專に出てTB線右に流してまたもこれを工專得て右に移し稻葉大きく廻つてポスト下にトライ野尻コンバート▼續いて二十八分大俱二十五碼內ルーズの球工專佐々木、中村と左に渡つて左隅にトライ、ノーゴール

（大俱）上田 村田 島瀬 井廣 瀬澤 原田 刈池 塚（FW）立藪 木岸 寺柳 堀永 川岡 三灰 草大 高（HB・TB・FB）

（工專）島萬 舟田 上多 田瀬 頭谷 村木 正田 尻（FW）手稻 木坂 井波 沖間 團小 中佐 稻光 野（HB・TB・FB）

八相
陽德賣名時代

◇…「何の何太郎氏は災害に際して金若干圓を何所かへ寄附した」といふ記事が諸新聞に出る。眞に誠意を以て寄附したものならば一々新聞に出して貰ふ必要はなからうが、此等の人々は「寄附する」といふことよりも「寄附したことが新聞に出る」といふことを目的とするらしい。何のことはない香奠返しのゴマ化しと賣名と一擧兩得の方略である。

◇…それはかりではない、軍隊慰問にしても災害地義捐にしても近來此の陽德の美風（?）の滔々たるを見る。甚だしいのは軍隊慰問に名を藉りて私腹を肥やしたり、自分の宣傳する連中が內地から續々とやつて來る。

◇…殊に災害地義捐にはマネキンを使つたり寫眞にモデルを使つたりして鳴物入りで慘害を誇張し一方純眞無垢な童心をかり立て、同情美談を製造したりする內地新聞がある。

◇…滔々たる陽德時代、慶御時代而して面の浮くやうな賣名時代。（無名氏）

大連特務機關の
在連言論機關代表招宴

機構改革問題以來、中心となつて活躍した大連特務機關は解消、十日より奉天特務機關大連出張所となつて殘存し堤[illegible]參謀が兼務することになつたことは既報の如くであるが、歸奉を前にして土肥原機關長は九日午後五時より在連言論機關の代表者約四十名を登瀛閣に招待別宴を張つた、席上土肥原機關長は從來新京と大連はやゝもすれば意志の疏通を缺く如く思はれる點あり、この內外多事の際に遺憾とされてゐた、幸ひ機構改革問題も完全に終了し、いよ／＼新機構によつて第一歩をふみ出すことになつたので大連の特別機關も縮小し自分も奉天に引揚げることになつた、しかし大連は滿洲に於いて最も重要な土地であり、また自分の管轄區域でもあるので度々來連して大連の人々と意志の疏通を圖る考へである

と述べ、大連出張所の主任となる堤中佐も亦起つて

世に大連イデオロギー、新京イデオロギーといはれるがこれは單に地理的に離れてゐるため大連の邦人の諒解を得るのが遅れるだけの事で本質的にイデオロギーの差違ありとは考へられぬ

と所感を述べ、客側より西片、高柳、細野の諸氏意見を述べ、主客歡を盡して午後七時半散會した

日米無線電話
九日通話開始

【東京九日發國通】日米國際無線電話は九日から一般的の利用に供せられた日本は日曜、米國は土曜の事とて繁繁な通話は無かつたが興味本位から各新聞社からの申込み等に騰つて午前中のみで約三十通話、この料金五千餘圓であつた

工專勝つ
對育成ラグビー　19—6

南滿工專對滿鐵育成ラグビー戰は九日午後二時四十分より大連運動場において岡澤（主審）木島、稻葉（線審）三氏審判工專先蹴で開始されたが19對6で工專勝つ

（育成）		（工專）
1	トライ	1
1		1
0	ゴール	2
0		0
0	ペナルテーゴール	1
0		0

育成（3—16／3—3）工專

（工專）島萬 舟田 上多 田瀬 頭谷 村木 正田 尻（FW）手稻 木坂 井波 沖間 團小 中佐 稻光 野（HB・TB・FB）

（育成）中尾 崎川 川本 保後 崎口 山橋 內（FW）田長 篠赤 石藤 大肥 島谷 長有 芳（HB・TB）久ノ林 多田（FB）

體研側勝つ
對體育側ラグビー　24—8

關東廳體育研究所關係者對滿鐵體育係關係者のラグビー戰は九日午後三時五十分より大連運動場において安藤氏審判大俱先蹴で開始、兩チームとも州內の體育方面關係者のことゝて物凄い體當り戰?と珍プレー續出で觀衆に冷汗をかゝせたが結局老頭兒連の滿鐵側は體研側の上倉、三原、山縣、堀川等の駿足にかき亂され24—8で敗れた

（體育）		（體研）
0	トライ	2
1		1
0	ゴール	3
1		0

體育（0—21／8—3）體研

（體研）谷畑 田井 川本 本澤 澤口 川倉 原縣 塚（FW）大宮 吉石 中宮 山三 岡橋 梶上 三山 高（HB・TB）

（體育）上原 月月 後米 吉 島明 藤愛（EW・HB）立吉 上秋 高渡 富桂 岡渡 林磐 高西 光 田（TB・EB）

大連勝つ
對コスモス蹴球　7—0

大連滿鐵對コスモス俱樂部（在連外人チーム）の蹴球は九日午後二時より大連運動場前球場に於て久道氏審判の下に開始したが滿鐵軍終始壓迫を續け7對0で大連快勝した

滿鐵（3—0／4—0）コスモス

大商軍優勝
三人制卓球大會終る

本社後援滿洲卓球協會主催の第一回三人制團體卓球大會は引き續き九日午後より大連伏見臺小學校屋內體育場において第二回戰より續行したが勝ち殘つた各チームとも粒よりの選手とて力戰熱戰を演じて觀衆を熱狂せしめ結局好調の大商俱樂部と新進の大連俱樂部とが決勝戰において相見え兩者鎬を削つて戰つたが大商俱樂部の片島若本それ／＼二勝し第一回の覇權を獲得した、右試合終了後津田卓協常務理事より本社牌を優勝チーム大商及び大連兩俱樂部にそれ／＼授與し午後六時盛會裡に閉會した午後の戰績左の如し

◇第二回戰

▼滿洲銀行 4—1 南滿瓦斯　河田（3—0）丸田、櫻井（2—3）加藤、相島（3—2）越山、（二回戰）河田（3—1）加藤、相島（3—2）越山

▼大商俱樂部 4—3 南山寮　片島（2—3）川島、岩崎（3—0）田代、若本（0—3）青木、（二回戰）岩崎（3—0）青木、片島（3—1）川島、若本（1—3）田代（決勝戰）片島（3—1）川島

▼大連俱樂部 4—1 滿鐵用度　田尻（3—0）小川、中田（3—2）鮫島、中西（0—3）大島、（二回戰）田尻（3—1）鮫島、中田（3—[illegible]）小川

▼鐵道工場 4—1 國際運輸A　高橋（3—0）弘中、和泉（0—3）宮本、森川（3—2）永野、（二回戰）高橋（3—1）宮本、森川（3—2）弘中

◇準決勝戰

▼大商俱樂部 4—3 滿洲銀行　若本（0—3）河田、岩崎（3—1）相島、片島（3—0）殷（二回戰）片島（3—1）河田、若本（0—3）相島、岩崎（3—0）殷

▼大連俱樂部 4—3 鐵道工場　中西（0—3）高橋、中田（3—2）和泉、田尻（3—1）森川、（二回戰）田尻（0—3）高橋、中田（3—0）森川、中西（1—3）和泉（決勝戰）中田（3—0）高橋

◇決勝戰

▼大商俱樂部 4—2 大連俱樂部　片島（3—0）中田、若本（3—0）中西、岩崎（0—3）田尻（二回戰）岩崎（0—3）中田、片島（3—1）田尻、若本（棄權）中西

販路を熱河に求め 大阪市商品館開館
滿商趙氏を總經理に

【錦州】熱河省の貿易輸入年額は約一千萬圓でうち八割は奉天より直接車馬で赤峰へ搬入されるが、奉山線により鐵道車馬の連絡で輸入されるかの日本商品であるが、承德稅關の通關稅四百萬圓のうち七割はなほ長城線を經て北支より輸入されてゐる狀態である、併しこれ等の不自然な輸入徑路はやがて熱河交通網の完備と葫蘆島築港の完成と相俟つて當然錦州經由に統一され錦州もまた大連、奉天の隸屬市場たる羈絆を脫し西部滿洲における中心貿易市場として重要性を加へて來るので、大阪市では大阪商品の熱河蒙古方面に對する開拓進出を促進し併せて商品市況その他の經濟情報を蒐集すべく、夏以來錦州城內北街七三に大阪貿易調査所を開設し更にその中に展示商品見本による商品の販賣斡旋機關たる大阪市商品館を設置すべく屋內の改造、商品の展示、商品ストックを入るべき倉庫等種々準備中であつたが今回いよ〳〵完成したので八日から各方面を招待し華々しく開館した、展示商品はメリヤス、染料、鍋類、洗面器、臭虫藥、脫脂綿、ガーゼ、ロープ、敷布、タオル、ハンカチーフ、鏡、インキ類、珠數、ステツキ、線香、ゴム靴、茶、小揚子、靴下、藥品、毛布、農具、便箋、帳簿、帽子、自轉車、蓄音機、等々で調査所岩下氏監督のもとに滿商有力者趙琪氏が總經理として主宰し、その下に十數名の專門部員を配し斡旋事務に遺憾なきを期してゐるが、なほ今後國情の進展と共に更に一層の擴張充實を圖り日滿貿易の躍進に供へる事になつてゐると

豫想に反して 滿洲米大減收
米價昂騰を辿らん

【奉天】本年度の米穀收穫豫想高につき滿鐵、滿洲國、總局の共同調査によれば約二百十萬石で昨年より三十萬石の增收なりとされてゐたが各方面の

觀測 を綜合すれば本年度は南北滿洲共降雨過多と日照時數量の不足、霜害、雹害水害等の外病害に禍され全收量の三割減百四十七萬石內外と見られ事變前後公表の百六十萬石より約一割方減收を見越されてゐる、而もこれら災害のため發育一般に不良で成熟點に達せず品質も粗惡であつて新穀精白の結果も例年の步留り四五%から四二%程度に低下を免れない狀態で滿鐵等の收穫豫想高と一般の實收高に非常な差異を生ずる卽ち滿鐵側の豫想收量二百十萬石としてその步留り四五%とすれば九十四萬五千石、一般の實收豫想百四十七萬石を步留り四二%と見て六十一萬七千四百石となりその間白米に於て二十二萬七千四百石減と約三割五分の減收となる

これに對し一方需要方面は激增する邦人の消費三十五萬石鮮人消費三十萬石で某方面その他八萬石見當と需要總額七十三萬石の

需要 が豫想され、少くとも本年の實收量を以てすれば十一萬石內外の不足を告げることゝなるがこれに加へて內地の米價高により朝鮮米と滿洲米との間になほ相當の値開きがあり輸出正稅を支拂ふとも採算的に遙かに有利なるため朝鮮方面への流出も豫想され而も前記收穫高中には滿洲地元の需給とは何等關係なき間島地方の收穫も含まれてゐるのでその不足額はます〳〵

增大 するものと豫想されるかゝる需給狀態より見れば今後の滿洲米價は勢ひ昂騰を辿るの外ないものと豫想されてゐる

龍江省の縣參事官異動發表

【チチハル】龍江省公署では省制改革に伴ふ縣參事官の異動を次の如く發表した

龍江省公署へ(慶城)大塚讓三郎
慶城縣參事官(拜泉)石田武夫
湯原 同 (鐵驪)結城忠
鐵驪 同 (鳳山)天野光義
安達 同 (泰來)鈴木英治
泰來 同 (公署)正橋治七郎
鳳山 同 (通北)大園春治

炭礦家事講習所落成す

【撫順】工費約三萬圓をもつて市內東十條通りにかねて新築中であつた炭礦家事講習所は、この程竣工し來る十日午前十時より落成式を舉行することになつた、同講習所は建坪六百坪平家建で現千金講習所より落成式後移轉する筈

東滿に延びる北鮮の商線
寗北中心に續々移動

【羅津】目下建設中の圖寗線寗佳線は將來東部北滿に於ける經濟活動の動脈として北鮮商人より大きな期待をかけられてゐるが、奧地開拓の商線は鐵道開通に先き立つて廻され北鮮三港より寗北市を中心に新鐵路沿線に移行するもの多く羅津大阪號百貨店はすでに寗北市に支店を設け花々しく商戰を開始して居り、羅津の地元鮮人金京俊氏は東滿貿易の爲資本金二十萬圓の大洋商會を十二月一日に創立し世人の目は日を逐うて東滿に注視されて居る

工業實習所の昇格を請願

【撫順】各學校父兄聯合會が積極的運動に乘り出すことになつた撫順工業實習所甲種昇格問題については、近く同父兄聯合會より林滿鐵總裁に請願書を提出することになつたが、當地地方委員會では十日午後一時より委員會を開催、總裁請願書並に今後の運動方法公費等について協議することになると

驛前一帶に出來る 吉林の鐵路街
鐵路局の移轉で更生の吉林

【吉林】新京鐵路局は來年八月吉林移轉を前に目下結氷も物かは住宅並に局舍建設に大童となり、旣定の驛前一帶を鐵路街として其建設に夜を晝についで工事を進めつゝあり、驛前には旣に近代科學の粹を集めたモダーン電話交換所が竣工し、其の南隣には一大壯觀を誇る堂々たる局舍が空高くそびえ西部一圓にはモダン赤煉瓦の日人住宅百九十四軒、滿人住宅五十四軒、合計二百四十八軒がズラリ軒を並べて完成し、局員來れと許り待つて居る、而して現在駐吉局員は日人二百五十名、滿人一千八百名、總計二千五十名で來年八月移轉すれば更に日人二百六十名滿人六百五十名、合計日人五百名滿人二千五百名、總計三千名となり、之に家族を加へて日人一千五百名、滿人約七千五百名總數九千餘名と鐵路局附隨の商人及び請負師等を合して優に一萬餘の人口を包擁する事となる之に現在の在吉邦人約六千名合計一萬五六千の居留民總數を造るは難からず一時省公署の機構縮小に依り凋落の運命を辿つた吉林も斯くして鐵路局の移轉に依つて過去に倍した輝かしい更生の喜びを迎へる事となり今後の躍進こそ期待される

商店は繁昌する? 却つて大恐慌か

鐵路局の移轉に依つて先づ家業繁榮を期待する者は第一に商人であらう、日人一千五百名の一日の食料品消費高一人三十錢平均として四百五十圓の金が市中にバラ撒かれる結局吉林の經濟界は大いに活況を呈する事になるがドツコイ之は單なる空想であつて却て商人は一大恐慌を來す事となる、何故ならば現在の在吉商人は何れも需要者側から非難の的となつて居る通りお客が賣却を要求するからそれに應じて居るのみで敢て買つてもらふ必要はないと言ふのが今の商人の態度である之がため一般需要者側では何とかして之が對策を講ずべきだと旣に日滿合辦の市場設立を第一として直に鐵路局の移轉を機會に合理的な民間合同消費組合を設立すべしとの議が擡頭して居るこれは理想でなく實際であるから實現の可能性は充分にある、之でも相變らず暴利不親切不道德を續ける商人ならば自滅の外ないものと見られてゐる

元氣な入營兵 續々と入滿

【安東】入營兵士交代期に當つて七日午後一時四十分、同午後七時四十分、八日午後一時四十分、同午後七時四十分の四回に分けて勇み立つた健兒が過安任地入隊の途に就いたが、驛頭には在安邦人多數の歡迎あり、雄々しく入滿第一步を踏んで行つた(寫眞は七日午後一時四十分安東驛で)

【鐵嶺】鐵嶺新駐屯軍隊第〇〇隊並に〇〇隊の初年兵〇〇名は豫定の如く八日午後三時五十九分着列車にて到着したが、驛頭には日滿官民、學生團、各團體等千數百名手に〳〵小旗を打振つてホームを埋め萬歲々々を連呼して歡迎、新軍隊は全部驛前廣場に整列してカーキー色の軍服で埋め、歡迎市民これを圍繞し軍隊代表の初年兵より謝辭あり、市民代表小野博士より歡迎の辭あり、紀藤商議會頭發聲の下に新駐屯軍萬歲を三唱、市民一同これに和し初年兵は夕闇迫る市街を隊伍堂々靴の音勇ましく兵營に入り異國における鐵嶺第一夜の夢を結んだ

【遼陽】遼陽で編成中の獨立〇〇隊の初年兵〇〇〇〇名は九日午後四時十一分着臨時列車で朝鮮經由到着した

江南江北を結ぶ 鐵橋架設實現か
―吉林の都市計畫―

【吉林】さきに組織された吉林都市建設委員會の最も腐心して居るのは經費と吉林の第一發展要素が何處にあるかの二點である、聞く處に依ると吉林の都市計畫は十ケ年人口五十萬を目標にして居ると言ふ果して人口五十萬を獲得する丈の要素があるや否や前者卽ち經費は首腦者の賢明な切廻しに依つて或程度迄實行し得るとしても記者は相當の努力を要する事は言を俟たず目下市內幹線道路の補修改築下水工事の實施を急ぎ來年度は第一着手として新吉國道を結ぶ護岸工事に着手する樣になつて居るが無數の江岸居住民に立退きを命じて新居住地を何處に與へるか家屋撤底は年を逐うて深刻となる許りである、結局當局者の計畫として將來第一期の市街擴張を京圖沿線哈達灣方向に伸展し第二期を松花江江南に新活路を求めんとして居る模樣である此處に於て建國以來要望されて居る江北江南を結ぶ鐵橋架設問題が表面化す事になるが仄聞すれば旣に實現に決定して居る由で今後或は何等かの輕工業でも企畫されるならば陽氣で滋味を持つた恰好の吉林市が建設されるだらう

金州農會二歲 駒羅市場開催

【金州】金州農會事業で豫て計畫中であつた產駒羅市はいよ〳〵十日午前十時より新市街滿電バス前廣場で開催せられる事になつたが、本年は相當優秀な產駒が出羅するだらう

武器回收に不滿
錦西縣第四區住民間に

【錦州】錦西縣下における銃器の回收狀況は表面順調に實行され相當成績を舉げつゝあるもの如くであるが、縣民の間にあつては尠からず不滿を抱持せる者があり特に第三區(暖池塘)第四區(沙鍋屯)住民は地理的關係上縣城に遠く匪賊に對する不安より本年五月銃器回收問題の提議された頃より可なり反對的空氣が濃厚で、現在においても隱匿銃器相當多數あるに拘らず提出、報告等絕無の狀態で直接監督の任にある警察署長の如きは全く苦境に陷つてゐる模樣である、而も第四區沙鍋屯管內孫家窪の代表者高某は附近部落卽ち孫家窪子、八家子、盤子砬、下老達子溝各村の代表者約四十名を招集し對銃器回收會議を開催し第四區の我等は熱河省境に近接し匪賊の恐怖最も多く本年六月まで報告濟の銃器はこれを提出回收に應ずるも今後に於ける銃器の回收には絕對反對である、僅かに殘留する現在の銃器を強制的に沒收するが如き事あらば敢然起ちて抵抗すべきであると誓ひ、豚四頭を屠り氣勢を揚げたと傳へられる、これを探知した第四區沙鍋屯王警察署長は實父をして代表者高某を論し漸くこれを慰撫した由であるが、今後の隱匿銃器回收には相當問題を惹起するに非ずやと憂慮されてゐる

安東公會堂に グランド・ピアノ

【安東】安東人士のために文化的な設備を逐一整へるべしとして公會堂にグランド・ピアノをそなへていろ〳〵な催しに事缺かない樣にする一方、進んで市の人々への慰安のつとめをもかねしめやうといふ事になつた、それには三千圓もの費用が要るのであるが安東の親分としていろ〳〵と市の面倒を見てくれる現地方委員議長大津峻氏がその調達に奔走しやうといふ事になつた、いづれ篤志家連の寄贈によつてピアノが公會堂に據へられて市民を喜ばす日は遠くないものと期待されて居る

鞍山正月式次

【鞍山】鞍山の正月嘉式に就ては八日各方面代表者會議にて左の通り四方拜及新年互禮會を執行することに決定した、尚昭和製鋼所では元旦八時三十分一同出社、九時より新年遙拜式と祝賀式を舉行、同四十分閉式、それより鞍山神社の四方拜に參列することゝした

△四方拜 一日午前十時より鞍山神社にて
△拜賀式 一日午前十一時十五分より富士小學校講堂にて
△祝賀式 右終了後引續き(參列希望者は二十二日迄地方事務所製鋼所庶務課へ申込まれたし)

友田參事官ら六人の記念碑
遭難地にも建設

【鳳凰城】一昨年十月十三日鄧鐵梅の歸順勸告と十一名の邦人々質救出の目的で鄧の根據地に向ふ途中鳳城縣第四區刁窩堡に於て匪賊の包圍をうけ戰死を遂げた友田參事官、西秘書、白井指導官、劉通譯、賀門、藤井兩巡査部長一行六人の記念碑はその命日に當る昨年十月十三日鳳城公園に於て除幕式及盛大なる慰靈祭が行はれたが、今度また一行の遭難地の村民等によつて同地にも記念碑を建立することゝなり、目下工事中であるが本年內に竣工の豫定で、その除幕式には當地からも日滿官民有志が參列することになつてゐる

鐵法間二運轉

【鐵嶺】鐵法長途自動車公司では遼河流氷の爲め去る一日以來往復一回運轉としてゐたが、最近完全に結氷したので來る十日から一日二回運轉に復活し左の如く發着するが、遼河渡船の必要が無い爲め非常に時間が短縮された

▲鐵嶺發 午前九時 午後一時卅分 法庫着 午前十一時卅分 午後四時
▲法庫發 午前八時卅分 午後一時卅分 鐵嶺着 午前十一時 午後四時

會と催し

◇鞍山歲末同情週間 十四日から二十九日まで
◇鐵嶺の滿鐵社員慰安會 村田文三一行を招き八日滿鐵クラブで
◇チチハル加越能鄉友會 九日午後五時より同興園に於て開催
◇チチハル關東人忘年會 廿三日午後六時より武藏野に於て開催
◇鞍山體聯準備委員會 十日午後二時より地方事務所にて開會、體育聯盟規約經費分擔等につき協議
◇奉天帝制記念塔除幕式 十二日午前十時舉行城內市街公園にて
◇金州小學校學藝會 八日正午、同校講堂にて
◇井之上遼陽署長招宴 八日午後五時半在遼新聞關係者を第一玉家に招待

各地人事

▲入江正太郎氏(滿洲電業會社副社長)八日あじあにて新京より過奉大連へ
▲內藤順太郎氏 同上
▲マヘンドラ・プラタップ氏(印度志士)同上大連より過奉新京へ
▲ナイル氏(同)同上
▲張實業部大臣 八日過奉赴連
▲大場關東廳警部局長 同上過奉新京へ
▲角島一雄氏 八日來奉
▲金立斗氏(滿鐵社員)同上
▲關本鞍山憲兵分遣隊長 熱河林西分遣隊長に轉出、十一日午後四時二十分發鳩にて赴任
▲高原衛氏(前チチハル居留民會長)電業會社安東支店長として六日午後一時三十分チチハル發列車で赴任
▲加世田金州市民會長 內地出張中であつたが七日海路歸來
▲練習艦隊士官候補生一行 八日午後一時來撫、同三時五十五分奉天へ

大合同成つた……
滿洲電氣事業の全貌
電業公司を根幹として 全滿を統制

工業化近き
撫順の新發明
素晴らしい廢物利用

臨時産業調査局の 調査計畫内容
差當り着手するもの

銀問題を契機に
支那財界の新傾向
西正金支店長歸來談

週間經濟
二日—八日迄

SPORT スポーツ

スピード・スケーチング（八）

齋藤兼吉

（5）スケーチングの推進力は、足の側方への蹴りと體重の移動とに依つて行はれるのだと思ひます 足の蹴りのことを英語でストロークと呼んで居ます。ストロークといふ意味はボートや舟などを漕ぐといふ意味と同じだと思ひますがスケーチングのストロークは

舟の 櫓を漕ぐのと非常に似てゐるのであります。このことは餘程甘いスケーターでもハツキリ氣がついてないやうですから少し詳しく申上げます。櫓を漕ぐ時引きと押しがありますが、櫓首を手で引くと櫓先は反對側の方向へ行きますが、櫓先はスケーターの足に相當し櫓首は人間の頭部にあたります。スケートのインサイドのエッヂが氷面に喰ひ入つて外側へそれないやうにヒッカ、つてゐる事は恰度櫓の刃が傾斜して水に切り込んで行くのと同様な意味があるのです。それで櫓先が水に切り込んで行く時には櫓首は反對の方向にあるのです。卽ちスケーターであるならば頭部が喰ひ込んでゐるスケーの反對に行かればならないのです。

櫓と スケーチングとの相違は櫓には支點があるが、人體には之に相當する支點が無くてそのかはり身體の重心といふのが大切な役目をなすのであります。若しスケーターが一方のスケートに乘つたまゝ（體の重心がスケートの方向にあるといふこと）進んで行くやうでは、他のスケートを反對側に滑らすることが出來ないのだから、重心の移動は充分注意せればなりません、一方のスケートに乘つてゐて急に他のスケートに滑り乘らうとする時は乾度一方から他方へ跳び移るやうになるものです、この方法は良くありません。

一足 で滑つたならば、未だストロークの終らない內に徐々に體重は反對側に移す（恰も櫓首と櫓先の關係のやうにする）而して乘つて來た脚を伸ばしながら蹴るのです。そして蹴る頃はもう他の足を反對側に滑り始めるのです 上手なものといふのは此の左右のストロークと重心移動の關係が終始平均がされ圓滑に出來るのです 上體は絶對に上下動搖をしないで恰度船が水の上にあるやうにしなければなりません。水泳のクロールの脚を動かす時、初學者の足は單に上下運動をなすだけですが、上達して來ると脚が波動運動をして水を波狀に後方に送るものですが、スケーチングも右と重心との關係がなくなれば波狀をなしてヌラリクラリとなり、スケーチングのスネークをする時のやうになるものです。

（6）カーヴでは長短競走に依つて一樣ではないが、上體は上下動搖させず思ひ切つて圓の內側に傾けて、足は左右共立ち圓の外側に蹴り抜くやうにせればなりません 左足のスケートがどうも滑り抜かないやうな傾向があるから此點注意せればなりません。滑り切らないといふことは其の足に未だ多少體重が殘つてゐるといふことになるのです。

外側 へ蹴り伸ばした脚を伸ばした儘で又滑らさうとするやうな選手がありますが、あゝするとカーヴの後半脚が次第に伸びてしまふものです。それでカーヴの時は特に腰を沈めるやうな氣持でないといけません。（つゞく）

本年度滿洲柔道界の 回顧と感想（五）

小谷澄之

▼…これ は選手、觀衆共によく洗煉されてゐることゝ、試合數の多いことに原因してゐると思ふ。かくして第三回對鐵道省戰、新緑薫る初夏、滿洲の地に多數の新進選手の參加を得、見事遠來の友全鐵道省軍を、大將を殘して勝つことが出來た。次は七月十五日對東京學生聯盟との試合である。本年度の三勝二敗のあとをうけて、今年は第六回目の對戰である。

學聯は、大將葉山五段以下五段九名、四段十四名、三段四名の元氣一杯の選手達である。豫想は大將同士ではないかと思つたが、結果として滿洲軍中堅及び伊勢五段の鋭鋒物凄く、大將副將を殘してこれまた大勝した。

▼…昨年 滿洲軍上京の際は慘敗せしも、今年は完全に敵軍をなして顔色なからしめた。かくして對學聯試合も、六戰四勝二敗の記録を殘したわけである。次は九月二十三日、第一回內外地柔道對抗試合である。非常時に臨み、國民精神作興の意味を以て、拓務省主催のもとに、全國的に舉行された有意義な催しであつた。外地軍としては滿洲、朝鮮、臺灣、樺太、南洋の五團體、その他は全部內地軍となり、兩軍よりは各三十名宛の選手を選出した、外地軍三十名の選手中、吾が滿洲軍選手として十二名出場するやう依頼され、去る九月五日滿洲軍十二名は當地を出發し

▼…東京 に於て外地部の合宿練習をなした。試合結果、外地軍は勝星七つを取りそのうち五つまで滿洲選手によつて獲得されたのである。その第三回全滿中等學校柔道優勝は、新京商業と育成學校とは、新京商業學校の優勝するところとなり、內地まで滿洲代表として出場なし相當の成績を得て（つゞく）

第一回戰の三

トーナメント式 新進棋戰【其二】

平手　先 四段 志澤春吉　四段 加藤富久

【圖は六二王迄の局面】

▲四六銀　△四二銀　▲五五歩　△同歩　▲同銀　△五四歩　▲四六銀　△四四歩　▲六九玉　△三三桂　▲七八玉　△二四歩

△志澤氏持駒 角

累計二十八手

講評　土居八段

△志澤君は敵に成角を自陣…られてゐる關係上、持久戰は…みて、仕掛けの工夫を圖る…六銀と繰り出した。

▲加藤君は持久戰の方針の…ろに駒組みを整へ、敵を…樣に導く意味の下に、三…した。

△志澤君は七八玉の處、…突き出す手段はあるけれど…歩、五七銀、七二玉以下…れば、敵に三五馬とのぞか…二五の歩を只取られる倶れ…る。

觀戰記　七段 萩原

◇愈々持久戰模樣さ…志澤氏にしてみれば戰ひ…

日本棋院 大手合戰譜【第廿三局】

先 四段 中村勇太郎　二段 藤澤庫之助

ラヂオ 十日

新京百キロ

農村青年の夕

大連

奉天

新京

京城

名家聯珠戰

講談倶樂部
驚嘆の大奉仕！
三大附錄
新年號
六十五錢 (送料十錢)
で大評判 (各地書店にあります)
第一附錄
内容
新選流行歌曲全集
空前の別冊大附錄！
六百十五頁！
とにかく雜誌界初まって以來、空前の大附錄で、實物を見て只驚嘆するばかり！
流行歌 唱歌 寮歌 童謠 軍歌
端唄 はやり唄 民謠 新民謠 物賣文句
都々逸 聲色 映畫說明 浪曲 詩吟
集めるところ六百餘章！この大冊にぎっしり滿載!!
第二附錄
陸海軍將官一覽
切迫せる帝國の危機に必ず備へよこの一巻！
陸海皇國の守り誉れの現役將星
少將以上殘らず發表
第三附錄
芝居 映畫 現代俳優大鑑
正に講談倶樂部うってつけの名附錄！
合計三百數十名の素顔
堂々六百
見よ！此の賑やかさ!! 小說讀むなら講談倶樂部
●講談倶樂部は、當代一流の大家新人が眞に會心の傑作のみを發表する日本一の小說雜誌です！
●新年號には競って新しい小說を載せますから、雜誌は新年號からお讀みになるのがお得です！
新掲載 現代小說 愛慾二代 菊池寛
新掲載現代小說 大風の歌 佐藤紅綠
新掲載 時代小說 李兵衛獅子 子母沢寛
新掲載 時代小說 宗十郎頭巾 大佛次郎
名講談競演會
出世車 伯鶴
小佛重三 若燕
石松の仇討 ろ山
鼠小僧次郎吉 伯治
映畫小說 忠次賣出す 伊丹万作
諧謔小說 求婚三銃士 佐々木邦
現代小說 追憶の薔薇 吉屋信子
諧謔小說 寶珠の善さん サトウ・ハチロー
感動小說 母 加藤武雄
新掲載 時代小說 破佛刀 村上浪六
新掲載 時代小說 稻生播磨守 林不忘
寶塚歌劇物語
新年大會 落語
半七捕物 大森の鷄 岡本綺堂
股旅異聞 金子市之丞 長谷川伸
愈々評判の 探偵小說 人間豹 江戸川亂歩
讀者皆泣く 大悲劇 悲恋華 牧逸馬
悲しみの天使 涙の恋 地獄の聖歌 加藤武雄
大評判につき賣切れの恐れあり 呉々もお早くお求めを！
發行所 東京小石川 大日本雄辯會講談社

原始林の王者に挑む
壯絕！本社の猛獸狩
平素の手練、虎豹熊への一擊
讃へん哉樂土の新春

昭和十年新春劈頭の一大壯擧！本社主催、滿鐵々道部、鐵路總局後援の北滿原始林征服「日滿聯合大猛獸狩」の社告一度發表されるや、健全なる發達を遂げつゝある滿洲國における在滿邦人の躍進譜として全滿的注視の焦點に立つてゐるが、本社今回の一大壯擧の大趣旨は單なる猛獸狩のみを目的とするものにあらず、かつては滿洲における屈指の匪賊地帶であつた吉林省の山岳地帶を選んで大卷狩の圖繪をくり展げることは建國四年の春を迎へた滿洲國々内の治安維持を如實に物語るものであり、又新春一月の寒氣と戰ひ山岳をよぢて獲物を追ふことは嚴寒銃を手にして皇國生命線の守備に當る我が皇軍將士の辛苦を顧みる一助ともなり同時に京圖線、拉濱線方面の皇軍慰問ともなり更に都市郊外に銃を持ち出して樂土殺生のみに終始してゐる一般獵天狗連に對し非常時局的な士氣を作興するに充分なることを信じてこの壯擧を計畫したもので、徒らに雉兎の類を追ふのみが本旨ではない、而して目下本社に於て獵場選定中の京圖線、拉濱線方面の山地は太古の趣きをそのまゝに殘す大森林地帶で、古來騷史等にも「沿道峻坂起落し巖壑頗る多く峰々樹木參天」といはれた所であるが、本社は萬全の準備と警備とを以てこの秘境を征服せんとするものである獲物は虎、豹、熊、猿等の猛獸を始め雉兎は無數といはれてをり、北滿原始林の王者として我がもの顏に横行してゐる虎、熊を追ふ壯絕、雪原に無數の雉を射つ豪快、これこそ全東洋を通して始めて行はれる一大快擧である、いはゆる猛獸映畫を見た人々は畫面にうつる猛獸に戰慄を感じ、これを斃す獵者の妙技に快哉を叫んだことであらう、しかしこれは馴らされた猛獸を撮影したものであるが、今我々が追ひ出さんとしてゐるものは文字通り森林の王者達である、これを追ふ壯快味は恐らく映畫の興奮に數十倍し獵者の本懷これに過ぎるものはあるまい、參加人員は警備その他都合により豫定があるので希望者は至急社告規定によつて申込まれたい（寫眞は千古斧を入れざる威虎嶺附近の原始林）

◇　◇　◇

″海の三宮樣″國都御訪問
滿洲國皇帝と御會見
奉天撫順をも御視察
御元氣に九日夜大連へ

【新京電話】″海の三宮樣″御便乘の急行はとは六日夜十時三十分すべるが如く新京驛ホームに到着した、やがて列車最後部展望車より颯爽たる御英姿を現された久邇、伏見、朝香の三宮殿下には淺野、深谷、山岡各御附武官を隨へさせられて御降車、滿洲國御訪問の第一歩を力強く印され、稻川驛長の御先導にて立ちならぶ日滿大官の奉迎裡を驛貴賓室に入らせられた、驛貴賓室において菱刈、津田陸海司令官、鄭首相はじめ日滿官民代表の伺候を受けさせられた三殿下には直に駐滿海軍部差廻しの自動車に御便乘日滿官民、各學校、團體の奉送迎と軍警の御警衛裡に一路御宿泊所ヤマトホテルに向はせられた、かくて御入京第一夜を御假泊所ヤマトホテルに明かされた三殿下には早朝御起床、長途の御旅行に些かの御疲勞の御樣子もなく午前七時五十分ヤマトホテル御發同八時新京高女校に御成り、白石參謀より滿洲に關する御講話を御聽取の後、同九時三十五分駐滿海軍部を御訪問、高等官以上の伺候を受けさせられ、津田司令官より駐滿海軍部の現狀を御聽取ついで十時新京神社、十時二十分忠靈塔をそれ〴〵御參拜の後、十時四十分關東軍司令部を御訪問、菱刈軍司令官の御先導にて部内を御一巡の上階上貴賓室において菱刈司令官より軍狀を御聽取の後、十一時卅分宮廷府を御訪問、勤民樓において滿洲國皇帝陛下と御會見、ついで御午餐をともにせられて暫く御歡談の後、午後一時半辭去、國都建設局に向はせられ同局屋上より阮局長の御說明にて親しく國都の建設狀況を御視察の上三時ヤマトホテルに御歸還あらせられたが、同夜は菱刈軍司令官主催の晩餐宴に臨ませられた、かくて親しく國都の御視察を滯りなく果させられた三宮殿下には八日午前七時發特別列車にて撫順、奉天御視察の途につかせられた

【奉天電話】″海の宮樣″八雲砲術長久邇宮朝融王殿下、淺間士官候補生伏見宮博英王殿下、八雲分隊士朝香宮正彥王殿下の三宮殿下には御微行にて御附武官を隨へさせられ六日″はと″にて御過奉、新京に向はせられ八日午前十一時廿八分奉天驛に御英姿を現ぜられ在奉官民、知名士に御會釋あり、直に前夜來奉せる八雲士官候補生と共に同五十分撫順に向はせられ炭都御見學の後、午後五時五分御歸奉遊ばされ直に御宿舍ヤマトホテルに御小憩の後在奉日滿官民の伺候を受けさせられ、午後六時四十分ホテル御出發、午後七時より總領事御招待の晩餐會に御出席遊ばされ、館員一同の御出迎裡に領事館に入らせられ、記念撮影の後卓子に就かせられ三毛〇〇隊司令官、關屋地方事務所長、立川警察署長、稻葉醫大學長、向坊東亞勸業社長等二十數氏御陪食に列席したが三殿下には御疲れの模樣もあらせられず御快活に御談笑あらせられ若き海の宮樣として終始せられたと洩れ承る、斯くて奉天に於ける第一日の御日程を終へさせられ同九時四十八ヤマトホテルに入らせられた、九日早朝御宿舍ヤマトホテルに御起床遊ばされた三宮殿下には午前九時ホテル御出發、奉天神社、忠靈塔御參拜、城内宮殿、國立圖書館を御見學の後、北大營に赴かれ戰跡を御見學、事變當時を偲ばれ北陵に御寄り遊ばされ北陵の冬景色を賞でさせられ午後零時十五分奉天の視察を了へさせられヤマトホテルに御歸還、御晝食を攝られ同一時四十三分發″あじあ″にて日滿官民、知名士多數の御見送り裡に御機嫌麗しく一路歸途に就かせられた

夏草や兵どもの夢の跡
「昔に返つた老勇士
果は現代人心の頽廢を叫び
日露役卅年記念祭

【奉天電話】思ひ出深い日露役三十年を記念し併せて地下の英靈を慰めようと豫て計畫されてゐた日露戰役出征三十年記念慰靈祭は九日午後二時より奉天忠靈塔に開催された、當時各地に轉戰、露軍を潰滅し赫々たる武功を建てたその頃の勇士たちは禿頭と白髮にも老青年の意氣當るべからざる勢ひ、當時の武勲を語る勳章を胸に續々忠靈塔に參集した、勇士の數は總勢七十名に達し三毛〇〇〇隊長、同和自動車理事長、谷田中將、同專務理事大屋敷少將、日滿皮革會社專務山内少將、奉天造兵廠取締役清水少將、中央陸軍訓練所幹事水町少將、同研究部長、吉井大佐木下鄕軍聯合分會長、粟屋山崎各分會長、皆川聯合町内會長等の顏も見える

定刻忠靈塔前に參集し山内、佐々木兩神官の司會で嚴肅な慰靈祭を行ひ地下に眠る戰友に心からの祈りを捧げ、過ぎし三十年前を回顧し感激を新にし一同記念撮影の後奉天神社に參拜、同三時より奉天公會堂の記念祝賀宴に臨んだ、木下聯合分會長の挨拶、君ケ代三唱後宴に入り、當時の所屬部隊、現在所を名乘る自己紹介に、奇しくも當時の上官と部下が變つた姿で三十年振りに名乘り合ふといふ劇的シーンを演じ

また粟屋東分會長の中根砲兵伍長の忠烈なる戰死の思出話、山下氏の日露役に於ける機關銃後日譚、皆川、出口、井江その他有志の實戰談や戰友の武勳談、回顧談は泉のやうに流れ出て盡きず

また谷田中將日露役前の臥薪嘗膽復讐を誓つた當時の國民の意氣と較べて現代の世相、國民の氣槪を老人らしく歎じ水町少將また日露戰爭を在滿騎揚や國家的重大事件に關し日本の對外信用を失墜するが如き利己的行動を嚴戒、三毛〇〇隊長は機構問題にからまる不祥事を難じ軍民理解を殿に求めて非常時克服を絕叫

老勇士の固き團結を誓ひ同六時過ぎ天皇陛下萬歲を三唱、非常な盛況裡に祝賀宴を閉ぢたが、この成功に鑑み更に會則を編み三月十日の陸軍記念日を卜して今後毎年開催する事に決定した

聖德街のボヤ

九日午後二時五分頃市内聖德街四丁目百八十三番地豆腐製造業山崎辰吉方より發火、同十五分頃同家裏手一部分を燒いたのみで鎭火した、原因は豆腐製造中の竈の火が外に洩れ油樽に引火したからで損害は輕微

艦隊歡迎スポーツ

武道

目下大連入港中の練習艦隊乘組士官候補生對全大連の歡迎武道大會は九日午後二時より大連道場に於て擧行柔道は艦隊軍先鋒陣やゝ崩れしも中堅陣大いに擬ひ、特に大谷二段は大連軍中堅五名を斃して勝因を作り、練習艦の大連軍挽回せんと力戰したが及ばず、艦隊軍は大將以下四將を殘して堂々勝つ、又劍道は艦隊軍先鋒慘敗し、中堅陣において全大連の牙城に迫つたが及ばず、遂に十九對十一で敗れ午後四時五十分盛會裡に閉會した

寫眞說明　上、柔道試合　下、劍道試合

柔道の部

（艦隊軍）　　（大連軍）

先鋒
初段金森（引分）一級川上
○同　衣斐（大外落し）同　菊地
○同　上（大内刈）同　植本
同　上（大外刈）同　赤堀○
同　大塚（大内刈）同　上○
同　細川（崩上四方）同　上○
同　海老澤（引分）同　上
同　藤田（引分）同　岩永
○同　廣瀬（右内股）初段松本
同　上（左内股）同　藤井○
○同　金林（左内股）同　上
○同　上（右内股）同　關
○同　上（左跳腰）同　大林
同　上（小内刈）同　福良○
○同　青柳（送襟締）同　上
同　上（大内刈）同　傳田
同　上（引分）同　佐藤
同　上石（引分）同　國弘
○二段大谷（崩上四方）同　登利屋
○同　上（背負投）同　奧村
○同　上（十字襟締）同　牧原
○同　上（逆十字）同　蒲地
同　上（背負投）二段伊藤
同　上（崩横四方）同　今村○
同　茂登（引分）同　上
同　本間（引分）同　山下
○同　高松（大外刈）同　五十嵐○
同　山田（足拂）同　上
同　上（引分）同　下島
同　石原（負傷勝）同　平野
○同　高山（巴投）同　上
同　上（引分）三段大楢
同　結城（背負投）同　英○
同　金也（引分）同　上
同　中松（引分）同　尾原
同　佐藤（引分）同　内野
同　臼田（吊込腰）同　前田
三段飯島（吊込腰）同　上○
同　水野（吊込腰）同　上○
○同　千葉（右内股）同　上
同　上（引分）三段副將久間木
同　木崎（引分）三段大將井上
同　信夫（不戰）
同　吉田（不戰）
三段副將　辻（不戰）
大將三段　松本（不戰）

劍道の部

（艦隊軍）　　（大連軍）

先鋒
二級藤本（面―面面）二級佐多
同　濱野（面―面手）同　松井○
○一級高橋（胴胴―×）一級今村
同　中根（手―面面）初段虎井
同　酒井（×―手手）同　原田○
同　松岡（×―手面）同　井上○
同　金澤（面―胴手）同　岩田○
○初段松井（手胴―手）同　金納
同　藤井（×―手手）同　齋藤○
同　新井（×―面面）同　宇野○
同　下居（胴胴―手）同　福吉
○同　佐藤（手面―手）同　淺野
同　神山（×―面手）同　松原○
○同　鈴木（手胴―面）同　池部
同　青木（手―面面）同　野口○
二段倉爪（胴―面胴）二段玉田○
同　高橋（手手―手）同　眞子
同　丸田（手手―胴）同　小島
同　板垣（×―手手）同　稻森○
同　新船（手手―手）同　江下
同　石井（×―手面）同　古川○
同　宮脇（手―胴面）同　溝添○
同　荻原（×―手面）同　赤堀○
同　和田（面―胴面）同　溝口○
○同　佐々木（面胴―×）同　工藤
○同　宇佐美（面面―胴）同　田中
同　土井（胴―手手）同　久保田○
○三段遠藤（胴面―面）三段柳田
同　目黑（×―面手）同　秋本○
鍊士沖原（×―面手）鍊士菅原○

ミノルヤ果物店
マスカツトブドー
鳥取　二十世紀梨
內地柿
內地ミカン
支店　奉天青葉町
大連常盤橋・電3873

ラグビー

練習艦隊士官候補生チーム對大連滿鐵の歡迎ラグビー戰は九日午後零時半より大連運動場に於て高尾（主審）木島、日原（線審）三氏審判艦隊先蹴で開始、艦隊側最初より元氣一ぱいで攻入り十五分早くも一トライを擧げてリードし、爾後もしば〳〵敵陣深く攻入り好機あるも成らず加ふるに後半漸く疲れを見せ25對3で艦隊敗る

（滿鐵）		（艦隊）
1 4	トライ	1 0
1 1	ゴール	0 0

滿鐵 25（8-17）… 艦隊 3（3-0）

（滿鐵）FW 林、岸、藤崎、須島、中口、山藤、井塚、納野　HB 小根、齋杉、那大田、谷西、齋櫻、鬼、柯、加今　TB・FB 田泉、浦岡、田本、井石、沼下、苅田、村井、野
（艦隊）吉今、杉福、塚山、藤常、蓮眞、大松、田岩、河

クロス・カンツリー競走

大連アスレチック俱樂部では來る十五日午後四時二十分より滿鐵社員俱樂部前を發着點として、第二回クロス・カンツリー競走を行ふことゝなつた、參加規定左の如し
▼コース　社員俱樂部前―南山寮前―鏡ケ池―大和町交番前を橘町へ出て彌生ケ池へ―南山麓に沿うて大連神社前へ―九號系統電車線路を右折―實業學校を左折―俱樂部へ（距離約五千五百）
▼參加者の區別
A組（長距離選手及びこれに準ずるもの）
B組（A組以外の者及び、中等學校二年以下）
C組（中等學校三年以上）
▼申込方法　來る十四日までに所屬氏名を明記の上滿鐵地方部體育係氣付DAC宛申込みのこと（電話四九六五番）
▼參加料不要

獲物十一頭

旅順民政署員の兎狩は九日午前八時一同本署前に勢揃ひし、トラックにて龍頭に赴き勢子の力を得て兎族十一頭を捕獲、一同凱歌を揚げ四時着、俱樂部において獲物を中心の大盛宴を開いた

新京代用官舍に
囂々の非難
安仕事で家賃は高い

【新京電話】人口百萬を目標に國都建設は續けられて居るが、第一次計畫の南へ延びた最尖端の交通部裏永昌路に去る十一月中旬に出來上つた滿洲國官吏の代用官舍三百九十戶は折柄の寒さから大きな不滿が漲つて居る、右官舍は中央銀行の肝煎りて住宅難緩和と南進帝都の第一步として大德公司の經營に依り戶田、福高、大倉三組合の請負で經費百二十六萬圓を費して出來上つた代用官舍で、市街の中心に出るのには不便ながら附近にある財政部、交通部、調査局等の官廳への通勤には至便なりと住宅難の折柄我も〳〵と押しかけ住つて見ると溫かい筈なのが冷たく壁は落ちる、ひゞは入る、煖房裝置は戶別に出來て居るが設計が惡いので夏季の四五十度位にしか溫まらない、石炭は月に四五噸必要で此の代金が五十圓、それに要する勢力だけでも大變だ

部屋がくすぼつて赤ん坊などは眞ツ黑ですよ

と或日系官吏はこぼしてゐた、代用官舍は甲が百十圓、乙七十圓、丙四十圓の家賃で官舍としては決して安くない、設備や構造上に手落ちがあり非難の聲が高まつて居る

けふのメモ

▼有田燒卽賣會　三越三階に於て
▼遺骨供養會　午後一時より本派本願寺に於いて

安樂椅子

八日歸連した林滿鐵總裁の土產話＝今度の高橋藏相の新任で面白いゴシツプがあるのだ、高橋さんの藏相新任と聞いて、政友會から別離の意志を傳へに代表二名が藏相邸を訪問した、ところが藏相はこれを首相に聽つて政友會から二人來て何か解らんことを言つて歸つたよとあつさりしたものだつた。
……◇……
すると今度は首相が高橋さん自身は政友會から離籍したつもりは無いのだから政友會の黨員全部が高橋さんだけを殘して政友會を離籍したことになるのだと大笑ひしたといふ噂なんだ。
……◇……
とに角政友會では「高橋さんはもう離籍したから大いにこれからやり込めてやる、そのうちに鞭が揮けるよ」と威張つてゐるさうだが……

由比正雪（112）

悟道軒圓玉演　武田一路畫

俺は大名になるよ

扨、黒田家では輕き身分の槍持丹助が今日身を擲して、衆人環視の繁華なる市街に於て優れたる働きを致し、然もそれは池田侯の危難を救ひしは眞に當家の面目にも相成る事と、早速士分に取立てる事にした所へ池田家より丹助を家來に申受け度いと折入つての所望これを手放すは遺憾であるけれども、それを拒むと恰も他に人なきが如く思はれるも殘念と、そこで丹助を池田侯に進ぜる事にしたは、贔屓の藝人に若旦那がお時計頂戴と出られたやうな工合。

其の時丹助は日頃學問の師といたした牢助に對ひ、

「おれは漸く池田侯に眞價を認められて其家來になる事になつた。就ては貴公であるが、おれより人物が上だ。池田に仕へる望みがあらばおれが周旋をする」

これを聞いた牢助、

「御厚志は辱けないが拙者は大名には仕へぬ。當分浮浪人になつて居る。若し拙者に富貴榮達の望みがあらば疾に諸侯の臣として多少世上に名も知られて居たであらうと言つて拙者も此の大部屋に仲間として永く居るは不本意。何日かは世に出る時節もあらう。拙者が世に出る事にならば天下の諸侯となる。池田侯は賢君と承はつて居るが五斗米のために腰を屈するは男子としての恥辱だ。依つて貴公の厚意にも背く、此の儘捨て置いて大諸侯になる夢を見せてくれ」と斯う答へた。丹助は此の牢助を畸人だと思つた。扨て部屋の者にも別れを告げて池田侯に仕へ戸村丹三郎と久々にて親に命けられた名を呼ばれる事になつた。

ところで其食祿は二十石五人扶持、位置は士分、殿樣に御目通りのならぬ者は士分ではない。この又士分の中にも上中下と三つに分れてゐて。丹三郎はその中位に居る、上屋敷の長屋に住み僕を一人召使ひ、目下無役のことゝて何の用もなく、只ぶら／＼遊んでゐるが殿樣が登城する時はその警護として附添ふ、先づ生活は安定した訳、この時の池田家の當主は新太郎光政侯、武藏守になる望みを有つてゐたがこれは許されなんだ。武藏守にならずんばおれは一生通稱で終る、と言つて新太郎とのみ名乘る氣慨のある賢明なお方、此の役に立つ者は舊習を打破つて引立てる。それであるから頭腦の良い人には有難い殿樣であるが、先祖のお庇で大祿を取り高い位置を占めてゐる者には氣味の惡い主人だと思はれる。

それに光政公に大いなる利益を與へたは熊澤次郎八、號蕃山がある。これが優れた人物、熊澤蕃山の才氣と荻生徂徠の博學と伊藤仁齋の德行と此の三つを合してフライにすると、日本に聖人が出來ると云はれた程です。

此の蕃山は父を野尻藤兵衛一利と云ひ、加藤左典厩嘉明に仕へたが、浪人して京都に隱居した。此人の妻卽ち蕃山の母は熊澤氏でそれで蕃山熊澤を名乘る。幼年の頃は佐七郎と云つた。十六歳の時に池田侯に仕へて名を次郎八と改めた。

すると寛永十四年肥前島原のクリスチャンの亂に就き其追討として九州の諸侯が出陣する。池田侯の居る所は中國であるがこれも出陣する事になつた。蕃山の次郎八は此の戰爭に加はらんものと願書を出したが、未だ元服もせぬものを此の出征軍に加へる事はならぬとの沙汰。

次郎八大いに憤慨して許しも得ず元服した。これは一人前の男に成つた事です。然るに戰爭は九州の諸侯によつて鎭定し、是が爲に池田光政侯は出陣するに及ばずとなると次郎八は自儘で元服したは法を犯した事になり。扨て仕を致し……今で申すと辭職して母方の祖母伊庭氏の鄕里近江の桐原に引取つた。此の時に島原の戰爭に浪人分として出陣した父の藤兵衛は負傷をして此の桐原の伊庭氏の許にて養生をして居た。

因て次郎八は父に就き兵書を學び又孔子傳統の儒學を研究して武人より身を轉じて儒者にならんと決心した。

満洲日報
夕刊
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社満洲日報社

無疵で政府案を可決
けふ極めて形式的に本會議
朗らかに議會終幕へ

【東京特電八日發】災害豫算案送附を受けた貴族院は八日午前、午後に亘り豫算總會を開き、小林嘉平治氏（同和）大藏男（公正）淺田男（公正）大河内子（研究）金岡氏（同成）前田子（研究）の質疑の後、原案を可決、午後三時十分本會議を開いた、九日午前十時からさらに本會議を開いて柳澤委員長より報告、討論採決、政府原案通り可決すべく極めて形式的なものと見られ、こゝに政府提出諸議案は總て無疵で臨時議會の協贊を經て成立、東武氏の爆彈動議をめぐり、さしも紛糾混亂した臨時議會も明朗に大團圓を告げることになつた

…漸減方針は政府の希望に過ぎぬか

藏相● 漸減の事は常に心せねばならぬが未だその時期が來ないのである

大河内子會計法に關し藏相及び賀屋主計局長と渡り合つた後

金岡又左衛門氏（同成） 衆議院に於ける一億八千萬圓の增額要求に對する政府の辯明は既往災害の實情に卽してのものなりや

岡田首相 今後實情に卽して眞に必要なるものあれば之に處する途を講ずる

金岡氏● 然らば本豫算案は權威なく信念なきものとなるが如何

首相● 政府は本豫算で爲し得ると思ふが豫期せざるものあれば云々の意味である、信念ある事は衆議院に於ける言明で明瞭だと思ふ

金岡氏● 若し信念あらば後段の言明は不必要と思ふ

前田利定子（研究） 罹災救助基金法に依る同基金を社會事業費に當てると云ふ救助を九年度で打切るとの風評は眞實か

内相● 罹災關係地方には來年度も適用する意思である、昭和十一年度の分は後日に於て考慮する

この時委員長は分科會の省略に就いて諮り省略に決定、これにて質疑を終了討論に入り別に議論なく四案全部を可決して三時五十六分散會

附屬地邦人の權益は
適當な機關を設けて保護する
外相、大藏男に答ふ

【東京八日發國通】貴族院豫算總會第二日は午後一時四十分再開

大藏公望男（公） 滿鐵附屬地還附問題につき伺ひたい、在滿機構改革問題に關聯して附屬地の行政權を還附する曉には之に居住する邦人の税金は數倍に上るといふ在滿大使館の調査に依つて在滿邦人間に重大關心を持たれてゐるが外相の所信如何

廣田外相 附屬地そのものは還附は未だ一度も考へた事はない、附屬地行政を直ちに還附するの意思も持たない、滿洲に於ける我が權益の擁護は必要であつて日滿議定書の第一條に明記されてゐる、然れ共その獨立の尊重並びにその不可分關係は充分考へねばならぬ、この目的のためには充分考慮せねばならぬ在滿機關改革を俟つて適當なる機關を設置し附屬地在留邦人の權益を保護したい

次で淺田良逸男（公）冷害對策根本問題につき岡田首相に質問の矢を向け首相簡單にこれに答へ

淺田男 將來の凶作を豫知し得る固定的國立觀測所を設けぬか

松田文相 經費の許す限り設置する考へだ

淺田男● 東北地方小學教員俸給費が他に流用されて居らぬか又缺食兒童の醫療をも施す考なきや

文相● 缺食兒童醫療は學校醫で足ると考へてゐる、教員俸給不拂は遺憾である、特別會計設置に努めてゐる

淺田男なほ山崎農相を對手に東北救濟を中心として質疑を重ね、最後に林陸相に東北から軍需品を多く買ふやう希望して質問を打切り

次いで**大河内輝耕子**（研究）公債…

"爆彈動議"の渦紋
【寫眞上】突如、東氏によつて提出された重大危機に對する緊急措置を考究する政友會幹部會（六日夜政友本部にて――鈴木總裁を中心に策を練る幹部連）【下】緊急動議として提出された災害豫算案追加要求問題に關し六日午後一時から開かれた豫算總會で追加豫算に關し言明する岡田首相

對日建艦競爭を米國回避
條約期間に原則發見
國務省、努力繼續を言明

【ワシントン八日發國通】日本の華府條約廢棄通告阻止への努力に對し公私各種の聲援が有るが官邊筋は通告阻止は不可能とし、國務省筋は今後二年の條約期間に妥當な制限の原則を發見し無條約狀態發生の危機に備へる爲にあらゆる努力を繼續する旨七日言明したが右は決して建艦承認の暗示はせぬがアメリカ側が對日建艦競爭を回避し英國其他の參加により發生する全世界的一大不安を惹起する事を未然に防止せんとして深い關心を據つて居るのは看取出來る

大海軍建造計畫の愚を說く
ゼ軍需工業調査委員長

【ニューヨーク七日發國通】上院軍需工業調査委員長セラールドナイ氏は七日ニューヨークに於ける演說で建艦競爭の愚を說き米國政府の軍事費が一九一三年以來殆ど三倍に膨脹してゐる事實を指摘し次の如く述べた

海軍豫備會談が事實上決裂狀態に陷つた結果、日米兩國間には恐しい建艦競爭が始まるものと見られるが、その結果甘い汁を吸ふのは軍需工業者丈けだ、大海軍論者は日本政府が米國を目標に急激に軍備をなさんと頻りに主張してゐるが爲ぞ知らん一九一三年以來日本政府の軍事費豫算は十四割だけ增加してゐるに過ぎないのに米國政府の軍事費豫算は實に十九割七分の增加を示してゐるではないか、米國政府は今や非常識且つ狂氣じみた大海軍建造計畫に乘出してゐる、結局國民が負擔の重壓にへたばるばかりだ

お座なり宣傳
英政府の三割縮減案に對する
我海軍部內の意向

【東京八日發國通】英政府が發表した主力艦、航空母艦、巡洋艦の各艦種にわたる單艦噸數一律三割縮減聲明はわが政府に公電未着のため海軍當局も意見の公表を避けてゐるが

海軍部內の 意向を綜合すれば大要左の如くである

一、一律三割縮減案はその內容が判明してゐないが、曾てジユネーヴにおける日英米三國會議においても英國は軍艦噸數縮小を主張した、恐らく今回もそれと同じで主力艦、航空母艦、甲級巡洋艦の艦型縮小を意味するものと思はれる、卽ちジユネーヴ會議において英國の主張せるところは主力艦の

最大噸數 二萬五千噸、航空母艦二萬二千噸、巡洋艦七千噸であつて、これを現存條約の噸數に比較すると現存條約は主力艦三萬五千噸、航空母艦二萬七千噸、巡洋艦一萬噸で卽ち主力艦では一萬噸約二割九分減、航空母艦においては五千噸約一割九分減、巡洋艦では三千噸で三割減となるのでこれを一括して

三割縮減 となしてゐるのではないかと思はれる

一、軍縮には量的軍縮と質的軍縮の二方面があるが眞に軍縮を實現するためには第一に量的に縮減をなし各國の保有量を局限し更にこれに質的縮減を行つて攻擊的兵力を廢滅すべきである、しかるに英政府の發表せるものといはれてゐるものには何等

量的軍縮 には觸れてゐない如何に質的軍縮を行つても量的にわたらなければ眞の軍縮とはならない

一、從來傳へられてゐるところによれば英國は現存條約による巡洋艦五十隻を不滿として是非共七十隻を要すると主張せるやうで主力艦、航空母艦は現在の隻數を必要としてゐるやうであるが、もし事實とすれば軍艦噸數を

英國の主張 通りに減縮しても合計の保有兵力の噸數は現在量より減少せざるのみならず增加する場合も生じ軍縮どころか軍擴となる虞れさへある

一、もし英政府の發表が事實とすれば米代表部が先に一律二割縮減の意見を發表した關係上從來の質的縮減の主張より編出した數字を以て

米國に對抗 的に發表したものと思はれる

一、米國の二割といひ英國の三割といひ、いづれもお座成りの宣傳で眞に公正妥當なる軍縮協定のために寄與し得るものとは認められない

英國側の……
底意を表現
三割縮減案

【ロンドン八日發國通】英代表部より主力艦、航空母艦、巡洋艦に三割縮減の用意ありと放送されたのは兵力量の協定が不調なら質的制限協定丈けでも締めんとする英國側の底意の表れであり英國側はクリスマス前何等かの具體的成果を作り上げんとの希望を捨てず之れが出來れば豫備會談は數年後は交涉形式を經へてもよいとしてゐるらしい

大藏省事件
年內に豫審決定

【東京特電八日發】議會で果然問題となつた大藏省事件の豫審はその終結を急いでゐるが被告に對する最終訊問を終つたので、こゝ數日中に書類を鑑數した上檢察當局の意見を徵するが檢察當局の意見作成は一週間內外にて終了すべく從つて本件の豫審は年內に決定が與へられやう

貴族院本會議（八日）

【東京八日發國通】八日の貴族院本會議は午後三時十分振鈴、既に今議會の幕を越して興味を缺きため傍聽席は空席多く又閣僚席は首相以下豫算總會に出席して當面の廣田外相のみ、近衛議長は諸般の報告した後、新議員松田正之君を紹介して三時十七分開會直に日程を追加し一、昭和九年度法律第五號中改正法律案（政府提出）緊急上程後藤委員長より委員會の經過結果を報告、その通り可決確定次いで日程變更、請願委員長の報告あつて後國務大臣の施政演說に對する質疑に入り、津村重舍氏（研究）登壇、先づアリゾナ邦人暴行問題に關し遺憾の意を述べ當時の事情を詳說しその原因と我出先官憲の外交々涉經過を述べ

アリゾナ事件への
當局の"寛大"を責む

津村氏 外相は本事件に對し嚴重抗議したか明確な答辯を求む、尚該移民に對する外相の所信を問ふ

廣田外相 アリゾナ事件に對し執つた手段が寛大過ぎるとの御意見であるが在米邦人の保護はアメリカ中央政府及び各州が爲すべき義務を持つてゐるので當局としてはこれが注意を喚起してゐるにも拘らず暴行の續けられるは米國人の眞意を疑はれる事を私も遺憾に思ふ、兩國の關係に見ても一日も早く斷る事のないやう熱望してやまない

津村氏● 今更米人の眞意を疑つてゐるのは遲い、一部米人の態度は非文明的である

と迫り貴族院には珍しくヒヤく〳〵の贊成起る

外相● アメリカ人の眞意を疑ふと云ふのは眞の米國人が爲した事か如何かと云ふ意味である、アメリカには多數の外人移民が居り某國人の仕業ではないかとの疑問もある、昨今は世界を通じて政治的策動多く此の裏面をよく究めねばならぬ、當局はこれに就き先方の注意を促すと共に損害賠償問題も善處する

津村氏自席より今後共依然寛大の態度を執るかと質し廣田外相は嚴重交涉すると答へ午後四時十分散會

議會雜觀
"質問取消します"に
それは質問の全部ですか

【東京特電八日發】

◇…日比谷座の旋風は綺麗[illegible]だつたので呆氣なく幕がおりた、八日の衆議院は嵐の跡の靜けさで請願委員だけが登院してお土産案をいぢくりまはして居る。

◇…一方貴族院では衆議院に對する面當てでもあるか一日で片づけやうといふので、各派とも早くから詰めかけて豫算委員會に臨んだが、小林君が午前中ブツ通しに質問した上「私の質問は二日位欲しいのですが……」と不平鳴なので、各委員ウンザリ。

◇…殊にそのためツムヂ曲りの柳澤委員長の機嫌を損じて豫算總會が夕方までに終つても委員長報告は九日でないとやらないといふ噂がたつたので午後の總會で小林君「私の質問を取消します」これに對して委員長「それは質問の全部ですか」はどちらも餘り皮肉。

商標出願數

【新京八日發國通】滿洲國商標局發表＝十一月中の商標出願數米國二百九件、日本百四十一件、英國八十一件、ドイツ四十件、瑞西二十六件、佛國十四件、滿洲國十二件、ポーランド三件、ラトビヤ三件、フイリッピン二件、支那一件合計五百三十二件

エチオピア軍 伊軍と衝突

【東京特電八日發】ローマ來電に依ればイタリー領サマリーランドとエチオピアの國境に於て兩國軍衝突し、イタリー駐屯土民兵三十二名戰死し、百三十名が重輕傷を負ひ、一方エチオピア軍も相當の損害を蒙つたと、衝突の原因はエチオピア軍が伊太利駐屯軍を襲擊したに始まつたもの、如くである、ムツソリーニ首相は直にサマリーランドの出先官憲に訓令し、エチオピア政府に嚴重抗議を提出せしめ同時に駐屯軍をして國境方面に向け飛行隊を出動事件の擴大に備へしめることゝなつた

津田司令官初巡視

【ハルビン八日發國通】新任駐滿海軍部司令官津田靜枝中將は初巡視のため來る十日午前九時五十五分着旅客機で來哈海軍防備隊の巡視を始め在哈日滿各機關を訪問十二日午前九時二十五分發列車で歸任の豫定

ばいかる丸 九日午前八時二十分大連港外着の豫定

人事

▲小池文雄氏（鐵路總局旅客課長）八日大連着急行はとで家族引き纏めのため來連
▲久留島秀三郎氏（昭和製鋼所常務）八日午後四時五十分發列車にて歸任
▲伊澤道雄氏（鐵路總局次長）同
▲入江正太郎氏（滿洲電業副社長）八日大連着特急あじあで來連
▲川路守正氏（奉天商工會議所顧問）同上遼東ホテル投宿

大觀小觀

行詰まりのロンドン會商に一律三割縮減案といふものが英國から提出された▲表向きは如何にも軍縮になつてゐるが、不平等不公正な現行條約を規準にしての縮減であるから到底容れられる筈がない▲卽ち、他國を侵略するに足る兵力を持つもの、三割制限はいゝが自國を防衞するに足らぬもの、三割減は意味をなさぬ▲幾度手を易へ品を代へてもワシントン條約の精神を抛たぬ限り話にならない▲愼重審議には議會の會期十二日間は短いと思ひきや、貴族院は一日半で片付けた▲鵜呑みも愼重審議も總てその時の風の吹き次第だとある▲齋藤內閣に反撥されて危機に瀕する政黨による政黨政治復興は想ひも寄らず▲肝心喰蟲の驅除が問題ではない、日滿經濟ブロックの眞諦を會得せぬ施設の驅除が實行要件。

哭くな青春 (65)
三上於菟吉　吉邨二郎畫

毒は甘し（その十七）

昨夜、義文の、思ひがけない陰慘な告白を聞いてから、不思議に離れがたない感情で、二人の間が結び合はされてしまつたことを感じるのだつた。

ひどく距たつてゐた氣持と氣持が、ピッタリくつつき合つてしまつたやうな氣がして、今までの男性に對する、不信が取り除かれ、どんな心の隅々までも、知り拔くことが出來るやうに思はれて來たのだつた。

彼女は、またも、母親へ無斷で出て來てしまつた湯河原だつたので、義文の側に、もう一晩送ることは、如何に何でも出來かねる氣がした。

午後になつて、彼女は、寂し氣な調子で言ひ出した。

「わたし、もう歸らせて頂くわ」

義文は、吃驚したやうに、

「どうして？君はまだ、來たばかりぢやないか？」

「いいえ、歸るのよ」

と、彼女は主張したが、そこには、安心しきつた微笑さへ見られた。

「わたし、家の親たちに、あなたを妙に思はせたくはないわ。何處までも、信用の出來る先生にして置きたいのよ」

彼女は、一時の寂寞や、苦痛を忍んでも、永い間に、もつと素晴らしい形で、償はれる日があるのを信じたのだ。

義文にも、さうした氣持が、解つたのであらう。

「君が、そこまで考へてくれるのは嬉しいよ。僕だつて、何時までも、こんな不自然な形式で、君と逢つてゐたくはないのだ」

「ええ、屹度、その中に、いい日が來るわ。わたしは、末の末のことまで、考へてゐるのよ。子供らしい馬鹿な女だつて、お笑ひになるかも知れないけど――」

凝と瞳にした、凡ゆる新鮮な知識慾に燃えたやうな、この娘の心にも、どんな古風な、日本の女も持つてゐるやうな、しほらしい、優しい期待は、眠つてゐたのであつた。

義文は、せめて、ステーションまで送らうと言ひ出したけれども彼女はことわつた。

「いいえ、わたし、人に見送られるのは、嫌ひだわ。別れてからが寂しくつて――」

彼女が、この前、湯河原を逃げ出すときに乘つたと、同じ時間の列車に乘ることが出來た。

しかし、彼女の氣持は、あの時に較べて、どれ程、樂しく、甘かつたであらう！

――あの方は、わたしの前で、泣いて下すつたわ！――

男性の暗い涙を、さつきは、生れて始めて知つたのだつた。

義文の心を閉ざす、絶望の姿をはつきり見て、彼女の愛情は、倍加されたのだつた。

彼女の唇には、義文のあの、苦く辛い涙の味が、まだ殘つてゐた。

それは、如何なる陶醉の味よりも、沈痛だつた。彼女は思ふのだ。

――わたしは、屹度あの方を、慰めて見せるわ。どんなに遠くからでも、幾日逢はなくても、あの方を、寂しがらせはしないわ。わたしが、思ひ出してさへくれゝば、あの方は、屹度、心に勇氣がつくでせう。この世で、本當にあの方の幸福を祈つてゐる女性が、あると言ふことだけは、思ひ出してくれるでせう。わたしが、どんなに馬鹿女だつて、女の端くれには相違ないもの――

さつきは、人情の機微に觸れて黄昏の列車にゆられながら、涙ぐんで來るのだつた。

車窓から眺められる、相模の海は、だんく〳〵輝きを失つて、黒ずみ始めてゐた。

軍國的熱狂の嵐

市民待望の練習艦隊軍樂隊演奏會

聽衆、全く魅了さる

大連市民熱望の的であつた練習艦隊軍樂隊の演奏會夜の部は八日午後六時半から協和會館で開かれた、午後四時すぎから聽衆續々と詰めかけ、開會前既にさしもに廣い會場も補助椅子は勿論、通路、背面の廣場迄を完全に埋められてしまつた

老若 男女、各階級を網羅した聽衆の鮨詰に、この演奏にふさはしい熱狂的情景を描き出し、各曲目の終る毎に怒濤の拍手が起つたが、大連の音樂通達も口を揃へて

大連でこれだけの立派な演奏會はかつて聽いたことが無いと激賞し耳をすませて聽き入つたかくて七時十分小憩の後第二部の曲に入り、岩田軍樂兵曹長の木琴獨奏（雀ホルカ、ウイリアムテル）および大連最初の演奏であり、樂界にあつても大難曲の一つにあげられてゐるワグナー作「タンホイザー」拔萃曲の演奏は長谷軍樂長の熱の溢れた名指揮と相俟つて完全に聽衆を魅了し、容易に拍手の止む模樣はなく場内の熱はますます高潮を示す、午後八時小憩いよいよ最後の曲目に入り、時局軍歌海の護り（武富大佐作詞、江口氏作曲）皇軍の歌（德富蘇峰、佐々木信綱合作、東京音樂學校作曲）の吹奏に感激の裡にも海國日本の國民的意識を喚び起し親しみある軍艦マーチの次に日本國歌を滿場肅として襟を正した裡に吹奏、未曾有の盛會裡に同八時三十分散會した

此日 晝の部は午後一時三十分から大正小學校で開かれたがこれまた開會前から滿員の盛況で殊に同會場には子供の聽衆が多かつたため特にマーチ演奏を多くして一層喜ばせ、夜に負けぬ盛況を示して同三時三十分散會した

【寫眞】協和會館に於ける演奏會

某々三國人が密輸 匪團に武器供給

一商店から輕機三臺を發見

南滿方面にも連類か

【ハルビン特電八日發】北滿に於ける匪賊は再三の討伐に拘らず軍が撤退すれば直ぐ集結し、機關銃其他の新式武器を持つてゐるので一般に不審の眼を以て觀られ國境方面は嚴重に監視してゐるが、武器の輸入不可能の狀態にあるから内部から供給するものがあるのではないかと據て當局が嚴重に内偵中だつたところ、某々三箇國人が武器密輸入團を組織し、滿人を手先に使つてこれら匪賊及び赤系テロリストに供給してゐる事實が明かとなり、特區警務署は七日夜一味と目される某國人經營商店に手入れをなしたところ、輕機三臺を發見したので沒收し主人を取調中である、南滿方面にも連絡ある模樣である

三年越しの密輸入

一味大連、奉天に潛入

【ハルビン特電八日發】ハルビンに本據を有する外人の武器密輸團に關し、八日更に一名の某國人（？）を召喚取調べてゐるが、彼等は一昨年多門部隊のハルビン入城當時から治外法權を利用して巧に武器を密輸入し、大連、奉天、天津に一味を潛入させ大掛りな密輸をなし、北鐵東部線方面における匪賊及び不逞分子に賣りつけてゐたもので、本月一日橫道河子において取引中官憲が探知し發覺の端緒となつたものである

軒を連ねて大商店店仕舞ひ

北鐵讓渡交涉成立を見越し

この年末の寂れ方

【ハルビン特電八日發】北鐵讓渡交涉は近く成立するものと一般に觀測されてゐるが、早くもキタイスカヤ街の商店街には深刻な影響を及ぼし、各商店とも最大の顧客たる北鐵從業員の客足がメッキリ減り、年末を控へながら例年にない寂れ方だ、また各商店とも月賦販賣を中止して觀望してゐるが、先を見越して閉店するものも多く雜貨店スウイストノフは八日閉店し、最大の洋服店カザチコフも近く閉店する由で投賣を開始した

・中村司令官 各機關歷訪

【ハルビン八日發國通】中村練習艦隊司令官一行六氏は六日朝八時五十分飛行機で來哈、直に志士の碑に詣で若山〇團長を始め海軍防備隊、江防艦隊司令部等日滿各機關を歷訪挨拶の後北滿ホテルに入つた

三室町、朝日廣場の滿鐵社宅成る

芙蓉町と沙河口は來年度に……

緩和される市内の住宅難

滿鐵本年度豫算に計上されてゐた大連市内の社宅及び獨身社宅のうち三室町の丙丁社宅六十八戶はこの程漸く完成し年末までには貸與を見る筈で、朝日廣場の三階建一棟百室の獨身社宅も七日午後三時上棟式を擧げた、たゞ芙蓉町の乙丙丁社宅二百戶の分は土地問題のため

遷延 を餘儀なくされ來年度に繰入れられた、而して來年度計畫として既に社議の決定を見たものは芙蓉町の乙丙丁社宅二百戶獨身社宅二棟二百室及び沙河口の木造社宅改築による丙丁社宅八十八戶で、大連市の住宅難の餘波を受けてゐる滿鐵社員への福音でもあり同時にこれが市内住宅難の緩和ともならう、なほこれが

完成 の曉には芙蓉町一帶は都合四百戶の社宅と二棟の獨身社宅が建ち並ぶ壯麗な住宅街となるわけであるが、社員俱樂部と共同浴場なども設けて社員の便宜を圖ることゝなつてゐる

歲末泣き笑ひ

左黨・よろこべ！ お酒は下つたゾ

たゞし、お臺所には別口の大異變來る

お米は反對に暴騰

【奉天電話】季節外れに上るビールの値上は左黨に大脅威であつたが、今度は飛び上るほど朗かな快ニュースが愛酒家にもたらされた―といふのは、關稅改正でビールの稅金がピンとはね上つたと

反對 に、滿酒は輸入が從來の一擔三十五圓一錢から二十四圓へと十一圓十錢、瓶入一打十七圓九十錢から一リットル四十錢即ち打につき約八圓引下げとなつたので、奉天の内地酒輸入商では寄々値下げ方を協議中のところ、漸く同下旬に意見一致、八日から内地酒一樽につき十五圓、一升瓶二打入一箱二十圓方の大値下げを斷行した

これから正月を迎へようといふ愛酒家にとつては正に一大福音、蓄積品で多量のストックを持つ酒屋の、この英斷は大好評を受けてゐる

一方先日來ヂリヂリ騰を辿つてゐたお米の値段が最近出廻り依然圓滑を缺くところからこの一兩日來俄然急騰を告げ、臺所を預かるマダム連を震ひ上らせてゐる、即ち撫順鮨米三斗入一叺九圓、奉天鮨米も同じく八圓八、九十錢といふ値段で二、三日前に比べると一叺に付

實に 一圓五、六十錢の暴騰、こんな大暴騰は未だ例が無い

この原因は本年の收穫が非常に不作なこと、品種が惡くおまけに打續く出廻不振で奉天のストックも漸次減少しつゝあることなどにあるが、何としても米は日本人の常食であるだけに打擊を受ける範圍も大きく、可なりの手持をしてゐながら一時に一圓五十錢も値上する如き暴騰に對しては市民間に早くも喧々たる非難の聲が揚り、警察當局の嚴重な取締を切望する聲が高い

鴨渾水上局の廢止反對運動

【奉天七日發國通】東邊道七縣下の鴨綠江渾河により木材業航行業採木業保護の目的を以つて設立されて三十有餘年の歷史を有する鴨渾水上局は、今次新省制改革と同時に廢止し關係各縣に於ける事業を分擔することゝなつたが、安東木業公會、航業公會、採木公司等では右鴨渾水上局廢止の反對運動を起し、總商會等と聯絡して各方面に請願してゐる

海邊警察隊

本年中の輝く功績

【營口八日發國通】結氷期が近づいた爲め海邊警察隊では既に冬營に入つたが、本年中の同隊の活躍は實に目覺しく匪賊の討伐回數廿回、飛行機に依る討伐廿六回に及び、その間密輸を取押へた價額五萬三千圓に達してゐる、その他人質を救出したもの三十名、押收船舶二十八隻、發動機船二隻、逮捕した匪首三十名に及んでゐる

青訓振興懇談會

關東廳の青訓振興懇談會は八日午前十時より大連民政署貴賓室に於て開催

關東廳側より日下内務局長、田邊學務課長、山本體育主事をはじめ御影池大連、安永旅順兩民政署長、成田大連民政署地方課長等の外、有賀滿鐵學務課長、小川大連市長、岡野同助役、米岡旅順市長および關東軍青訓主任野副中佐、查閱官飯島中佐、州内青訓主事、教練指導員配屬將校等三十七名出席の下に先づ日下内務局長の挨拶あり、次いで御影池、安永兩民政署長より本年度に實施せる青訓查閱の成績に基き青訓の施設發達に關する概括的所見を夫々述べ、終つて飯島查閱官の教練查閱報告あり、正午休憩引續き午後一時より再開、野副青訓主任の講評の後、各主事指導員より教練並に學科查閱に對する希望を陳述し引續き十年度入所生徒勸誘方法および獎勵策につき隔意なき意見を交換した

滿人第二世の中等學校增設へ

州内代表愈々陳情

關東州内に於ける滿人の中等學校入學希望者の急激なる增加と、これに伴ふ入學難の激化に關しその緩和策として滿人子弟を收容すべき中等學校の增設については既報の如く大連市でも張本政市議等を中心として、過般來市會其の他關係方面に陳情中のところ、今回關東州在住國民代表即ち、大連張本政、旅順潘修海、金州曹世科、普蘭店李秀東、貔子窩劉家澄諸氏連名で菱刈關東長官宛陳情書を提出するに至つた右陳情書に依れば

關東州内における本年度公學堂卒業生は男子一千三百七十名、女子二百六十名、合計二千名近くに上るが、一方滿人中等學校の收容能力は男女合計僅に約二百二十名で、卒業生數の一割三分強に當るといふ現狀のために毎年上級學校に入學し得る者は入學志願者の二割七分程度である、このために少くとも男女生徒計五、六百名を收容せしめ得る中等學校を增設し、州内在住滿人子弟の昇學の途を開かれたしといふので、やうやく州内全體の問題となり、運動も熱を帶びるに至り成行注視されてゐる

大連燐寸燒く

きのふ沙河口の宵火事

八日午後五時半頃大連市秋月町三番地大連燐寸株式會社北側工場の乾燥場の一室より突然發火し折柄の西風に煽られて火は猛烈な勢ひで燃えあがり、忽ちのうちに同棟全體を舐め盡し、更に中央工場に燃え移つたが急報に接して馳つけた沙河口、大連各消防隊及び滿洲モータース私設消防隊、沙河口署員等の必死の活躍によつて中央工場は約半棟を燒いたのみで同七時半頃鎭火した、何しろ現場はマッチ工場のこととて、引火性の多い諸材料が所狹きまで積み込まれてあつただけに、火の廻り極めて早く、一時の勢ひでは工場三棟全部が燒き盡され、更に東側の燐寸倉庫に引火してあわや一大爆發が起るのではないかと懸念され、非常な大騷ぎを演じたが

原因について調査の結果、オンドル式乾燥場の上に置かれてゐる陶器乾燥器が灼熱したため柱に燃え移つたためらしく、目下のところ放火の疑ひは少しもない、而して延燒建坪は北側工場百八十坪、中央工場八十坪、合計二百六十坪で損害額は約五萬圓と見られてゐるが、同工場には三菱海上火災、中央傷害兩保險會社に合計八萬五千圓の保險契約が附されて居る、なほ同工場は平日午前七時出勤、午後五時退社になつてゐるが、發火當時にはなほ滿人女工百七十名、日本人職工四名が殘つてゐたが幸ひにして一人も怪我人を出さなかつた

又も引分け

早慶蹴球決勝

【東京八日發國通】關東學生蹴球選手權リーグ決勝早慶戰は去る一日の引分から八日神宮競技場で覇を決する事になり、午後二時慶應の先蹴にて開始、兩軍力鬪美技に美技を繰り返し、前半四對三で慶應リードし、後半に入つて早大の攻勢物凄く忽ち四點を奪ひリードしたが慶應よく盛り返し七對七の引分に終つた

太平洋橫斷の航空路開設

實現は來春から

米支間六十時間

【上海八日發國通】當地アメリカ側の消息に依れば米支航空路は愈々來春汎アメリカン・エアー・ウエイ・コオポレイションの手に依つて行はれる事となり近くリンバーグ大佐はサンフランシスコ附近の航空調査に當る事となつたと

因に同航空路の計畫は桑港、ホノルル、ミッドウエイ、グアム、マニラで全航程七千五百二十哩所要時間六十時間毎週一回兩終點より出發の豫定だと

神田鐳藏氏

【東京八日發國通】元神田銀行頭取神田鐳藏氏は豫てから食道癌を患ひ牛込の自宅に靜養中の處八日午前二時半逝去、享年六十三

出合頭に妻女を斬る

沙河口に白晝の怪事件

指名の容疑者捕る

師走の慌しさが巷に漲つてゐる時又しても西部大連に突發した白晝の傷害事件―八日午後二時十分頃市内西町百七十八番地關東廳土木課雇員柏村佚人氏方の留守宅で妻女コヨシ（四八）さんが外出から歸り着物を着換へようとした折柄

玄關 の外で人の訪れる聲がしたので何氣なく立出て扉を開けた刹那、戸外に佇んでゐた一滿人がいきなり刃物で斬りつけた

同女はあつと驚いて悲鳴をあげたがその聲に件の怪滿人も驚いたか狼狽して其場に兇器を取落したまゝ西町方面に向つて逃走した、妻女の悲鳴を聞きつけて驅けつけた人々からの訴へにより沙河口署では師走を控へて而も聖德街四人殺し事件より幾許の日數を經て居ないので時を移さず現場に急行怪滿人を追跡したが遂に行方知れず、直に非常召集を行ひ管下一帶に亘り非常線を張つて探査した結果同六時半頃に至り有力なる容疑者天津生れ當時香爐礁居住の王振山（二五）なる者を引致し取調中である、同人は果して眞犯人なるや否や不明である

一方被害者コヨシさんは直に赤十字病院に驅けつけ應急手當を受けたが傷は左頰、顎、右掌に各一ケ所負ひ全治約三週間を要する見込みで、犯人の取落した兇器は洋食に使用する果物むきのナイフで、さまで鋭くないものであるが犯行の原因及び動機については犯人たる怪滿人が果して何者であるか未だ判然しない、被害者の主人柏村氏はその職務の性質上大勢の滿人苦力を使用するので或は仕事中叱責したのを根に持つて恨みを晴らさんとする苦力の仕業でないかと觀られて居る

主人 の指名した王某さは容疑者王某は被害者たる妻女が王らしいと云ふ言葉から柏村氏が指名したもので、妻女の云ふ王某さ王某さは人違ひらしく、從つて妻女と立會はせた上でなければ果して眞犯人の王某であるかどうかも疑問であり、他に眞犯人があるらしく目下探査中である、右につき柏村氏は妻女コヨシさんを赤十字病院で看護しながら語る

平生私は私の書いたものを持つた人か或ひは私の印鑑を持參した人でなければ扉を開けてはならないと云つてあるのですが、今日は私の友人が林檎を持つて來てくれる筈になつて居たので その使ひの者かと思つて明けたさうです、私は仕事の性質上滿人苦力を澤山使つてゐるので或は恨みに思はれてゐるかも知りません、王振山は何か面白くない事で一回毆つた事はあるが傷害を受ける程のものではないと思ひます、餘程前友人の宅から植木鉢を運搬してくれた二一ヤ三人以外私方には立寄つた事はない筈です、とにかく私方の事情を知つたものだと思ひます

藝妓・ドロン

大連逢坂町五十番地榮辰樓の抱へ藝妓まさ吉事河添あや（二〇）＝原籍長崎縣＝は八日午前十時頃外出したまゝ歸宅せず、家人が不審に思つて取調べた結果家出したものと判明したので直にその旨逢坂町警官派出所へ屆出でた

まさ吉は本年九月青島より鞍替して來たもので、同地には深く言ひ交した情夫が殘つて居るので多分八日發上海航路の大連丸で高飛びしたのではないかと見られ、直に同方面に向け手配する處あつた

八ツ脚の豚

耳が三ツに尾が二ツの畸形

【奉天電話】去月三十日興京縣南雜木上挾河村農業富恩榮方に、かねてより飼育してゐた雌豚が十三匹の子豚を生んだところ、そのうち一匹は耳が三つ、足が八本、しかも尾が二つといふ畸形、飼主の富はこれを知つて不吉の極みだと附近の畠に放棄したが五時間の後その豚は死亡した、爾來數日間この話は村から村へ傳はり大した騷ぎであつたが、ツイ先達て、奉天の親相家崔洸藩なるものが偶々同地に來合せ珍しいとてその豚を拾つて持ち歸り、アルコール漬として現在奉天の大西關大街路北三番地華金店方に保管してゐるので物見高い群衆で毎日同家は大賑ひである、この豚は近く南滿醫大に資料として寄贈する筈

馬車顚覆して老女負傷

旅順朝日町二丁目十四番地坂本かく（五〇）さんは八日午後八時の列車で旅順より大連驛に着き驛前から馬車に乗り乃木町居住の知人方を訪れんとする途中山城町附近の暗がりで馬が躓いて前脚を折つたゝめ馬車が顚覆した刹那右腕を骨折したので一たん奧町の博愛病院に手當を受けた後唐澤病院に入院したが全治約三ケ月を要する見込み

親鸞聖人 (69)

栴檀篇

吉川英治作　村山耕花畫

落花諒闇 (四)

「いうてみい」

慈圓は云つた。

「――身にかなふ事ならば、ほかならぬ六條どのゝ賴み。――して何うことな?」

「……實は、この十八公麿に、御得度を賜はりまして、末ながく、御弟子の端にお加へくださるわけには、參りますまいか」

「ほ……」

慈圓は、眼をみはつて、

「この、端麗な童形を、可惜、剃りこぼちて、僧院へ入れたいと、仰せらるゝか」

「されば、幼少からの佛心の性とみえて、常に、御寺を慕うてゐます」

「さあ、それだけでは」

「殊に、母を亡うてから、猶さらに……」

「あいや、六條どの、それは稚心といふものではないか。母に佛心あれば、子に佛心のうつることも當然、家に佛音あれば、子の聲に佛韻の生じることも又當然。――すべて稚子は、澄んだ水でござる。それを、奇瑞の、奇童のと、見るのはすでにわれ等凡俗の目があやまつてゐる。――あらゆる童心はすべて佛性でござらうぞよ、おわかりか」

「は……」

「それな、老成の者が、この子、佛者の緣がふかいなど思ひすぎして、僧院の沙彌になされたら、成人の後、何う恨めしく思ふやも知れぬ」

「御意に相違ありませぬ」

「せめて、自身を自身で考へられる年頃までお待ちなされ。得度と申しても、まだ九歲では」

「――御訓誡、ありがたう存じまする。……にも關はらず、慈悲の御袖にすがつて、おねがひ申さねばならぬ儀は」

こゝならば、何んな事を口外しても大事はないと思ひながらも、範綱は、あたりを、つい見て、

「十八公麿の一身、佛陀の御膝のほかには、置きやうがないのでございます」

「なぜ」

「源氏の人々、諸國に興つて、平家を勦滅せよの聲、巷を、おのゝかせて居りまする……。血まよふた平家の衆は、源氏のもの憎しの一圖で、およそ、源家の系累のものと聞けば、婦女子でも、引つ縊めて、何かの口實をとつて必ず斬ります」

「……」

だまつて、慈圓僧正はうなづきを見せる。

「すでに、お聞き及びでもござりませうが、この子の生みの母は、源家義親の末、さいつ頃から、大軍を糾合して、關東より攻めのぼるであらうと怖れられてゐる賴朝義經は、この十八公麿には亦從弟見にあたるのでござります」

「ム。なるほど」

「母は、みまかりました。子はまだ九歲、殊に、私の猶子となつてなります故、いかな平家のあらくれ武士も、よもやと思つては居りますが、私に、恨みふくむ者もあつて、十八公麿の實父有範こそは源三位賴政公の謀叛に加擔して、宇治川のいくさの折に、討死したものであるなど丶、あらぬ沙汰も撒きちらされ、ゆく末、怖ろしい氣がいたすのでございます」

「さうか……」

凝と、僧正は、考へこむのであつたが、やゝあつて、

「いさい、わかつた。賴みの事、諾いてさらさう」

意を決めて、きつぱりと答へた

エンゲイ

映畫紹介

生きとし生けるもの　蒲田作品　中央館上映

貧けすぎらひで田舎を飛び出し、苦學力行一人前の會社員になつた端一郎は弟令二の學資にこまり、ボーナス袋に間違へて入つてゐた百圓紙幣を着服してしまう、その結果出納係の民子が月給から百圓を辨償することになるが、これを知つた端一郎は自責の念から秘かに民子に同情を寄せ、はては戀となつて來る、山本有三描くこの物語りは「生活」に根ざした悲劇である

監督は五所平之助で、數ケ月に亘る苦心努力の全發聲十三卷、晴一郎に大日方傳、令二に花村千惠松、民子に川崎弘子が扮してゐる、その他阪本武、飯田蝶子、小林十九二、高松榮子等が助演してゐる

この一篇は日本映畫には珍しい程良心的な出來を示してゐる、この映畫は決して大衆にこびを示してゐない、映畫會社の商業主義を無視した「藝術」一本槍で進んだ映畫である、五所監督の異常な努力は充分買はれていい、唯一般大衆として……單に映畫を見て時間をつぶす程度の大衆としてはこの映畫に潤ひを感じることは出來ないであらう、何故なれば五所監督が餘りにガッチリ原作と四つに組みすぎ技巧の努力をこらすために潤ひを盛り込むひまがなかつたからである、云ひかへればこの映畫には「極端なる」笑ひも涙もないからである、さればこの一篇は蒲田本年度傑作の一つに數へられるべきであらう―S―

松竹蒲田 新サービス

署名入り寫眞を送る

松竹蒲田ではファンへのサーヴィスとして左の如き規定に依り申込者に對してサイン入り新進スター特寫々眞を直送する事になつた

◆一枚につき十錢切手一枚宛を封入し、希望スター名を記入のこと(例、三人希望ならば切手三枚封入)◆締切十二月二十五日、宛名松竹蒲田撮影所企畫部◆希望に應ずるスターは金光嗣郎、德大寺伸、日下部章、山縣隆、近衛敏明、園田豐、加賀晃二、桑野通子、高杉早苗、三宅邦子、久原良子、小池政江、御影公子、忍節子、水島光代、水谷能子、南滿洲子

鴈治郎病む

京の顔見世異變

關西梨園の大御所中村鴈治郎丈は吉例京都南座の顔見世興行に病を押して出勤「鐡三」の三浦之助で大いに若返つた舞臺を見せてゐたが、初日以來舞臺の立居振舞に不自由を見せ遂に主治醫の意見を容れて四日から休演兩三日安靜する事となつた、倘代役は片岡我童が勤めると

私語線

六日午後東京の日活本社より日活館にあてゝ入電、曰く「チエゾウウゴカヌ アンシンコウ」▲正月プロを控へてイササカくさつてゐた倉重日活館支配人、俄然ニコツキながら「私は始めから千惠藏は日活から別れないと信じてゐましたよ」▲それにしても千惠藏が日活に對して絕緣狀をたゝきつけたのは事實であるし、又日活館へ電報の入つたのも事實であるが、何れにせよ千惠藏もイナホリがうまいと今さら感心する次第▲こゝ一兩日中に千惠藏騒動の眞相も判明することだらう

問題の映畫推薦封切

【映樂館上映】

第一映畫社 第一回作品 全發聲映畫

『建設の人々』大會

京阪神松竹座と同日封切

問題の第一映畫社第一回作品『建設の人々』は全日本の映畫ファン待望裡に完成した、原作は久米正雄、監督は日本の最高峰伊藤大輔、演ずるは鈴木傳明、中野英治、夏川大二郎、月田一郎、山田五十鈴等一流スターの競演、最初滿洲は明春封切の豫定であつたが、特に本社が後援することによつて京阪神と日を同じうして十三日より公開、全市ファンの前に捧げることゝなつた

十三日より公開

滿洲日報社

世界的淋病根治の最高藥

ブラオンギン ケンゴール

急性 慢性 淋病菌はブラオン銀で忽ち死滅す

前東京吉原遊廓吉原病院長 佐藤榮先生苦心の大發明藥

空前の優良藥

凡ゆる淋病藥を根抵から覆へし治療界百年の待望を確立して學界未曾有の貢獻を遂げるに至つた本發明藥は決定的淋病菌撲滅力を有し特に本劑主成分ブラオン銀は在來の藥物で絶對に死滅しない尿道深部組織へ根强く喰ひ込んだ淋病菌まで到達して根本作用を顯すのが一大特色で實に治淋界空前の大發明藥であり淋病患者の一大福音である本劑の効力眞價は發賣以來急速の勢ひを以て今海外津々浦々に普く行き渡り凡ゆる人種の急性淋慢性淋患者が本劑で短時日に治癒し長年月の病苦より救はれて言々感激の文字を埋めた感謝禮狀を寄せる者遠く海外にも無數を算し本病患者に對して本劑の貢獻は實に空前のものである。

痼疾慢性淋 數日で奏効

大發明藥**ブラオン銀ケンゴール**は最高無比の大藥効あり特に尿道組織底部に淋菌侵入せる痼疾慢性淋の奏効獨自とす 淋病の治療に就き今は逡巡してゐる時ではない絶對に本劑で治療をし本劑の威力で多年の病苦を一日も速かに救はれよ根治が早ければ僅少費用で濟む實に本劑の眞價は淋疾の急速なる治癒に有る。

本劑の强力淋病菌絶滅作用

主成分ブラオン銀の驚異的深達殺菌力

本劑は一般注入洗滌藥の如く藥液に依る淋菌膿球の逆迸を來し攝護腺炎副睾丸炎等怖る可き併發症を伴ひ患者の苦惱を累加するが如き危險絶對無く一回量僅少小豆大一滴は尿道口より粘膜の收縮性彈力に依り上昇し粘膜全面に擴大して淋菌を殺滅し且つ獨自の深達性に依り直ちに浸潤し組織底部の淋菌も殺滅する理想卓拔の**ブラオン銀**を主成分とし之に結合せる强力鎭痛收斂作用は患部の疼痛糜爛面を迅速に消失し使用階梯的に淋菌膿球を減殺して短時日にて尿中淋糸全く認めず清澄尿となり根本的治癒に至る 本劑の淋疾治癒力が根本的にて迅速なるは他藥の絶對追隨し能ざるものとす

内服藥其他で淋病菌は死滅絶滅しない

急性淋慢性淋に於ける**ケンゴール**の迅速根本の治癒力は絶對であるに反し在來の治淋藥が醫學上効果上に於て如何に無力缺陷的であるか。**和洋内服藥煎用藥**の本質は元來利尿藥として治療の補助とし殺菌的淋疾治癒力は絶對に無く且内服的には殺菌効果は絶對得られぬ。患部直接治療藥**粉末棒狀挿入劑**は使用困難不便の上淋疾迅速治癒の有力條件たる排尿を時間的に抑制するが如き重大不合理があり且又棒狀物は毛細管を壓迫して淋菌膿球は深部へ逆行する虞れも考へらるゝ。一回に多量藥液を用ふる**一般洗滌注入藥**は特に操作上技術を要し自宅患者の濫用は攝護腺副睾丸炎の併發危險性は避け難い。實驗的に淋菌は四十度の温熱を以て死滅するのは明白なるが陰莖外部に熱を與へて淋菌の死滅する道理はない**玩具的熱器法**は殺菌治淋力絶對に無い。茲に**ケンゴール**の特質燦然たり治淋の完全目的は獨り本劑に依つてのみ始めて達成す。

—藥價—
二五瓦入(約十七日量) 三圓八十錢
五〇瓦入(約三十五日量) 七圓
八〇瓦入(約五十七日量) 十圓
壹號、急性症に適す。貳號、慢性症に適す。參號、婦人用に適す。藥價は何れも同一なるも藥液中原液の含有量其他に相違あり御注文の際は御明記を乞ふ。

普及藥 急性症 慢性症 **1圓90錢**

東京市芝區三田通新町十三番地 電話三田 一六八五 一六八六
日東製藥合名會社
振替東京三一九四三
私書函三田第十五號

大連 日本賣藥株式會社
大連 家本藥房

(全國有名藥店にあり)

先づ文獻に依り本劑の性能と實驗成績報告等を知られよ發賣元へハガキで申込次第送呈

社說

煤煙排除に努めよ

冬になる毎に大連市の煤煙には實に困る。一體大都市と云へば何市に限らず市外に出て、市方面を望見する時、濛々たる煤氣の沈滞する有様は實に物凄いを常とする。その中でも冬季に於ける大連の有様が實に言語に絶するものあるは既に誰でもが認むる所である。室内にありても戸外にありても煤煙の臭氣鼻を刺し、頭を痛め、咽喉を惡くするのは誰しも經驗する所だ。何とかして欲しいと思ひながら何とも出來ず、日々夜々不快な生活を續けてゐる。衛生上の重大問題である。

◇

大連煤煙防止委員會では積極的活動の第一着として、先日第一期豫算として約六千五百圓を計上し、右によりて煤煙量測定器を購入し、之れを市内主要箇所に設置することになつたといふことだ。右はその調査による數字的根據によりて關東廳に煤煙防止法の發令を請願し、且つ各家庭に對する煤煙其他の石炭燃燒方法を指導宣傳する計畫だといふ。固より機宜を得た處置で、同會の努力に對しては一般市民の感謝する所であらねばならぬ。

◇

惡空氣の爲めに生ずる疾病が大連市に多いことは識者の常に憂慮する所である。その爲めに戸外デーが催されたり、戸外運動が奬勵されたりする。更に主として遠藤博士の主張によりて廻轉窓の裝置、窓戸開放の必要が漸次廣く認識されて來た。併し戸外に出ても、窓戸を開放しても、現在の如く煤煙濛々たる有様ではその效果たるや甚だ心細い。遠藤博士が嘗て本紙に寄せられた「健康への近道を語る」の中にも「煤煙は霧を呼んで更に濃くなり爲めに日光殊に紫外線を遮り空氣を汚し窓を開き難からしめる。保健上捨て置き難き問題である。元々人間の作る煤煙であるからには、人間の努力で減ずることが出來る筈だ」とある。誠にその通りで、市民痛切にその害毒を知つて、その防止方法に努力せねばならぬ。

邦人犯罪と滿洲の認識

齊々哈爾の不良邦人狩りが傳へられた。即ち本年九月より十一月までに同地憲兵隊、領事館にて取扱つた苦力賃不拂事件が甚だ多い。右は何れも不良系の下請を爲した不良邦人であるが斯樣な下請人を使用する邦良紛も怪しからぬといふことになつてゐるとのことである。斯くどさくさ紛れに不正な儲けをたくらむものは恐らく[illegible]人々に限らず、又此地だけに限らぬことだ。一般犯罪の統計が屢々示されるが、奉天でも大連でも、滿洲事變以來の邦人犯罪が激增してゐる。邦人の往來が繁くなり、殊に無職にして定住的でない邦人が多くなつた結果ではあるが、決して誇るべき事相ではない。殊に總人口が滿人に比して甚だ少ない邦人が、犯罪數において滿人よりも多數を示すといふことは甚だ恥づべき事だ。

◇

又民間市井のみのことでなく所謂日系官吏の中にも隨分甚しい惡行者があつて既に露見したのも少くない。斯樣な場合に斯樣な人達が入り込むのも已むを得ない勢であるが、その爲めに我國の威信を損じ、公義を傷くること實に測知すべからざるものがある。日本が滿洲國の王道政治を援助するのだと揚言する手前からも恥づべきことだ。それを一々檢擧調査してその害毒を消除せんとする官憲の努力は多とすべくその苦勞も察せられる。但し斯樣な事件が起るのも邦人の多數が我國の滿洲問題といふものゝ認識を缺如するからであると思はねばならぬ。當局にありては劣惡邦人を剪除すると同時に滿洲問題の正當なる意義を邦人間に普及することに更に一層の努力を必要と爲すであらう。

腐敗日系官吏を斷乎一掃する

今後行政官は試驗制により採用

滿洲國行政機關刷新

【奉天電話】新省制を布き地方行政上に一大革新を行つた滿洲國政府では法治國としての機能を發揮し、王道政治の功績を收める上に面白からぬに鑑み、從來の行政官推薦制を棄てゝ今後は一切試驗制度に依る新進氣鋭の人材を登用し省公署を始め、縣公署に至るまで大異動を斷行することになつた、奉天省公署では目下首腦部間で連日慎重調査を進めつゝあるが、從來屢々問題となる腐敗せる日系地方官吏はこの際斷乎一掃する筈である

北鐵ソ聯幹部 不法行爲を敢行

ポルトガル人と結び

【ハルビン八日發國通】多大の疑惑の眼を以て見られてゐた北鐵ソ聯幹部と、北滿經濟界に重きを爲してゐるポルトガル國籍人スキデルスキーとの關係はこの程次の如く判明し當地各方面に異常なセンセイションを捲き起してゐる 即ちスキデルスキーは北鐵沿線林區の三分の二を有し且つ穆稜炭坑の株主として木材石炭の北鐵込みに依つて巨利を博してゐる……

アンチモニイ獨占權問題

湖南政府の回答

【東京八日發國通】湖南省政府及……日同領事代理より湖南省政府主席何健氏に對し公文を以て嚴重抗議を行つたところ四日何健氏より同領事代理に大體左の如き回答を手交し來つた

問題の獨占權は湖南省政府より如何なる國の商會に對しても與へたる事實なく只アンチモニイの一部販賣を一商會に與へんとした事實は存在するが右は何等販賣及輸出の獨占を意味するものでなく右一商會のみならず孰れの國の商會も同樣を契約し得る建前となつてゐる云々

大阪辦公處は果然大繁昌

質問殺到・面喰ふ係員

【大阪特電九日發】去る一日から開設された滿洲帝國駐日公使館大阪辦公處は豫想以上の繁忙……

紅玉は時期遲れ

國光は引合ふまい

滿洲林檎と大阪の觀測

市營養魚場論

（八面相）

北鮮向大豆

滿鐵の混保扱ひ

明年一月一日から實施さる

"人的統制"の結實

一時的妥協で當面を糊塗せん

五中全會代表派遣につき

西南派、中央に保證要求

遠藤廳長一行

災害豫算を續る 波瀾の跡を見る

政府の拙劣と政友の不用意

滿蒙輸出組合 西部事務所

大阪商工會議所ビル内に設置

【大阪特電九日發】滿蒙輸出組合は定款第一章第四條「本會は主たる事務所を東京市及大阪市に置く」に據つて西部事務所を大阪商工會議所ビル内に大阪滿蒙輸出組合と相隣して開設されることに決定……

鞍山の年賀狀

【鞍山電話】郵便局の豫想では今年の年賀狀の数は人口の激増に比例して前年より五割增差引四十四萬枚、郵便は百二十萬に達するであらうといふので、目下局内はこれが準備に忙殺されてゐるが、これに對しては二十日頃から例によつて臨時雇員約四名及び配達夫約三名を雇傭增員して陣容を整へるとともに開函回數を増し或は郵便車配達等により迅速正確なるモットーとして遺憾なきを期すと

東北義捐金

(十二月八日正午迄)

販路を熱河に求め 大阪市商品館開館
滿商趙氏を總經理に

【錦州】熱河省の貿易輸入年額は約一千萬圓でうち八割は奉天より直接車馬で赤峰へ搬入されるが、奉山線により鐵道車馬の連絡で輸入されるかの日本商品であるが、承德稅關の通關稅四百萬圓のうち七割はなほ長城線を經て北支より輸入されてゐる狀態である、併しこれ等の不自然な輸入徑路はやがて熱河交通網の完備と壺蘆島築港の完成と相俟つて當然錦州經由に統一され錦州もまた大連、奉天の隷屬市場たる羈絆を脫し西部滿洲における中心貿易市場として重要性を加へて來るので、大阪市では大阪商品の熱河蒙古方面に對する開拓進出を促進し併せて商品市況その他の經濟情報を蒐集すべく、夏以來錦州城內北街七三に大阪貿易調査所を開設し更にその中に展示商品見本による商品の販賣斡旋機關たる大阪市商品館を設置すべく屋內の改造、商品の展示、商品ストックを入るべき倉庫等種々準備中であつたが今回いよ〳〵完成したので八日から各方面を招待し華々しく開館した、展示商品はメリヤス、染料、鍋類、洗面器、臭虫藥、脫脂綿、ガーゼ、ロープ、敷布、タオル、ハンカチーフ、鏡、インキ類、珠數、ステッキ、線香、ゴム靴、茶、小揚子、靴下、藥品、毛布、農具、便箋、帳簿、帽子、自轉車、蓄音機、等々で調査所岩下氏監督のもとに滿商有力者趙重琪氏が總經理として主宰し、その下に十數名の專門部員を配し斡旋事務に遺憾なきを期してゐるが、なほ今後國情の進展と共に更に一層の擴張充實を圖り日滿貿易の躍進に供へる事になつてゐるさ

豫想に反して滿洲米大減收
米價昂騰を辿らん

【奉天】本年度の米穀收穫豫想高につき滿鐵、滿洲國、總局の共同調査によれば約二百十萬石で昨年より三十萬石の增收なりとされてゐたが各方面の

觀測 を綜合すれば本年度は南北滿洲共降雨過多と日照時數量の不足、霜害、雹害水害等の外病害に禍され全收量の三割減百四十七萬石內外と見られ事變前後公表の百六十萬石より約一割方減收を見越されてゐる、而もこれら災害のため發育一般に不良で成熟點に達せず品質も粗惡であつて新穀精白の結果も例年の步留り四五%から四二%程度に低下を免れない狀態で滿鐵等の收穫豫想高と一般の實收高に非常な差異を生ずる卽ち滿鐵側の豫想收量二百十萬石としてその步留り四五%とすれば九十四萬五千石、一般の實收豫想百四十七萬石を步留り四二%と見て六十一萬七千四百石となりその間白米に於て三十二萬七千四百石減と約三割五分の減收となる

これに對し一方需要方面は激增する邦人の消費三十五萬石鮮人消費三十萬石で某方面その他八萬石見當と需要總額七十三萬石の

需要 が豫想され、少くとも本年の實收量を以てすれば十一萬石內外の不足を告げることゝなるがこれに加へて內地の米價高により朝鮮米と滿洲米との間になほ相當の値開きがあり輸出正稅を支拂ふとも採算的に遙かに有利なるため朝鮮方面への流出も豫想され而も前記收穫高中には滿洲地元需給とは何等關係なき間島地方の收穫も含まれてゐるのでその不足額はます〳〵

增大 するものと豫想されるかゝる需給狀態より見れば今後の滿洲米價は勢ひ昂騰を辿るの外ないものと豫想されてゐる

龍江省の縣參事官異動發表

【チチハル】龍江省公署では省制改革に伴ふ縣參事官の異動を次の如く發表した

龍江省公署へ（慶城）大塚謙三郎
慶城縣參事官（拜泉）石田武夫
湯原　同（鐵驪）結城忠
鐵驪　同（鳳山）天野光義
安達　同（泰來）鈴木英治
泰來　同（公署）正橋治七郎
鳳山　同（通北）大園春治

驛前一帶に出來る吉林の鐵路街
鐵路局の移轉で更生の吉林

【吉林】新京鐵路局は來年八月吉林移轉を前に目下結氷も物かは住宅並に局舍建設に大童となり、既定通り驛前一帶を鐵路街として其建設に夜を晝についで工事を進めつゝあり、驛前には既に近代科學の粹を集めたモダーン電話交換所が竣工し、其の南隣には一大壯觀を誇る堂々たる局舍が空高くそびえ西部一園にはモダン赤煉瓦の日人住宅百九十四軒、滿人住宅五十四軒、合計二百四十八軒がズラリ軒を並べて完成し、局員來れと許り待つて居る、而して現在駐吉局員は日人二百五十名、滿人一千八百名、總計二千五十名で來年八月移轉すれば更に日人二百六十名滿人六百五十名、合計日人五百名滿人二千五百名、總計三千名となり、之に家族を加へて日人一千五百名、滿人約七千五百名總數九千餘名と鐵路局附屬の商人及び請負師等を合して優に一萬餘の人口を包擁する事となる之に現在の在吉邦人約六千名合計一萬五六千の居留民總數を遣るは難からず一時省公署の機構縮小に依り凋落の運命を辿つた吉林も斯くして鐵路局の移轉に依つて過去に倍した輝かしい更生の喜びを迎へる事となり今後の躍進こそ期待される

商店は繁昌する？
却つて大恐慌か

鐵路局の移轉に依つて先づ家業繁榮を期待する者は第一に商人であらう、日人一千五百名の一日の食料品消費高一人三十錢平均として四百五十圓の金が市中にバラ撒かれる結局吉林の經濟界は大いに活況を呈する事になるがドッコイ之は單なる空想であつて却て商人は一大恐慌を來す事となる、何故ならば現在の在吉商人は何れも需要者側から非難の的となつて居る通りお客が賣却を要求するからそれに應じて居るのみで敢て買つてもらふ必要はないと言ふのが今の商人の態度である之がため一般需要者側では何とかして之が對策を講ずべきだと旣に日滿合辦の市場設立を第一として直に鐵路局の移轉を機會に合理的な民間合同消費組合を設立すべしとの議が擡頭して居るこれは理想でなく實際であるから實現の可能性は充分にある、之でも相變らず暴利不親切不道德を續ける商人ならば自滅の外ないものと見られてゐる

東滿に延びる北鮮の商線
寧北中心に續々移動

【羅津】目下建設中の圖寧線寧佳線は將來東部北滿に於ける經濟活動の動脈として北鮮商人より大きな期待をかけられてゐるが、奧地開拓の商線は鐵道開通に先き立つて廻され北鮮三港より寧北市を中心に新鐵路沿線に移行するもの多く羅津大阪號百貨店はすでに寧北市に支店を設け花々しく商戰を開始して居り、羅津の地元鮮人金京俊氏は東滿貿易の爲資本金二十萬圓の大洋商會を十二月一日に創立し世人の目は日を逐うて東滿に注視されて居る

炭礦家事講習所落成す

【撫順】工費約三萬圓をもつて市內東十條通りにかれて新築中であつた炭礦家事講習所は、この程竣工し來る十日午前十時より落成式を擧行することになつた、同講習所は建坪六百坪平家建で現千金講習所より落成式後移轉する筈

工業實習所の昇格を請願

【撫順】各學校父兄聯合會が積極的運動に乘り出すことになつた撫順工業實習所甲種昇格問題については、近く同父兄聯合會より林滿鐵總裁に請願書を提出することになつたが、當地地方委員會では十日午後一時より委員會を開催、總裁請願書並に今後の運動方法等について協議することになるさ

元氣な入營兵續々と入滿

【安東】入營兵士交代期に當つて七日午後一時四十分、同午後七時四十分、八日午後一時四十分、同午後七時四十分の四回に分けて勇み立つた健兒が過安任地入隊の途に就いたが、驛頭には在安邦人多數の歡迎あり、雄々しく入滿第一步を踏んで行つた（寫眞は七日午後一時四十分安東驛で）

【鐵嶺】鐵嶺新駐屯軍隊第〇〇隊並に〇〇隊の初年兵〇〇名は豫定の如く八日午後三時五十九分着列車にて到着したが、驛頭には日滿官民、學生團、各團體等千數百名手に〳〵小旗を打振つてホームを埋め萬歲々々を連呼して歡迎、新軍隊は全部驛前廣場に整列してカーキー色の軍服で埋め、歡迎市民これを圍繞し軍隊代表の初年兵より謝辭あり、市民代表小野博士より歡迎の辭あり、紀藤商議會頭發聲の下に新駐屯軍萬歲を三唱、市民一同これに和し初年兵は夕闇迫る市街を隊伍堂々靴の音勇ましく兵營に入り異國における鐵嶺第一夜の夢を結んだ

【遼陽】遼陽で編成中の獨立〇〇隊の初年兵〇〇〇名は九日午後四時十一分着臨時列車で朝鮮經由到着した

江南江北を結ぶ鐵橋架設實現か
—吉林の都市計畫—

【吉林】さきに組織された吉林都市建設委員會の最も腐心して居るのは經費と吉林の第一發展要素が何處にあるかの二點である、聞く處に依ると吉林の都市計畫は十ケ年人口五十萬を目標にして居ると言ふ果して人口五十萬を獲得する丈の要素があるや否や前者卽ち經費は首腦者の賢明な切廻しに依つて或程度迄實行し得るとしても記者は相當の努力を要する事は言を俟たず目下市內幹線道路の補修改築下水工事の實施を急ぎ來年度は第一着手として新吉國道を結ぶ護岸工事に着手する樣になつて居るが無數の江岸居住民に立退きを命じて新居住地を何處に與へるか家屋排底は年を逐うて深刻となる許りである、結局當局者の計畫として將來第一期の市街擴張を京圖沿線哈達灣方向に伸展し第二期を松花江江南に新活路を求めんとして居る模樣である此處に於て建國以來要望されて居る江北江南を結ぶ鐵橋架設問題が表面化す事になるが仄聞すれば既に實現に決定して居る由で今後或は何等かの輕工業でも企畫されるならば陽氣で滋味を持つた恰好の吉林市が建設されるだらう

金州農會二歲駒羅市場開催

【金州】金州農會で豫て計畫中であつた產駒羅市はいよ〳〵十日午前十時より新市街滿電バス前廣場で開催せられる事になつたが、本年は相當優秀な產駒が出羅するだらう

鞍山正月式次

【鞍山】鞍山の正月擧式に就ては八日各方面代表者會議にて左の通り四方拜及新年互禮會を執行することに決定した、尙昭和製鋼所では元旦八時三十分一同出社、九時より新年遙拜式と祝賀式を擧行、同四十分閉式、それより鞍山神社の四方拜に參列することゝした

△四方拜　一日午前十時より鞍山神社にて
△拜賀式　一日午前十一時十五分より富士小學校講堂にて
△祝賀式　右終了後引續き（參列希望者は二十二日迄地方事務所製鋼所庶務課へ申込まれたし）

武器回收に不滿
錦西縣第四區住民間に

【錦州】錦西縣下における銃器の回收狀況は表面順調に實行され相當成績を擧げつゝあるものゝ如くであるが、縣民の間にあつては少からず不滿を抱持せる者があり特に第三區（暖池塘）第四區（沙鍋屯）住民は地理的關係上縣城に遠く匪賊に對する不安より本年五月銃器回收問題の提議された頃より可なり反對的空氣が濃厚で、現在においても隱匿銃器相當多數あるに拘らず提出、報告等絕無の狀態で直接監督の任にある警察署長の如きは全く苦境に陷つてゐる模樣である、而も第四區沙鍋屯管內孫家窪の代表者高某は附近部落卽ち孫家窪子、八家子、盤子砬、下老達子溝各村の代表者約四十名を招集し對銃器回收會議を開催し第四區の我等は熱河省境に近接し匪賊の恐怖最も多く本年六月まで報告濟の銃器はこれを提出回收に應ずるも今後に於ける銃器の回收には絕對反對である、僅かに殘留する現在の銃器を強制的に沒收するが如き事あらば敢然起ちて抵抗すべきであると誓ひ、豚四頭を屠り氣勢を揚げたと傳へられる、これを探知した第四區沙鍋屯王警察署長は實父をして代表者高某を諭し漸くこれを慰撫した由であるが、今後の隱匿銃器回收には相當問題を惹起するに非ずやと憂慮されてゐる

安東公會堂にグランド・ピアノ

【安東】安東人士のために文化的な設備を逐一整へるべしとして公會堂にグランド・ピアノをそなへていろ〳〵な催しに事缺かない樣にする一方、進んで市の人々への慰安のつとめをもかれしめやうといふ事になつた、それには三千圓もの費用が要るのであるが安東の草分としていろ〳〵と市の面倒を見てくれる現地方委員議長大津峻氏がその調達に奔走しやうといふ事になつた、いづれ篤志家連の寄贈によつてピアノが公會堂に据られて市民を喜ばせる日は遠くないものと期待されて居る

友田參事官ら六人の記念碑
遭難地にも建設

【鳳凰城】一昨年十月十三日鄧鐵梅の歸順勸告と十一名の邦人々質救出の目的で鄧の根據地に向ふ途中鳳城縣第四區刁窩堡に於て匪賊の包圍をうけ戰死を遂げた友田參事官、西秘書、白井指導官、劉通譯、賀門、藤井兩巡查部長一行六人の記念碑はその命日に當る昨年十月十三日鳳城公園に於て除幕式及盛大なる慰靈祭が行はれたが、今度また一行の遭難地の村民等によつて同地にも記念碑を建立することゝなり、目下工事中であるが本年內に竣工の豫定で、その除幕式には當地からも日滿官民有志が參列することになつてゐる

鐵法間二運轉

【鐵嶺】鐵法長途自動車公司では遼河流氷の爲め去る一日以來往復一回運轉としてゐたが、最近完全に結氷したので來る十日から一日二回運轉に復活し左の如く發着するが、遼河渡船の必要が無い爲め非常に時間が短縮された

▲鐵嶺發　午前九時　法庫着　午前十一時卅分
　　　　　午後一時卅分　　　　午後四時
▲法庫發　午前八時卅分　鐵嶺着　午前十一時
　　　　　午後一時卅分　　　　午後四時

會と催し

◇鞍山歲末同情週間　十四日から二十九日まで
◇鐵嶺の滿鐵社員慰安會　村田文三一行を招き八日滿鐵クラブで
◇チチハル加越能鄕友會　九日午後五時より同興園に於て開催
◇チチハル關東人忘年會　廿三日午後六時より武藏野に於て開催
◇鞍山體聯準備委員會　十日午後二時より地方事務所にて開會、體育聯盟規約經費分擔等につき協議
◇奉天帝制記念塔除幕式　十二日午前十時擧行城內市街公園にて
◇金州小學校學藝會　八日正午、同校講堂にて
◇井之上遼陽署長招宴　八日午後五時半在遼新聞關係者を第一玉家に招待

各地人事

▲入江正太郞氏（滿洲電業會社副社長）八日あじあにて新京より過奉大連へ
▲內藤順太郞氏　同上
▲マヘンドラ・プラタップ氏（印度志士）同上大連より過奉新京へ
▲ナイル氏（同）同上
▲張實業部大臣　八日過奉赴連
▲大場關東廳警部局長　同上過奉新京へ
▲角島一雄氏　八日來奉
▲金立斗氏（滿鐵社員）同上
▲關本鞍山憲兵分遣隊長　熱河林西分遣隊長に轉出、十一日午後四時二十分發鳩にて赴任
▲高原漸氏（前チチハル居留民會長）電業會社安東支店長として六日午後一時三十分チチハル發列車で赴任
▲加世田金州市民會長　內地出張中であつたが七日海路歸來
▲練習艦隊士官候補生一行　八日午後一時來撫、同三時五十五分奉天へ

大合同成つた……
滿洲電氣事業の全貌
電業公司を根幹として 全滿を統制

滿洲電業公司も滿洲に於ける電氣事業法の公布を待たず愈々十二月一日より全滿の電氣供給事業を統制して電力、電燈の供給事業並びに之に附帶する業務の一切を既存各電氣會社より繼承して營業を開始するに至つたが、今此處に滿洲電業公司が如何に完全に全滿電氣事業を統制してゐるかと云ふことを調査して見ることは相當興味ある問題と考へられる。

◇

電力供給事業は國民社會生活に緊切不可分なるものがあり、從つて國家統制事業としての電力開發並びに供給は交通機關の統制開發と共に最も重大なる建設計畫に屬さなければならないため、滿洲國政府としてはこれが實現のためには極めて愼重なる態度をとり、關東廳と協力實業部工商司に電業科を設け電氣管理の專門部局となし全滿洲電氣事業の統制上の行政機關たらしむると共に關東軍特務部、關東廳、滿鐵、滿電、各電燈廠のエキスパートよりなる獨立の電氣法規に關する電氣委員會を設置、電氣事業法案の作成審議をなさしめると同時に全滿電氣事業の合理的建設及統制の計畫化に當らしめ本年十月十六日電氣事業法の具體案の完成滿洲電業公司の構成上の大綱成立に及んで同電氣委員會を解散、一路滿洲電業公司の設立電氣事業法の公布に邁進したのである、たゞ電氣事業法は滿洲國による審議は終了せるにも拘らず、日本側にあつて目下陸軍拓務兩省並びに關東廳間で最後的折衝中にあり日滿兩國同時に勅令の性質上今日に至るも公布を見ず、一方事業會社たる滿洲電業公司は滿洲國公司法施行法第二十三條の規定並に勅令第九十七號に準據し日本國通貨を以て資本とする公司設立の許可を十月二十五日付をもつて實業部大臣より得、十月二十六日總資本金九千萬圓の中の株金拂込完了並に取締役及監査役を選任、十一月一日公司設立登記を完了、十一月十七日、創立並に營業開始に關する臨時株主總會を開催、同三十日、午前十時半實業部大臣よりの營業開始認可を受け

總資本金九千萬圓（金圓資本）株式百八十萬株（五十圓一株、全額拂込）南滿洲電氣會社、營口水道電氣會社、北滿電氣會社、安東電業公司、奉天電燈廠、吉林電燈廠、新京特別市電燈廠、濱江電業局、齊々哈爾電燈廠等の滿洲各地に於ける有力電氣會社、電燈廠を合同し滿洲電業公司は華々しく營業を開始した以下合同前の在滿電氣事業の重なるものを次に上げ滿洲電業公司の構成及び、その滿洲に於ける地位を明らかにして見よう。

◇

從來滿洲に於ける電氣事業は大體日本側（日滿合辦）は全體の三四％を占め滿洲國側社數の五三％に劣る、發、受電量は八〇％點燈數は六七％投資額は八七％にして決定的支配權は日本側に屬し殊に滿鐵及南滿洲電氣會社は發電容量の約七〇％、點燈數約五二％、投資額約六四％を占めると云はれこれ即ち今回の强力なる全滿的電氣統制が種々なる難關に逢着しながら、遂に完成するに至つた重大なる原動力と見做されてよいものである、こゝに合同前の有力電氣事業會社を掲げて見よう。

▲南滿洲電氣會社
設立 大正十五年五月二十一日
資本金 二千五百萬圓
内拂込額 二千二百萬圓

▲瓦房店電燈會社
設立 大正三年十月十五日
資本金 五萬圓（全額拂込）

▲大石橋電燈會社
設立 大正五年八月七日
資本金 五萬圓（全額拂込）

▲營口水道電氣會社
設立 明治卅九年十一月十五日
資本金 二百萬圓（全額拂込）

▲遼陽電燈公司
設立 明治四十四年九月
資本金 三十萬圓
拂込額 二十五萬圓

▲鐵嶺電燈局
設立 明治四十三年四月一日
資本金 三十萬圓（全額拂込）

▲開原電氣會社
設立 大正三年三月三十日
資本金 五十萬圓
拂込額 二十三萬六千五百圓

▲大同電氣會社（四平街）
設立 昭和八年四月一日
資本金 八十五萬圓
拂込額 二十八萬七千五百圓

▲北滿電氣會社（ハルビン）
設立 大正七年四月八日
資本金 百二十萬圓
拂込額 九十萬圓
（以上日本商法による）

▲敦化電業公司
設立 大同二年三月十八日
資本金 一萬圓
拂込額 七千圓

▲延吉電業公司
設立 大同二年四月八日
資本金 二十萬圓（全額拂込）

▲安東電業公司
設立 大同二年七月二十八日
資本金 百萬圓（全額拂込）

▲西豐電業公司
設立 大同二年九月二十三日
資本金 五萬圓
拂込額 三萬五千圓

▲蓋平電業公司
設立 大同三年一月三十日
資本金 七萬圓（金額拂込）
（以上滿洲國公司法）

以上の外に更に滿洲國側の電氣事業として主なるものを擧ぐれば

奉天電燈廠
吉林電燈廠
濱江電業局
新京特別市電燈廠
チチハル電燈廠

右の如く合同前に存在した有力電氣事業の内、前述せる如くその大部分は今回の合同により滿洲電業公司に包含され盡して總資本金九千萬圓の電氣事業會社と化してしまつたのであるが、今回の大合同によつて合併されざりし上掲中の會社並に他に存在する會社もその殆ど凡ては滿洲電業公司との間に關係會社として不卽不離の立場に置かれるに至り、全滿電氣事業會社の完全なる統制、卽ち全滿電力供給事業の統制が完成されたのである。

次に新會社、滿洲電業公司の職制の大略及局支社業務管轄地域を示せばまづ滿洲電業公司は社長、副社長、常務取締役の下に總務部、經理部、業務部、技術部の四部並びに特別課として檢査課、統制課、調査課が設けられ、又常務取締役の下に大連支社、奉天電業局、新京電業局、哈爾濱電業局があり、更に奉天電業局には營口、鞍山、安東の各支店、新京電業局の下に吉林支店、哈爾濱電業局に齊々哈爾支店を置き、縱斷的、橫斷的なる統制が行はれてゐる、特に業務部の下に企業課があり、後述する如く邊陬地方の各地區を直轄してゐることである、局支社業務管轄の狀態を調査して見れば（康德元年十二月一日現在）

▲大連支社
業務管轄地域 關東州
直轄營業區域 大連民政署管內
特殊供給區域 旅順民政署、金州民政署、普蘭店民政署、貔子窩民政署、瓦房店電燈會社、炸子窰採炭所、內外棉會社等
關係會社 瓦房店電燈會社

▲奉天電業局
業務管轄地域 安東省、奉天省、錦州省、熱河省、洮南、通遼
直轄營業區域 奉天、文官屯、虎石臺、渾河、蘇家屯、沙河十里河、煙臺、張臺子各滿鐵附屬地、奉天市內及商埠地、鐵西地區、北票、朝陽、洮南、通遼及其の附近
特殊供給區域 鐵嶺電燈局、開原電氣會社、遼陽電燈公司、煙臺採炭所

▲營口支店
營業地域 營口滿鐵附屬地、營口舊市街並商埠地、河北、田庄臺及其の附近
特殊營業地域 大石橋電燈會社

▲鞍山支店
營業地域 鞍山、立山、千山、湯崗子、南臺、海城各滿鐵附屬地及其の附近
特殊供給區域 海城電氣公司

▲安東支店
營業地域 安東、沙河鎭、蛤蟆塘、老古溝、五龍背、湯山城、高麗門、張家堡、鳳凰城、四臺子、鷄冠山、秋木莊、劉家河、林家臺、通遠堡、草河口、郭家店、連山關、下馬塘各滿鐵附屬地、安東縣市街並商埠地、三道浪頭及其の附近
特殊供給區域 新義州電氣會社、王子製紙會社、鳳城電業公司

▲關係會社
大石橋電燈會社、遼陽電燈公司、鐵嶺電燈局、開原電氣會社、新義州電氣會社、東方電業公司、綏中電燈公司、鳳城電業公司

▲新京電業局
業務管轄地域 吉林省、間島省、興安南省並西省
直轄營業區域 新京、孟家屯、大屯、范家屯各滿鐵附屬地、新京特別市城內、商埠地並新設市街及其の附近
特殊供給區域 大同電氣會社（四平街）

▲吉林支店
營業地域 吉林、哈達灣及其の附近
關係會社 大同電氣會社、洮源華興電氣公司、延吉電業公司、敦化電業公司

▲哈爾濱電業局
業務管轄地域 濱江省、龍江省、三江省、黑河省、興安北省並東省、三岔河
直轄營業區域 哈爾濱特別市、三岔河及其の附近

▲齊々哈爾支店
營業地域 齊々哈爾、昂々溪、富拉爾基及其の附近
關係會社 克山電業公司

各局、支社の業務管轄は以上の如くであるが、今後本公司として全滿各地に於ける電氣事業の普及發達を圖る目的をもつて目下發電所設置其他營業開始準備中の各地を直轄するものとして本社業務部直屬の下に企業課なるものがあるが、それによる直營地域及その直轄關係會社は次の如くである

▲直轄直營事業 承德、撫河（牡丹江も含む）北安鎭、佳木斯、海拉爾、訥河、淸原、凌源、臨江

▲直營關係會社
赤峰電燈廠、山海關電燈公司、錦縣電氣公司、依蘭電業公司、法庫縣電燈廠、秦楡電燈公司、農安明星話燈公司、滿洲里市電燈廠、下九臺電汽廠

大略右に述べし如く滿洲電業公司は全滿に亘り、大連支社、奉天、新京、ハルビンの各電業局、企業課により管轄區域を區分して統轄し、而も全滿電氣事業會社の一二を除く以外は凡てこれを電力供給、或は資本投下等によりて關係會社となし、その數二十三に及びこれ等をその巨大なる資力により統制し行くことは容易なる業にして、今後に於ける全滿斯業は斯くして滿洲電力公司の統制下に發展して行くことは理の當然であらう、滿洲に於ける滿洲電業公司の存在は、國家的、軍事的文化事業としての電氣供給事業に於て重大なる意義を持つものと云へよう。

工業化近き
撫順の新發明
素晴らしい廢物利用

▲塗料用として大豆油——行きつまつた滿洲大豆への曙光を與へると共に塗料界に一大革命をもたらしたもので從來至難とされてゐた塗料用に大豆油利用を見事完成したもので既に實驗室的の研究を完成し目下世界各國の特許申請中で研究所構內に半工業的試驗をなすべく設備を急いで居り世界的な品位をもつ撫順琥珀ニスの工業化を基礎づけるものとして注目されてゐる

▲琥珀塗料——既に旅客機炭礦クラブ等に使用され絕大な稱讚を得て居り近く撫順土產品としてアカザのステッキに用ひ世に問ふことになつてゐる、室內試驗は本年十月をもつて全部を終る筈であつたが前記大豆油の研究の開始と共に原價引下げ上重大な影響があり更に需要狀況の研究等と相俟つて今尚研究が繼續されてゐるが現在までに約八噸の塗料を生產してゐる

▲グリーン・セール——撫順炭層の上層を被覆する油母頁岩の上部に尨大な量をもつてゐる所謂グリーン・セールの工業的利用でこれが成功を見た曉は尨大なグリーン・セールが驚くべき效果的存在となり、既に大連油脂工業その他の實驗で「油の精製」に偉效をもつことが決定された外研磨用石鹼の原料その他幾多の利用法が發明せられてゐる「油の精製」に使用されることは一は製油工場の生產する輕質油の他は鞍山のベンゾールの精製に用ひられることを意味し撫順鞍山ともに增產に多忙を極めてゐる時安價なグリーン・セールを使用されるに至れば更に效果的であり研究所構內の半工業試驗は滿洲の油と共に期待されてゐる

▲モンド硫安の精製——モンド硫安をとしてその特質とされてゐる色を純白化せんとするものであり需要關係から來た本質的な研究で目下設備をいそいでゐるが近く完成の筈で本月中に試驗を開始し明春三月ごろまで繼續される豫定

▲頁炭煉瓦——右は既に本年十月をもつて半工業試驗を完了し「工業的に採算がもてる」ことが決定され近く營業を開始する撫順セメント會社に引渡し同社で明年六月より製品を出すべく目下準備中で試驗工場において既に七十五萬個の煉瓦を製造し炭礦の社宅その他に使用され撫順にのみもつ特色ある煉瓦として各方面から稱讚されてゐる

▲アッシュ利用法——撫順炭のもつ石炭アッシュに含れたアルミナを硫酸處理をなして淨水劑たる硫酸礬土を得んとするものである、以上の如く明日の工業化へ——大半完成された各種試驗は何れも華やかに滿洲工業界にデビューし一大飛躍を試みるのもそう遠くはない

臨時產業調査局の調査計畫內容
差當り着手するもの

【新京電話】滿洲國實業部所屬として新設された臨時產業調査局の五箇年計畫については既報の如くで、差當り考慮されてゐる調査計畫は次の如くである

第一 農業關係

一、農村調査 各縣より代表的農村二、三を選定し全國を五箇年間に調査せんとするものである本調査は各種特殊調査その他農畜林漁工商業關係各種調査の基本を爲すもので農村につき各農家最近一年間の農業經營及農家經濟の狀態を綜合的に聽取觀察するを主とす

二、土壤調査 農村調査と同じく各種特殊調査の基本となるもので大體每年農村調査と同一地域を調査する

三、水利調査 左の南北滿主要水系の本支流流域地帶を五箇年間に調査する
（一）遼河、熱河、渾河、太子河、淸河、沙河、大洋河および大凌河
（二）嫩江、松花江および牡丹江

四、農產物の生產に關する調査 主要農產物たる大豆、粟、包米、高粱、小麥等につき其の耕地面積反當收穫等の調査を行ひ之を基礎として農產物の生產狀態、生產量および出廻狀況を分明ならしむ

五、各種特殊調査 主として農村調査の結果に基き各種の技術的又は經濟的特殊目的を以て或は一地域を或は數地域に亘りて調査せむとするものにして差當り必要と認めらるゝものを揭ぐれば次の如し
（一）新工藝作物適地調査 棉布、甜菜、亞麻、ケナフ米國種黃色煙草に付
（二）主要農產物の品種および品質調査 大豆、粟、包米、高粱、小麥等につき未調査地域に於ける品種および品質を調査する小麥に付特に必要多し
（三）各種特用作物の品質調査 蘇子、小麻子、大麻子、向日葵等の油料作物、棉花、靑麻線麻等の纖維作物及び在來煙草に付
（四）病虫害に關する調査
（五）農具に關する調査

第二 漁業關係

本調査は黑龍江、烏蘇利江、松花江、牡丹江、嫩江、呼倫湖、貝爾湖、鏡泊湖等の河川湖沼につき單なる平面的概況調査に止らず魚族の保護、人工增殖、漁業經營の改善等斯業の助長施設に付具體的方策の樹立を期するにある

第三 畜產關係

一、畜產資源調査 家畜及家禽の現在數、生產數、屠殺又は斃死數、輸出入數、畜產物及家畜飼料の生產數量、消費數量、輸移出入數量並に牧野面積等に關する調査を爲す

二、畜產特殊調査
（一）緬羊獎勵地調査 緬羊改良增殖計畫に基く第一期緬羊獎勵豫定縣に於ける緬羊改良增殖計畫及指導獎勵方針の樹立に要する調査にして第一期緬羊獎勵豫定縣二十七縣中每年五—六縣につき之を爲す
（二）滿蒙牛の品種改良調査 本調査は滿蒙土產牛改良方針樹立に要する基礎調査にして主要產牛地およそ十縣下にして康德二年春より之を開始す

第四 林業關係

一、森林資源調査 重要なる森林地帶にして未だ實地踏査不能なるものについては別途航空寫眞調査によりその資源調査を行ふ外森林事務所その他の關係機關との連絡によりこれを行ふ

二、木材、木炭その他林產物の需給關係調査 本調査は農業調査商業調査等の連繫を保ちつゝ主要林產物の需給狀態、取引慣習課稅その他の負擔等につき調査を行ひ林產物需給統制に關する資料を得んとするものである

第五 鑛業關係

一、鑛產資源の調査 鑛業資源の主なるものについては從來各方面においてこれが調査を爲しつゝあるを以て差當り當局においてはこれ等調査の結果を綜合整備することに重點を置き進んでその缺點を補足し各種資源の分布狀況を明かにしてその合理的開發と資源の統制運用に資する

二、鑛業經營の狀態調査 本調査は差當り單なる調査表の配布に依りては遂行至難の現狀なるを以て主要稼行鑛山の現場に臨み經營の現勢を明にする

第六 工業關係

一、一般工場調査 本調査は各種工業に關する綜合的基礎資料を得んとするものである

二、重要工業殊種調査 一般工場調査に依り各種工業の概況を知るを得べきも尚重要なる工業に付ては種々の政策上より特殊的調査を施行する要あり差當り調査を要すべき業種を豫想すれば次の如し
紡織工業、油房工業、小麥製粉業、製糖業、酒精工業、製麻工業、羊毛工業、柞蠶製糸業、煙草製造業等

三、家內工業調査 工場調査の調査範圍に屬せざる小規模家內工業に關しては一應農村調査に關聯しその概況を調査する豫定なるも特に必要なる場合には業種を選定し之を調査せんとす

第七 電業關係

一、發電用水力資源調査 本調査には長年月繼續の要あるべきも本局において五箇年を以て基本的調査を完了せんとする、卽ち國內水力發電に適すと認めらるゝ水系中經濟的價値ありと推定せらるゝ牡丹江、渾江、松花江（吉林より上流）拉林河、湯旺河の五水系につき發電地點の選定および流量測定の基準を定め適當の地點につき流量測定、水位測定および堰堤上流貯水地域測量を行はんとす

第八 商業關係

一、商取引狀況調査 一般農產物の奧地取引及び製造業者の販賣取引に關しては夫々農村實態調査及び工業關係調査等に依り之を知り得べく本調査に於ては全滿の主要なる集貨地、消費地及び輸入地を基點とし國內における農產物、工產品及び主要輸入品の鑛流關係を分明ならしむ

二、食料品、特產物等の取引市場狀況調査 前揭物品の取引市場狀況調査は商取引狀況調査中市場の形態をとるものに付隨時調査す

三、商業團體及び企業形態の調査 在來我國特殊の慣習に依りて生れたる各種企業形態に付て未だ充分なる調査は行はれたる事なく更に商業團體たる商會、同業會等に就きても充分なる資料が無いし斯くては商業上の諸制度の確立並に政策の決定に際し重大なる支障あるを以て全國に亘りて商業團體企業形態に付き之れが精査を行はんとするものである

四、商業補助事業に關する調査 本調査は運輸、倉庫、保險等商業補助事業に關する對策決定に資せんとするものである

銀問題を契機に
支那財界の新傾向
西正金支店長歸來談

西正金大連支店長は上海に出張中のところ六日歸連したが、上海を中心とする最近の支那の銀問題について次のごとく語つた

一九二九年の世界恐慌以來銀本國なるが故に反對に好況時代を續けて來た支那も各國の金輸出禁止以來海外銀の昂騰のために逆に銀の流出甚だしく、遂に輸出稅や平衡稅の賦課のごとき非常手段に出たわけである、平衡稅實施後の模樣を聞くと大體失敗で目的を達してゐないやうだ、そこで現在は市場操作により銀を手に入れて通貨準備を豐富にするやうに努めて居る、支那政府としては銀流出防止に對するあらゆる手段を講ずる方針らしいが、しかしどうしても密輸等による流出がやまない時は平衡稅も撤廢して銀の輸出入を自由にするまでの肚を有つてゐるさうで、かうしたら物價安から外國品の輸入も減退し經濟界の

自然 の理法から逆に銀が戻つて來ぬとも限らぬと考へてゐるやうだ、現在上海銀は主として漢口に向つて移動して居り、これは需要期に入つたことや共產地帶の回復等から來たもので舊正にもなれば上海に戻つて來るから大局的にあまり影響はなからう、北支の天津、靑島、南支の厦門、汕頭、香港等にも相當動きこれらの中には密輸されるものが少くないが、その數量は世間で取沙汰されるほどは多くないとの事だ、一體にかういふ問題は

人氣 が行き過ぎる嫌ひがあるもので、ある一點をさつて考へると、非常に憂慮に堪へないやうに見えるが、やがて反動期に入るべく、上海市場の影響を受けた當地の銀紙の開きも早晚直るものと信じてゐる、今度の上海の銀の騷ぎで一番ひどい目に遭つたのは香上銀行で從來の王座的地位から墜落し殊に他の銀行からヘッド・オバーされてゐた銀貨を現送したため昨今は取付に會つてゐる始末である、反對に支那の中央銀行以下のビッグ・スリーが上海爲替市場を制覇する結果となつたが、從來支那の要人といへば私利私慾で動くものとされてゐたが、最近は國家本位で政策を樹てるやうになり、今度の市場操作のごときも比較的嚴正に行はれ權威が保持されてゐる、しかしあまりに市場が中央銀行に操縱されるため世界的爲替市場としての上海の面白味がなく取引が減つてゐるのでいつまでもこんな

政策 をつゞけて行く譯には行くまいが、現在のやうな非常時においては已むを得ないだらう、支那側の上海爲替市場制覇の後に來るものは全國幣制統一問題だがこれは十數の地方通貨があるから容易の事業ではない

週間經濟
二日—八日迄

二日（日曜）在滿機構改革案を繞り政府難關に逢着を傳ふ

三日（月曜）ドイツの大豆再輸出は滿洲國側問題とせず
◇十一月中滿鐵貨物總輸送數の總計二百萬噸に達し前年同期比十八萬噸增
◇電業公司大連支社 人事發表さる
◇滿洲新規商談成立 豆油の南支好轉等を傳へて當市特產市場沸騰す

四日（火曜）
◇滿洲中銀の紙幣發行高 十一月二十九日現在一五六、七六〇、〇〇〇圓に達し最高記錄を示現す
◇農業移民會社は東亞勸業を增資改組し日滿合辦のものとなる模樣
◇高橋藏相の經濟政策は低金利政策を徹底するにあること三日の議會の答辯により判然す
◇全滿輸入組合は大藏省の低資の百五十萬圓を今後使用限度を緩和する事に方針變更に決定
◇十一月中の豆粕生產高二百三十一萬枚に達し最近の記錄を示す
◇國際運輸では京、阪、神に關稅、運輸案內所を設置しエキスパートを派遣する實施は來春早々
◇滿洲電業公司の業務管轄區域發表さる
◇滿洲國交通部は國鐵培養となるべき民間の私鐵敷設を認可する方針
◇關東州及附屬地は無償では返還しない旨首相[illegible]で明言

五日（水曜）滿鐵は來年度事業費總額二億圓を拓務省に認可申請中
◇新京土建工事十一月中三千萬圓を突破
◇臨時產業調査局は向ふ五ケ年間滿洲國の經濟調査を立案す
◇滿波貿易促進のため哈市に在哈人の手にて波亞銀行設立計畫進捗中の旨入報
◇石油不賣同盟說は米ソともにこれを否定してゐる旨奉天より入報

六日（木曜）大連煙草販賣同業組合創立委員會大連市役所會議場にて開催
◇十一月中大連主要特產物は大豆は前年比七八、〇七六瓲減少、豆粕、豆油は一三、〇四〇瓲、一九九〇瓲いづれも增加す
◇今年度の全滿土建工事額は一三〇、〇〇〇、〇〇〇圓を突破し奉天では十一月迄に二六、〇〇〇、〇〇〇圓に達す
◇最近の外油輸入量は每月平均二車の大量輸入をなしつゝある

七日（金曜）大連中央卸賣市場の賣上高は九五、五六七、五七圓にて前年比五萬圓を減少す
◇滿洲電業公司全滿的電燈料金の統一を研究中

八日（土曜）滿洲苹果今回の解禁は暫定的なもので、明年四月以降の對策決らず相當混亂を豫想さる
◇高粱、粟、包米の減收で部分的防穀令の施行を帰ふ

SPORT スポーツ

スピード・スケーチング（八）

齋藤兼吉

（5）スケーチングの推進力は、足の側方への蹴りと體重の移動とに依つて行はれるのだと思ひます足の蹴りのことを英語でストロークと呼んで居ます。ストロークといふ意味はボートや舟などを漕ぐといふ意味と同じだと思ひますがスケーチングのストロークは

舟の

櫓を漕ぐのと非常に似てゐるのであります。このことは餘程甘いスケーターでもハッキリ氣がついてないやうですから少し詳しく申上げます。櫓を漕ぐ時引きと押しがありますが、櫓首を手で引くと櫓先は反對側の方向へ行きますが、櫓先はスケーターの足に相當し櫓首は人間の頭部にあたります。スケートのインサイドのエッヂが氷面に喰ひ入つて外側へそれないやうにヒッカ丶つてゐる事は恰度櫓の刄が傾斜して水に切り込んで行くのと同樣な意味があるのです。それで櫓先が水に切り込んで行く時には櫓首は反對の方向にあるのです。即ちスケーターであるならば頭部が喰び込んでゐるスケーの反對に行かねばならないのです。

櫓と

スケーチングとの相違は櫓には支點があるが、人體にはこれに相當する支點が無くてそのかはり身體の重心といふのが大切な役目をなすのであります。若しスケーターが一方のスケートに乘つたま丶（體の重心がスケートの方向にあるといふこと）進んで行くやうでは、他のスケートを反對側に滑らすることが出來ないのだから、重心の移動は充分注意せればなりません、一方のスケートに乘つてゐて急に他のスケートに滑り乘らうとする時は乾度一方から他方へ跳び移るやうになるものです、この方法は良くありません。

一足

で滑つたならば、末だストロークの終らない内に徐々に體重は反對側に移す（恰も櫓首と櫓先の關係のやうにする）而して乘つて來た脚を伸ばしながら蹴るのです。そして蹴る頃はもう他の足を反對側に滑り始めるのです上手なものといふのは此の左右のストロークと重心移動の關係が終始平均がされ圓滑に出來るのです上體は絶對に上下動搖をしないで恰度船が水の上にあるやうにしなければなりません。水泳のクロールの脚を動かす時、初學者の足は單に上下運動をなすだけですが、上達して來ると脚が波動運動をして水を波狀に後方に送るものですが、スケーチングも右と重心との關係がなくなれば波狀をなしてヌラリクラリとなり、スケーチングのスネークをする時のやうになるものです。

（6）カーヴでは長短競走に依つて一樣ではないが、上體は上下動搖をさせず思ひ切つて圓の内側に傾して、足は左右共立ち圓の外側に蹴り抜くやうにせねばなりません左足のスケートがどうも滑り拔かないやうな傾向があるから此點注意せねばなりません。滑り切らないといふことは其の足に未だ多少體重が殘つてゐるといふことになるのです。

外側

へ蹴り伸ばした脚を伸ばした儘で又滑らさうとするやうな選手がありますが、あ丶するとカーヴの後半脚が次第に伸びて重心の移動も脚の蹴力も減じられてしまふものです。それでカーヴの時は特に腰を沈めるやうな氣持でないといけません。（つゞく）

本年度滿洲柔道界の

回顧と感想（五）

小谷澄之

▼…これは選手、觀衆共に洗煉されてゐることゝ、試合數の多いことにも原因してゐると思ふ。かくして第三回對鐵道省戰、新緑薫る初夏、滿洲の地に多數の新進選手の參加を得、見事遠來の友全鐵道省軍を、大將を殘して勝つことが出來た。次は七月十五日對東京學生聯盟との試合である。三勝二敗のあとをうけて、今年は第六回目の對戰である。本年度の學聯は、大將栗山五段以下五段九名、四段十四名、三段四名の元氣一杯の選手達である。豫想は大將同士ではないかと思つたが、結果として滿洲軍中堅及び伊勢五段の鋭鋒物凄く、大將副將を殘してこれまた大勝した。

▼…昨年　滿洲軍上京の際は慘敗せしも、今年は完全に敵軍をして顔色なからしめた。かくて對學聯試合も、六戰四勝二敗の記録を殘したわけである。次は九月二十三日、第一回内外地柔道對抗試合である。非常時に臨み、國民精神作興の意味を以て、拓務省主催のもとに、全國的に擧行された有意義な催してあつた。外地軍としては滿洲、朝鮮、臺灣、樺太南洋の五團體、その他は全部内地軍となり、兩軍よりは各三十名宛の選手を選出した、外地軍三十名の選手中、吾が滿洲軍選手として十二名出場するやう依頼され、去る九月五日滿洲軍十二名は當地を出發し

▼…東京に於て外地軍全部の合宿練習をなした。試合の結果、外地軍は勝尾七つを取つたがそのうち五つまで滿洲選手によつて獲得されたのである。その他、第三回全滿中等學校柔道優勝大會は、新京商業と育成學校との決戰は、新京商業學校の優勝することゝなり、内地まで滿洲代表として出場なし相當の成績を得てゐる（つゞく）

トーナメント式

新進棋戰【其二】

第一回戰の三

平手　先　四段　志澤春吉
　　　　四段　加藤富久

【圖は六二王迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	一
				王				飛		二
	歩	歩	歩	歩	角	歩		歩	歩	三
					歩		歩			四
										五
			歩		歩			歩		六
	歩	歩	銀	歩	銀	歩	歩		歩	七
				金				飛車		八
	香	桂			玉	金		桂	香	九

▲加藤氏持駒　なし
△志澤氏持駒　角

△四六銀　▲四二銀　△五五歩　▲同　歩　△同　銀　▲五四歩　△四六銀　▲四四歩　△六九玉　▲三三桂　△七八玉　▲二四歩

累計二十八手

講評　土居八段

△志澤君は敵に成角を自陣に据えられてゐる關係上、持久戰は不利とみて、仕掛けの工夫を圖るため四六銀と繰り出した。

▲加藤君は持久戰の方針の下に徐ろに駒組みを整へ、敵を手詰り模樣に導く意味の下に、三三桂と指した。

△志澤君は七八玉の處、二五歩と突き出す手段はあるけれど、四五歩、五七銀、七二玉以下や丶もすれば、敵に三五馬とのぞかれて、二五の歩を只取られる惧れが生じる。

觀戰記　七段　荻原淳

◇愈々持久戰模樣となる。志澤氏にしてみれば戰ひが持久戰にはいつては、敵馬の偉力が現はれて面白くない。そこで、早くも四六銀と攻勢に指して出た。そして次に五五歩と交換して、以下の順次進展の便宜を圖らうとする意圖が感ぜられる。

加藤氏が四四歩と、敵銀壓迫の趣向に出たのは、徐々に位を張つて馬の偉力の發揮を圖るものゝやうである。

この時志澤氏は五二飛と廻つて次に五五歩と早く攻勢に出るのではないかと見受けられたが、六九玉と自重したので、こゝに棋勢は愈々持久戰模樣となつた。

羽根フトン專門　勝山洋行　連鎖街京極・電二三二二八

日本棋院　大手合戰譜【第廿三局】

先　四段　中村勇太郎
　　二段　藤澤庫之助

—【5】—

(白)八十二黒八十三の交換などもごんなものでしたか

(黒)八十五て(た十三)のハネは、白八十五と押へられて詰りません

(黒)九十一とあわて丶下つたのは實は白(は二)のトビで活きられるのをうつかりしてゐたのですどうも慚愧に堪へません

黒(か七)白(わ八)黒(か八)白(わ九)とゆつくり打つて中を厚くし、其時黒九十二ならば(か九)と曲つて行くのです、若し又黒九十二で(か九)に押して來れば(わ十)にノビて辛抱して居るのですが、此方が譜より優つてゐました、兎に角、黒九十五とコスミツケられたのは辛かつた

戰の跡

◇白七十八又は八十で八十六に行くのは、その手自身が薄い上に、中央(ろ九)あたりから黑に攻められても薄いのであるが、地合の均衡を失つて居る刻下の形勢では、さう進んで勝負に行く氣合でありたかつた◇黒八十一と逆にツメられては、愈々地合に隔たりを生じた、といつて攻めたてる可能性のある黒も見當らない◇黒八十七て(た十三)などに切ると白八十八とツガれ、黒八十九白八十七となつて嶮しいシメツケに遭ふ、白八十六のハネは單に八十八だと黒八十六とノビられるのを嫌つたものであらう◇黒九十一の下りで右上隅の白の手段を封じ、九十五のコスミツケで此石の活を確かにしながら(た二)のツケを狙つたのは、もつかりした

●七十九かノ　六(5分)
●八十三たノ　十(4分)
●八十七そノ十三(11分)
●九十一へノ　一(6分)
●九十五かノ　二(2分)

ラヂオ

新京百キロ

(MTCY五六〇KC)(午後六時—同十時)

六・〇〇（東京より）ニュース
六・二〇　政府公報（滿語）
六・三〇　講演　一、仙臺より「東北農村青年の夕」

七・一〇（東京より）獨唱と管絃樂—新交響樂團練習所より中継
一、歌劇「ウキル（ヘルムテル）」
二、「アルーの女」獨唱伊藤武雄
日本放送交響樂團、指揮ニコライ・シフエルブラット
七・四〇（名古屋より）尺八俗曲「天然の美」外四曲、加藤溪助奏箏竟美
七・五〇（大阪より）歌謠曲「野に祈る」外四曲、みち奴、ットー管絃樂團
八・〇五（東京より）琵琶「九城」小田錦蛙作詞、吉水錦翁曲、吉水錦翁
八・三〇　時報、ニュース、日カルニュース（日語）
八・四五　國民の時間「國於ける國內的鐵道愛護運動」（滿語）京綫路局警務處長劉元禮
九・一五　ニュース、番組豫告（滿語）
九・三〇　演藝「青龍劍」（滿）雙玉班嬢娟
九・五〇　ニュース（英語）
一〇・〇〇（ハルビンより）北の時間—講演、演藝、音樂、ニュース

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・三〇　ラヂオ體操
八・三〇（東京より）經濟市況
九・四〇　經濟市況
一〇・〇〇　料理獻立、[illegible]
大連羽衣高等女學校[illegible]
一〇・四〇　經濟市況、公設[illegible]値段

午後の部

一二・〇〇　時報、經濟市況、ニュース、レコード
一・〇〇（新京より）滿洲[illegible]
二・〇〇　經濟市況
二・五〇（東京より）[illegible]

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・〇〇（大阪より）基礎佛語講座
六・三〇（東京より）聖典講座（二十五）目黒三郎
六・五一（東京より）ラヂオ體操

午後の部

八・三〇（東京より）經濟市況
八・四五（奉天より）天氣實況、
九・三〇　演藝（レコード）（滿語）
一〇・四〇（東京より）經濟市況
一〇・五九（東京より）時報
一一・〇一（東京より）經濟市況
一一・三〇　ニュース（滿語）
一一・四〇（東京より）ニュース
一二・〇〇（大連より）經濟市況
〇・一五　ニュース（日語）
一・〇〇　演藝「馬曹」（滿語）艷春院少云
二・〇〇（大連より）經濟市況
二・二〇　成人講座「現今我村應有與之時勢」（滿語）民政部總務司文書科、閻毅先
二・五〇（東京より）經濟市況、ニュース
三・二〇　ニュース（日語）
三・三〇（大連より）經濟市況
三・五〇　經濟市況（日語）
四・一〇　ニュース（滿語）
四・二〇　滿語講座、高宮盛逸
四・四〇（奉天より）日語講座、近藤壽助
五・〇〇（哈爾濱より）子供の時間
五・三〇　氣象通報、番組豫告

三・三〇　經濟市況、ニュース
五・〇〇（東京より）子供の時間　子供のテキスト特選童謠（一）ウッツタカホ、佐藤[illegible]作詞、飯田信夫作曲（二）[illegible]うさん、鈴木芳子作詞[illegible]郎作曲（三）一ネンセ[illegible]ひさ子作詞、坊田壽眞作[illegible]落書、佐野恒男作詞[illegible]作曲（五）夏の朝、佐[illegible]詞、ダン道子作曲（六）齋藤正二作詞、乘松昭[illegible]（七）僕は燕（坂本鈴子[illegible]田龍太郎作曲（八）さ[illegible]んぼ、林田須佐子作詞[illegible]作曲（九）かくれんぼ[illegible]つ作詞、成田爲三作曲[illegible]防空演習、本田[illegible]作[illegible]木すゞる作曲（一一）[illegible]はさび、小川トシ子作[illegible]完致作曲（一二）[illegible]

奉天（八九〇KC）

銘酒　白龍正宗　白龍酒造場

名家聯珠戰

講評

船會社の亂戰中に一枚加はる大汽

優秀船二隻の建造計畫樹て幹部が頑强な割込み工作

日本海の爭覇戰

京圖線、拉濱線の開通並に羅津港の築港によりその將來を保證された日本海飛躍時代をめざし、最近日本海々運線上に猛烈な爭覇戰が展開されてゐる、事變前まで僅かに浦鹽航路によつてのみ命脈を保つてゐた日本海は北鮮諸港の勃興を契機として急激に活氣づき裏日本の新潟、伏木、敦賀の三港と北鮮の雄基、羅津、淸津の三港間に貨物船、旅客船の航路が惜しく開設され、目下島谷汽船、北陸汽船、北日本汽船、朝鮮郵船、近海郵船、山下汽船、大連汽船等の各船會社入り亂れて群雄割據の亂戰をなつてゐる（カットは日本海を縱横に走る各船會社の航路圖）

▲その他、大阪商船、日本汽船、澤山商會、橋本商事等の貨物船……

（以下本文細字のため判讀困難）

船は明春より一萬噸大型貨物船を就航せしめ、淸津發の歐洲向……

定期航路新設を計畫、一昨年これを滿鐵當局に申請したが、……大汽は外國船購入から遞信省當局に不信をかつて居り、また內地汽船會社の自衛運動が禍ひして遞信省でこの大汽の割込みを積極的に認めぬため大汽の日本海割込は未だに實現されない、しかし大汽は依然としてこの希望を棄てず、年額五十萬圓程度の損失は見越しても萬難を排してこれを實現すべきであるとの首腦部の强硬意見の下にさらに熱心に諸工作を進めて居り、七千五百噸時速平均二十ノットの優秀船二隻を建造し、新潟、羅津間隔日就航の計畫案を作成し……

活動

は頗る注目される、なほこの大連汽船の進出は日本海定期航路の諸汽船會社に大脅威であつて、これら諸會社は極力この阻止に向つて潛行運動を續けてゐるが……

大連

……

感激の"義人村上"

紅綬褒章の御沙汰に

長き滿では北滿の義人、目下帝大都築外科に入院加療中の村上久米太郎氏に對し、六日附で紅綬褒章下賜の有難き御沙汰があつた、……

（寫眞は聖旨を傳達され病院のベッドに感激する村上氏と看護の靜代夫人愛兒、右端は……）

女房斬り犯人まだ捕はれず

……

癌治療の福音

人工ラヂウム實用化

理研、仁科博士が研究

【東京特電九日發】一グラム二十萬圓もする滅法に高いラヂウムを人工的に造ることは世界物理學者の研究の焦點となつて居り、わが國でも理研仁科研究室で斯界の權威仁科博士の指導の下に研究を進めてゐたが、いよ〳〵實用的領域までに進み一大センセイションを捲起してゐる

この人工ラヂウムの本體は色々な物質に天然ラヂウムから出るアルファー線や百萬ボルト級の高電壓により、水素原子などをあてるとあてられた物質の原子……

バカな暖かさデスなあ…

氷が溶けてスケーターの悲憤

まだ二三日は續きさうです

この二三日めつきり暖かくなり大陸的の酷寒から解放された感があるが、この現象はどうも全滿を通してさうらしい安東では例年にない早い結氷を見てスケートファンを悦ばせてゐた鴨綠江も二三日來の小春日和に再び流氷を見るに至つた、奉天も同樣で八日の如きは氣溫も十度といふ著しい昇り方で、恰も解氷期の感があり

暖かくて助かりますれ、滿洲も日本人が住み良い平和境となつたお蔭ですよ

と喜ぶものがあるかと思へば一方では毎夜徹夜までして撒水し立派に出來上つたリンクが一夜の中にサラリと溶け氷どころか黑い土が現れ、スケーターをして悲憤慷慨させてゐる等悲喜交々の情景を描いてゐるが、十二月に這入つて十度を越したのは大正九年の十度九以來十四年振りである、これも所謂三寒四溫的現象と觀られてゐるが、右に關し若草山では語る

▽…今月 初めに冬らしい寒さが訪れ氣溫も零下四、五度位だつたが六日頃から南風が强く氣溫も上昇した、これは南支方面にあつた高氣壓が東に南下したためで、兩三日の氣溫は十度を越え一昨日昨日の最高は十一度と例年に比しバカに暖かいが、今日あたりが絕頂と見られ低氣壓の東進と共に本格的寒さに入るでせう、然し今の處急激に惡化の模樣はないかと思ひます……

【ハルビン特電九日發】北滿の冬は例年十二月初めにおいて零下十度乃至十五度となり獨特の極寒の季節に入るのだが本年は非常に暖かく結氷も一週間餘り遲れたが、八日の如きは正午三度で松花江の氷の表面が溶け交通に支障を來したほどだつた、ハルビン氣象觀測所員の談によれば

▽…北滿 はシベリアにおける高氣壓の影響で冬は北風に見舞はれるのだが今年は何故か反對の現象が現はれ緩慢な南風が襲ふので十二月の氣溫は三十年來初めての暖かさだ、併しかういふ現象は突然反對に變るものであるから充分警戒を要すると

× × ×

"海の三宮樣"國都御訪問

滿洲國皇帝と御會見

奉天撫順をも御視察

御元氣に九日夜大連へ

【新京電話】"海の三宮樣"御便乘の急行は六日夜十時三十分すべるが如く新京驛ホームに到着した、やがて列車最後部展望車より颯爽たる御英姿を現された久邇、伏見、朝香の三宮殿下には淺野、澁谷、山岡各隨附武官を隨へさせられて御降車、滿洲國御訪問の第一歩を力强く印され、稻川驛長の御先導にて立ちならぶ日滿大官の奉迎裡を驛貴賓室に入らせられた、驛貴賓室において菱刈、津田陸海司令官、鄭國務總理はじめ日滿官民代表の伺候を受けさせられた三殿下には直に駐滿海軍部差廻しの自動車に御便乘日滿官民、各學校、團體の奉送迎と軍警の御警備裡に一路御宿泊所ヤマトホテルに向はせられた、かくて御入京第一夜を御假泊所ヤマトホテルに明かされた三殿下には早朝、昨來、長途の御旅行に些かの御疲勞の御樣子もなく午前七時五十分ヤマトホテル御發同八時新京高女校に御成り、白石參謀より滿洲に關する御講話を御聽取の後、同九時三十五分駐滿海軍部を御訪問、高等官以上の伺候を受けさせられ、津田司令官より駐滿海軍部の現狀を御聽取ついで十時新京神社、十時二十分忠靈塔をそれ〴〵御參拜の後、十時四十分關東軍司令部を御訪問、菱刈軍司令官の御先導にて部內を御一巡の上、貴賓室において菱刈司令官より軍狀を御聽取の後、十一時四十分宮內府を御訪問、勤民樓において滿洲國皇帝陛下と御會見、ついで御午餐をともにせられて暫く御歡談の後、午後一時半辭去、國都建設局に向はせられ同局屋上より阮局長の御說明にて親しく國都の建設狀況を御視察の上三時ヤマトホテルに御歸還あらせられたが、同夜は菱刈軍司令官主催の晩餐宴に臨ませられた、かくて親しく國都の御視察を滯りなく果させられた三宮殿下には八日午前七時發特別列車にて撫順、奉天御視察の途につかせられた

【奉天電話】"海の宮樣"八雲副艦長久邇宮朝融王殿下、淺間士官候補生伏見宮博英王殿下、八雲朝香宮正彥王殿下の三宮殿下には御徽行にて御附武官を隨へさせられ六日"はと"にて御通過、新京に向はせられ八日午前十一時廿八分奉天驛に御英姿を現せられ在奉官民、知名士に御會釋あり、直に前夜來奉せる八雲士官候補生と共に同五十分撫順に向はせられ炭都御見學の後、午後五時五分御歸奉遊ばされ直に御宿舍ヤマトホテルに御小憩の後在奉日滿官民の伺候を受けさせられ、午後六時四十分ホテル御出發、午後七時より總領事の招待の晩餐會に御出席遊ばされ、館員一同御出迎裡に領事館に入らせられ、記念撮影の後卓子に就かせられ三毛〇〇師團長、立川領事館警察署長、稻葉醫大學長、向坊勸業社長等二十數氏御陪食に列席したが三殿下には御疲れの樣子もあらせられず御快活に御談笑あらせられ若き海の宮樣として終始せられたと洩れ承る、斯くて奉天に於ける第一日の御日程を終へさせられ同九時四十分ヤマトホテルに入らせられた、九日早朝御宿舍ヤマトホテルに御起床遊ばされた三宮殿下には午前九時ホテル御出發、奉天神社、忠靈塔御參拜、城內宮殿、國立圖書館を御見學の後、北大營に赴かれ戰跡を御見學、事變當時を偲ばれ北陵に御立寄り遊ばされ北陵の冬景色を賞でさせられ午後零時十五分奉天の視察を了へさせられヤマトホテルに御歸館、御晝食を採られ同一時四十三分發"あじあ"にて日滿官民、知名士多數の御見送り裡に御機嫌麗しく一路歸途に就かせられた

御眞綿を捧持して

……れを捧持し傳達のため八日午後二時新京に到着した（寫眞左が新京驛到着の土岐事務官）……の外務省警察官の苦勞……宮內省土岐事務官は之……

三人制團體卓球

…午前中の成績…

本社後援、滿洲卓球協會主催の第一回三人制團體卓球大會は九日午前九時より伏見臺小學校屋內體育場に於て十三チーム參加の下に開催したが、滿洲卓球界の最初の試みたる三人制團體爭霸戰とて觀衆場に滿ち非常な盛會を呈した午前中の戰績左の如し

◇第一回戰

▼南山寮4—0丸一クラブ 川島（3—0）上瀨、田代（3—0）太田（二回戰）川島（3—0）岡本

……

▼滿洲銀行4—0國際運輸B 原（二回戰）小川（3—1）原 殿（3—0）弘中、相島（3—0）菊川、河田（3—0）因藤 （二回戰）河田（3—0）弘中

▼國際運輸A組4—0大森組 宮本（3—1）古根、弘中（3—0）二階堂、永野（3—0）深井（二回戰）宮本（3—0）古根

▼大商クラブ（棄權）國際商事

（寫眞は試合）

大連燐寸會社の火事騷ぎもなさまつて、ほつと一息吐いた八日午後九時ごろ、大連消防署に又も非常ベルがけたゝましく鳴り響いた。

◇

依つて消防隊が時を移さず現場に急行したが報知のあつた場所は何等變つた樣子もなく、只土佐町交番の警官が一人居るのみだつたので、驅けつけた消防自動車四臺が狐につまゝれた形でポカンと並び、そのまゝ退却を餘儀なくされたといふナンセンス――。

◇

即ち市內土佐町三二番地鄭鐵生方では當夜暖をとるためオンドルの釜を焚んにたきつけてゐた所、水が蒸發し盡して釜が眞つ赤にやけた結果、煙が燃えて濛々と黑煙をあげ出したのを附近通行中の滿人が發見びつくりして消防署に注進したもので、

◇

火は逸早く驅つけた前記警官がバケツ一杯の水で消し止めたといふ飛んだ消防泣かせの奇騷だつた。

救はれた狂母

"噞の娘"から

【チチハル特電九日發】悲慘なる運命に弄された老狂女が手に握つてゐた一通の戶籍謄本が實の娘と結ぶ奇しき緣の絲となつた北滿漫夜話がある――長崎縣西彼杵郡伊王島村生れ福島ミヤ（五一）は今を去る三十年前鄕に咲く

大和撫子

として黑龍江省大黑河に吳越の客を迎へてゐるうち一支那人に落籍され人目も羨む生活を營んでゐたが、悪性の腦梅毒から遂に半ば狂人化するに至つたゝめ夫からも見放され、本春放浪の身をチチハルの舊友の某滿人宅に寄せたものゝ、故鄕に殘したわが娘戀しさから矢も楯もたまらず去る十一月廿三日領事館警察署に古ぼけた戶籍謄本を持參して娘の搜查を願出たので同署でも

痛く同情

し原籍地に照會の結果搜し求める"噞の娘"みつ子は同縣同郡高濱村に現存してゐることが判明、しかも親を想ふ情愛に溢れ、一通の手紙と金六十圓を送付してきたのでミヤは近く歸國することゝなつたが、みつ子の寄せた手紙は次の如くである（原文のまゝ）

私の實母福島ミヤが此の度當地警察署よりのお知らせによりまして御地て御厄介にあづかつて居ることを知りました、母は私が生れて僅か九ケ月位の時、滿洲に渡つたさいふことを聞いてゐるのみで、私が十五歲の時、唯一目あつたことがありましたが、今ではその顏さへ知つて居りません、然し棄てられた母さいへども、肉身の事ゆへ扶養して行く覺悟はして居りますが、唯今の私は漸やく生活をしてゐる位で殆んど蓄へもありませんが、こゝに六十圓だけ同封してお送り致します、甚た勝手なお願ひでは御座いますが、正月前歸宅する樣お取計ひ下さい

近日發表　コクレス　二重時計硝子

由比正雪（112）

悟道軒圓玉演　武田一路畫

俺は大名になるよ

扨、黑田家では輕き身分の槍持丹助が今日身を挺して、衆人環視の繁華なる市街に於て優れたる働きを致し、然もそれは池田侯の危難を救ひしは眞に當家の面目にも相成る事と、早速士分に取立てる事にした所へ池田家より丹助を家來に申受け度いと折入つての所望これを手放すは遺憾であるけれどそれを拒むと恰も他に人なきが如く思はれるも殘念と、そこで丹助を池田侯に進ぜる事にしたは、最屓の藝人に若旦那がお時計頂戴と出られたやうな工合。

其の時丹助は日頃學問の師といたした牢助に對ひ、

「おれは漸く池田侯に眞價を認められて其家來になる事になつた。就ては貴公であるが、おれより人物が上だ。池田に仕へる望みがあらばおれが周旋をする」

これを聞いた牢助、

「御厚志は辱けないが拙者は大名には仕へぬ。當分浮浪人になつて居る。若し拙者に富貴榮達の望みがあらば[illegible]に諸侯の臣として多少世上に名も知られて居たであらうと言つて拙者も此の大部屋に仲間として永く居るは不本意。何日かは世に出る時節もあらう。拙者が世に出る事にならば天下の諸侯なる。池田侯は賢君と承はつて居るが五十米のために腰を屈するは男子としての恥辱だ。依つて貴公の厚意にも背く、此の儘捨て置いてくれ」と斯う答へた。丹助は此の牢助を畸人だと思つた。扨て部屋の者にも別れを告げて池田侯に仕へ戸村丹三郎と久々にて親に命けられた名を呼ばれる事になつた。

ところで其食祿は二十石五人扶持、位置は士分、殿樣に御目通りのならぬ者は士分ではない。この又士分の中にも上中下と三つに分れてゐて。丹三郎はその中位に居る、上屋敷の長屋に住み僕を一人召使ひ、目下無役のことゝて何の用もなく、只ぶら〳〵遊んでゐるが殿樣が登城する時はその警護として附添ふ、先づ生活は安定した

扨、この時池田家の當主は新太郎光政侯、武藏守になる望みを有つてゐたがこれは許されなんだ。武藏守にならずんばおれは一生通稱で終ると言つて新太郎とのみ名乗る氣慨のある聰明なお方、物の役に立つ者は舊習を打破つて引立てる。それであるから頭腦の良い人には有難い殿樣であるが、先祖のお庇で大祿を取り高い位置を占めてゐる者には氣味の惡い主人だと思はれる。

それに光政公に大いなる利益を與へたは熊澤次郎八、號蕃山がある。これが優れた人物、熊澤蕃山の才氣と荻生徂徠の博學と伊藤仁齋の德行と此の三つを合してフイにすると、日本に聖人が出來ると云はれた程です。

此の蕃山は父を野尻藤兵衛一利と云ひ、加藤左典厩嘉明に仕へたが、浪人して京都に隱居した。此人の妻卽ち蕃山の母は熊澤氏でそれで蕃山熊澤を名乘る。幼年の頃は佐七郎と云つた。十六歳の時に池田侯に仕へて名を次郎八と改めた。

すると寛永十四年肥前島原のクリスチヤンの亂に就き其追討として九州の諸侯が出陣する。池田侯の居る所は中國であるがこれも出陣する事になつた。蕃山の次郎八は此の戰爭に加はらんものと願書を出してが、未だ元服もせぬものを此の出征軍に加へる事はならぬとの沙汰。

次郎八大いに憤慨して許しも得ず元服した。これは一人前の男に成つた事です。然るに戰爭は九州の諸侯によつて鎭定し、是が爲に池田光政侯は出陣するに及ばずと幕府よりの達しを受けた。さて斯うなると次郎八は自儘で元服したは法を犯した事になり。扨て[illegible]を致し……今で申すと辭職して母方の祖母伊庭氏の郷里近江の桐原に引取つた。此の時に島原の戰爭に浪人分として出陣した父の藤兵衛は貧窮をして此の桐原の伊庭氏の許にて養生をして居た。

因て次郎八は父に就き兵書を讀み又孔子傳來の儒學を研究して武人より身を轉じて儒者にならんと決心した。